

令和2年度（2020年度）

図書館要覧（訂正版）



オーテピア高知図書館

高知県立図書館・高知市立市民図書館

図書館の自由に関する宣言

1979年改訂（主文）

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

目 次

I 図書館等複合施設「オーテピア」の概要	1
1 沿革	
2 受賞歴	
3 建物概要	
II オーテピア高知図書館の概要	4
1 基本理念	
2 基本方針	
3 基本方針の実現に向けたサービス・取組【施策体系】	
4 沿革(開館後の経過)	
5 フロア概要	
6 開館時間、休館日	
7 高知県立図書館・高知市民図書館のネットワーク	
III 組織	9
1 組織及び事務分掌	
2 職員構成	
3 高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約	
4 高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約	
5 図書館協議会（県・市）	
6 サービス計画推進委員会	
IV 令和2年度事業の概要	15
1 基本方針の実現に向けたサービス・取組	
2 令和2年度主要行事等予定	
3 令和2年度当初予算の概要	
V 令和元年度事業実績	18
1 利用状況	
(1) 開館日数	
(2) 月別入館者数	
(3) 有効登録者数	
(4) 貸出利用者数	
(5) 貸出資料点数	
(6) 団体貸出点数（他の図書館との貸借を除く）	
(7) 相互貸借	
(8) 他館への複写依頼	
(9) 予約受付数	
(10) 電子書籍のタイトル数（令和2年3月31日現在）と利用状況	
(11) オーテピアアプリの利用状況	
(12) 視聴覚資料の利用状況	
(13) データベースの利用状況	

(14) 電子情報端末の利用状況	
(15) 収蔵品検索データベース	
(16) 複写利用数	
2 資料の整備状況	26
(1) 所蔵資料	
(2) 受入・除籍点数	
(3) 新聞の受入状況	
(4) 雑誌（タイトル数）の受入状況	
(5) コレクション	
① 県立図書館所蔵貴重資料	
② 市民図書館特設文庫	
VI 各サービスの取組状況	32
1 地域を支える情報拠点機能の充実	
(1) 資料・情報の提供（貸出し・閲覧・予約）	
(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供	
2 暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援	34
(1) レファレンス・サービス	
(2) 課題解決支援サービス	
① ビジネス・農業・産業支援サービス	
② 健康・安心・防災情報サービス	
③ 情報リテラシー向上支援サービス	
④ 行政支援サービス	
⑤ アウトリーチの実施状況	
3 利用者に応じた図書館サービスの充実	40
(1) 児童サービス	
(2) ティーンズ・サービス	
(3) 多文化サービス	
(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス（バリアフリーサービス）	
4 連携・支援及び図書館の活用	45
(1) 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）	
(2) 高知市全域サービスの拠点（市民図書館機能）	
(3) 県立学校等との連携・協力（県立図書館機能）	
(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携	
5 司書の専門性の向上	52
6 その他の図書館主催行事	53
オーテピア高知図書館アルバム～写真で振り返るオーテピア高知図書館の1年～	55
VII オーテピア高知図書館におけるボランティア活動	58

VIII 広報活動等	59
1 見学・視察、インターンシップ・職場体験等の受入状況	
2 講師派遣	
3 メディア掲載（主なもの）	
4 高知県及び高知市の記者室への取材依頼（情報提供含む）	
5 SNS（ブログ、Facebook）の発信状況	
6 広報物一覧	
7 ウェブ・サイトアクセス状況	
IX 統計資料	64
1 データで見るオーテピア高知図書館の現状	
2 数値目標	
3 行事一覧	
4 展示一覧	
5 グループ室・研究個室・視聴ブースの利用状況	
6 公開書庫・塩見文庫の利用状況	
7 貸し施設（ホール・研修室・集会室）の概要と利用状況	
8 駐車場の概要と利用状況	
X 高知県立図書館	76
1 県立図書館機能	
(1) 市町村図書館への支援	
(2) 県立学校図書館等との連携・協力	
2 出版事業	
3 沿革	
4 条例・規則等	
(1) 高知県立図書館の設置及び管理に関する条例	
(2) 高知県立図書館の管理運営に関する規則	
(3) 高知県立図書館利用規程	
(4) 高知県立図書館資料収集基本方針	
(5) 高知県立図書館資料収集・選定規準	
XI 高知市立市民図書館	96
1 市民図書館機能（高知市全域サービスの拠点）	
地域図書館・図書室所蔵資料	
2 出版事業	
3 第44回 高知県短詩型文学賞	
4 高知市立市民図書館70周年記念事業	
5 沿革	
6 条例・規則等	
(1) 高知市立市民図書館条例	
(2) 高知市立市民図書館条例施行規則	
(3) 高知市立市民図書館資料管理規則	
(4) 高知市立市民図書館資料利用規則	

- (5) 高知市立市民図書館資料再利用実施要綱
- (6) 高知市立市民図書館資料収集方針
- (7) 高知市民図書館資料収集基準
- (8) 高知県関係資料の取扱い要項

I 図書館等複合施設「オーテピア」の概要

I 図書館等複合施設「オーテピア」の概要

1 沿革

(1) 開館までの経過

H20.1	県市連携会議において岡崎誠也高知市長から尾崎正直高知県知事に、高知市立追手前小学校敷地を整備先とした図書館の合築を提案
H22.8	県・市職員によるワーキンググループ（追手前小学校敷地への県市の新図書館整備のための検討会）が合築に関する報告書を作成 県市連携会議において、尾崎知事・岡崎市長が追手前小学校敷地に県市図書館を合築するための基本構想策定に、連携して着手することに合意
H22.10	県・市議会において基本構想関連予算が議決 新図書館・新点字図書館・科学館の各基本構想検討委員会が発足
H23.2	県市で「新図書館基本構想中間報告書（案）」のパブリックコメント実施（2/9～3/8） 県市で「新図書館フォーラム」を開催（2/11四万十市、2/12高知市、2/13安芸市）
H23.3	基本構想検討委員会で「新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想」報告書を取りまとめ
H23.4	県市で「新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想」を策定 県市で「新図書館を一体的に共同して整備することを目的とした基本協定書」を締結 高知県教育委員会事務局に新図書館整備課を設置 高知市民図書館に新図書館建設室を設置 ※連携のため、新図書館整備課と新図書館建設室を同一の場所に置く
H23.7	県市で「新図書館等複合施設整備基本計画」を策定
H24.1	県市で「新図書館住民説明会」を開催（1/20高知市、1/21四万十市、1/22安芸市）
H24.3	「新図書館等複合施設基本設計」が完了
H25.1	県市で「新図書館等の実施設計に関する説明会」を開催（1/25四万十市、1/26安芸市、1/27高知市） 追手前小学校解体工事及び樹木移植工事等のため地元向けに「新図書館等複合施設の工事説明会」を開催
H25.3	追手前小学校が閉校。23日、閉校式を開催 追手前小学校解体工事着手（H25.8完了） 追手前小学校樹木移植工事着手（25.8完了）
H25.7	追手筋遺跡埋蔵文化財発掘調査着手（H28.1完了） 県市共通利用カードの発行を開始
H25.8	「新図書館等複合施設の実施設計」が完了
H26.7	新図書館等複合施設の建設工事に着手
H26.9	新図書館サービス計画作業部会を設置
H27.5	遊歩道第一期工事着手（H27.9竣工）
H27.6	県市図書館情報システムを統合
H27.9	公募により、新図書館等複合施設の愛称を『オーテピア』に、科学館の名称を『高知みらい科学館』に決定
H27.10	「知の拠点としての新図書館サービス検討委員会」を開催（分科会を含めH28.12までに計21回開催）
H27.12	市民図書館本館が市庁舎建設に伴い閉館
H28.4	市民図書館本館がオーテピアの建設地の西側に仮設図書館として開館
H28.10	「オーテピア高知図書館サービス計画（案）」のパブリックコメント実施（10/21～11/19、33件）
H28.11	新図書館等複合施設「オーテピア」に関する説明会の開催（11/4高知市、11/5四万十市、11/6安芸市）
H29.1	「オーテピア高知図書館サービス計画」を策定
H29.2	新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークが決定
H29.3	「オーテピア高知声と点字の図書館サービス計画」を策定
H29.6	外構工事着手（H30.2竣工）
H29.10	新図書館等複合施設「オーテピア」のプレウェブサイトを開設 県市で「高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約書」を締結 県市で「高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約」を締結 高知みらい科学館条例を公布
H29.11	教育機関として「高知みらい科学館」設置 オーテピア開館前イベントを開催（11/4越知町、11/5黒潮町、11/23田野町、11/26高知市、12/3香南市）
H29.12	新図書館等複合施設「オーテピア」竣工 28日、新図書館等複合施設「オーテピア」への移転作業のため高知県立図書館が閉館 遊歩道第二期工事着手（H30.3竣工）

- H30.2 高知市立子ども科学図書館が閉館
- H30.6 追手前小学校メモリアルスペース整備工事着手（H30.7竣工）
オーテピアウェブ・サイトを公開

（２）開館後の経過

H30.7	オーテピア開館（7月24日火曜日、午前10:00） 同日、開館セレモニー、開館記念講演を実施 同記念講演は9月までに全5回実施 開館日前日、オーテピア開館記念式典を開催
H30.8	オーテピア来館者10万人突破（8/16）
H30.12	オーテピア来館者50万人を突破（12/27）
R1.6	ハーバード大学クロコディロス2019高知公演（2019年度第69回高知県芸術祭イベント）をオーテピア館内や近隣商店街で開催（6/29）
R1.7	オーテピア来館者100万人を突破、オーテピア来館者100万人達成セレモニーを開催（7/2）
R1.7	オーテピアアプリ提供開始（4/4）
R1.10	オーテピアPRキャラバンを開催（10/27本山町）
R2.3	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため臨時休館（3/4～24）

【令和元年7月2日（火） オーテピア来館者100万人セレモニーの様子】



2 受賞歴

- ・第34回高知市都市美デザイン賞（主催：高知市）
- ・2018年照明普及賞（主催：一般社団法人照明学会）
- ・第53回日本サインデザイン賞（主催：公益社団法人日本サインデザイン協会）
- ・日本建築学会作品選集2020（主催：一般社団法人日本建築学会）

3 建物概要

名称	オーテピア		
用途	図書館、視覚障害者情報支援拠点施設、科学館		
建築主	高知県		
管理	高知市		
運営	高知県及び高知市		
所在地	高知市追手筋二丁目1番1号		
用途地域	商業地域	防火地域	準防火地域
敷地面積	6,605.76㎡（多目的広場・遊歩道を含む）	建築面積	4,182.40㎡
延床面積	22,765.93㎡（機械式地下駐車場を除く）うちオーテピア高知図書館 17,780.72㎡		
高さ	38.51m（高知みらい科学館プラネタリウムドーム屋根を含む）		
階数	5階（建築基準法上は地上9階、地下1階） うちオーテピア高知図書館は1・2・M3・3・M4・4・M5階		
構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造		
基礎	既成杭（先端翼付き回転貫入鋼管杭）		
免震	2階梁下に高減衰系積層ゴム、鉛プラグ入り積層ゴム、直動転がり支承、オイルダンパーを用いた中間層免震構造		
外壁	軒天・1階	RC打ち放し（杉板型枠、フッ素樹脂表面保護材）	
	1階	高温熱処理木材	
	2～5階	外部化粧パネル（GRC、低汚染型フッ素塗装、木目調）	
屋根	外断熱露出A防水、フッ素ガルバリウム鋼板		

Ⅱ オーテピア高知図書館の概要

II オーテピア高知図書館の概要

オーテピア高知図書館は、県立図書館と市民図書館本館のそれぞれの役割と機能を果たしながら、共通する業務を一体的に行おうとする図書館です。それにより、両館の担ってきた独自の機能を今まで以上に発揮しながら、県民・市民の利便性を高め、充実したサービスを提供することにしています。

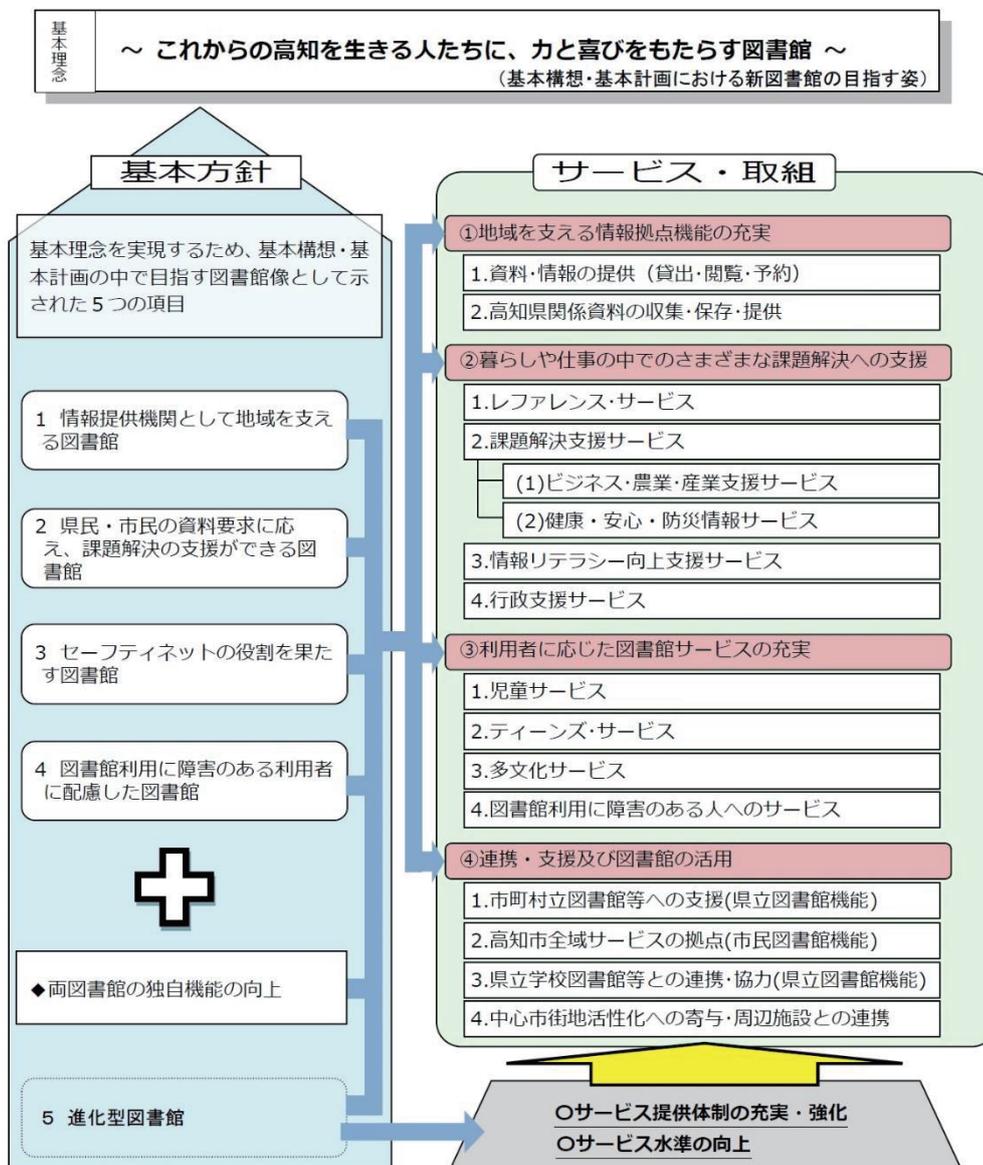
1 基本理念

～これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館～

2 基本方針

- 1 情報提供機関として地域を支える図書館
- 2 県民・市民の資料要求に応え、課題解決の支援ができる図書館
- 3 セーフティネットの役割を果たす図書館
- 4 図書館利用に障害のある利用者に配慮した図書館
- 5 進化型図書館

3 基本方針の実現に向けたサービス・取組 【施策体系】



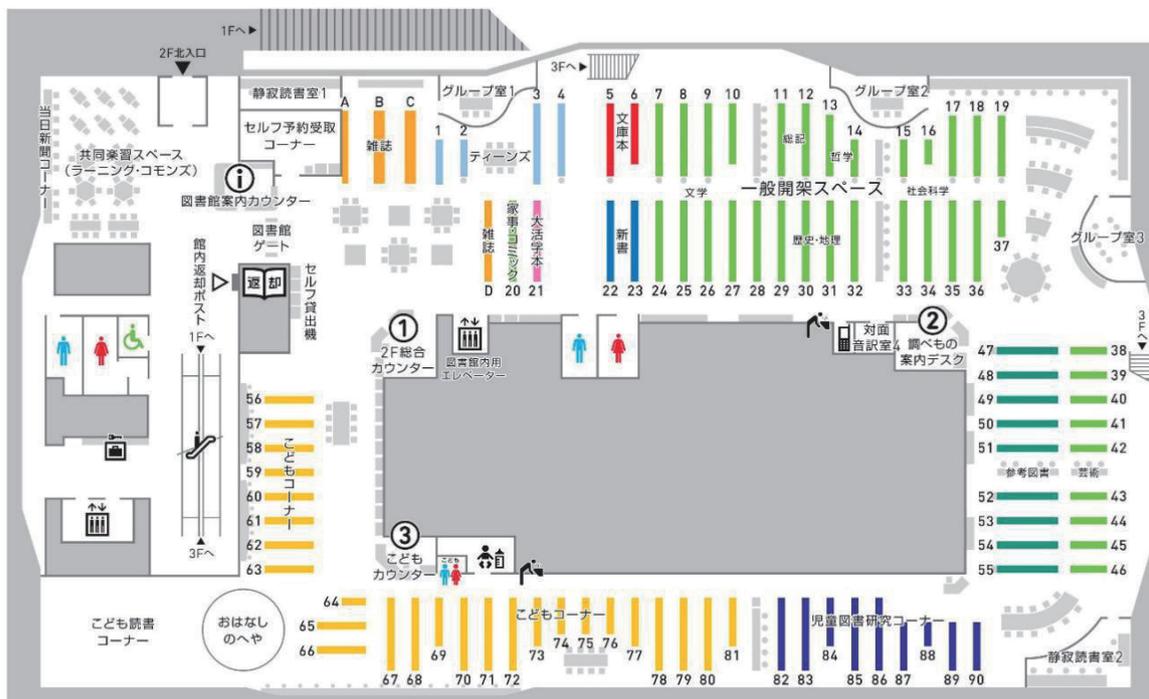
4 沿革（開館後の経過）

H30.7	オーテピア高知図書館開館（7月24日火曜日、午前10:00） 同日、開館セレモニー、開館記念講演を実施 同記念講演は9月までに全5回実施 開館日前日、オーテピア開館記念式典を開催
H30.9	児童図書選定支援コーナー、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写サービス提供開始（9/1） 「公開書庫」の利用を開始（9/5） 図書館総合展2018フォーラムin高知（主催：図書館総合展運営委員会）を開催（9/22）。関連行事として、 図書館海援隊フォーラム2018（主催：図書館海援隊）を開催（9/23）
H30.11	「放送大学高知学習センターにおける連携協力事業の実施に関する放送大学高知学習センターと高知県立 図書館、高知市立市民図書館との覚書」の締結
H30.12	高知県庁県民室に返却ポスト設置（12/12）
H31.1	第1回図書館連続講座を開催（1/5） 同連続講座は3月まで全3回実施 貴重資料閲覧開始（1/9） マイクロフィルム閲覧再開（1/15）
R1.7	オーテピア高知図書館広報紙『コトノハ』創刊
R2.2	第41回（2019年度）図書館建築研修会（主催：日本図書館協会図書館施設委員会）の開催（2/22～23）
R2.3	『オーテピア高知図書館ガイドブック』発行 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（3/4～24）

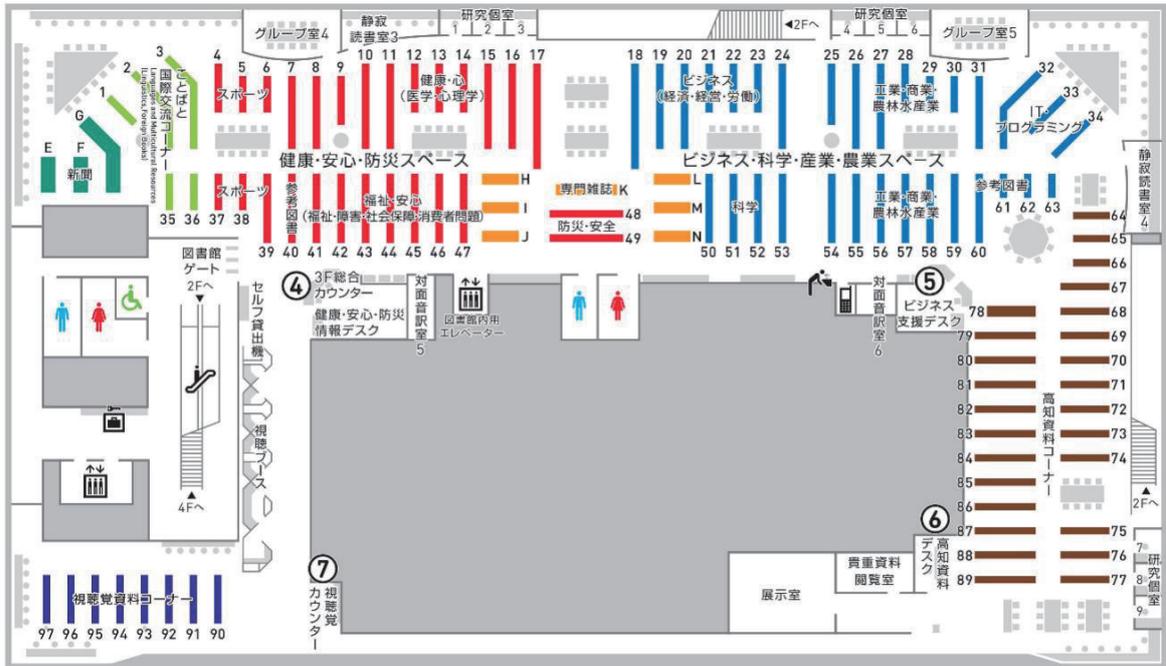
5 フロア概要

(1) 平面図

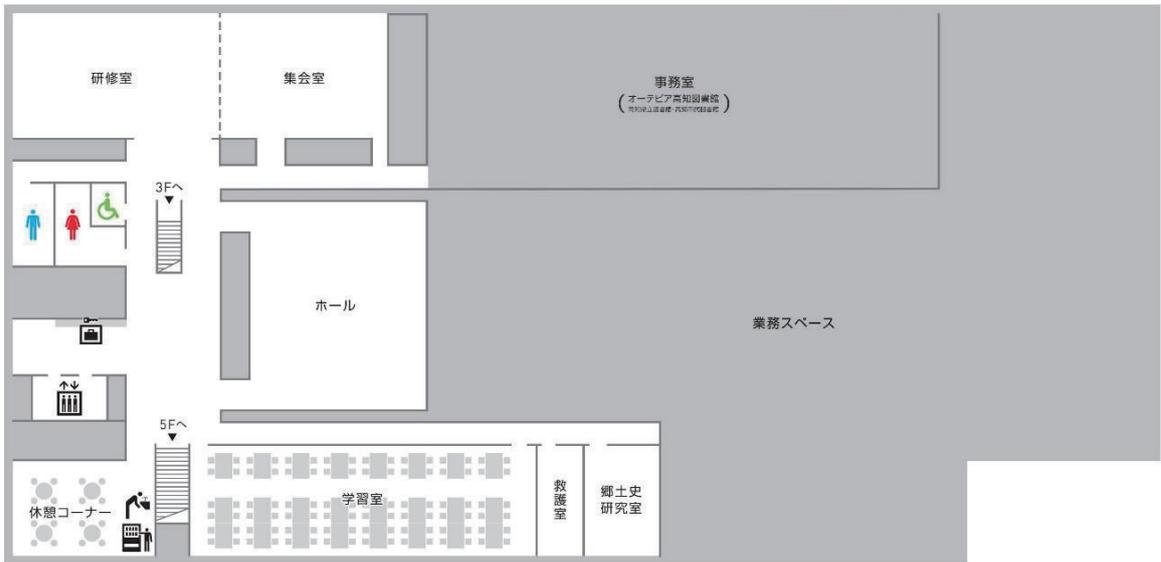
2階



3階



4階



(2) 各階設備等

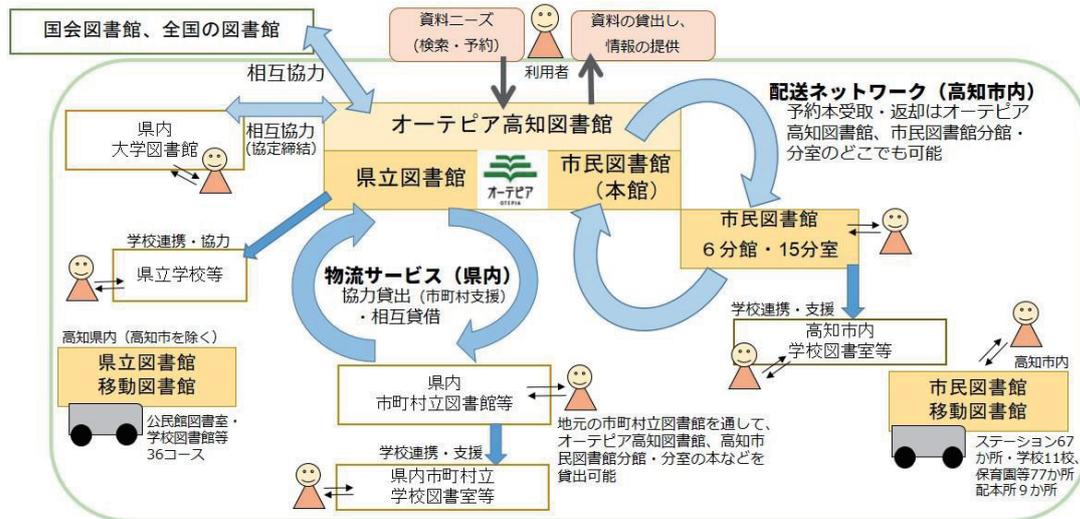
2 階	一般開架スペース（文学、総記、歴史・地理、哲学、社会、政治、法律、教育、芸術、参考図書、家事など）	
	データベースコーナー、調べもの案内デスク	
	雑誌コーナー、ティーンズコーナー、展示スペース、2F総合カウンター	
	こどもコーナー、児童図書研究コーナー、こども読書コーナー、おはなしのへや、こどもカウンター	
	児童図書選定支援コーナー、ベビールーム（授乳ブース2、調乳用給湯器1台、おむつ替えシート2台）、こども用トイレ	
	セルフ予約受取コーナー、館内ポスト室、図書館案内カウンター	
	共同学習スペース（ラーニング・commons）、当日新聞コーナー	
	閲覧席	387席
	諸室	グループ室3室、静寂読書室2室、対面音訳室1室、携帯電話コーナー
機器	セルフ貸出機7台、図書検索機9台、図書館ゲート2台	
3 階	健康・安心・防災スペース、3F総合カウンター（健康・安心・防災情報デスク）、新聞コーナー	
	ビジネス・科学・産業・農業スペース、ビジネス支援デスク、データベースコーナー	
	ことばと国際交流コーナー、視聴覚資料コーナー、視聴ブース（A～G）、視聴覚カウンター、AV視聴室	
	高知資料コーナー、高知資料デスク、展示室、貴重資料閲覧室、ボランティア活動室	
	閲覧席	228席
4 階	諸室	グループ室2室、静寂読書室2室、対面音訳室2室、研究個室9室、携帯電話コーナー
	機器	セルフ貸出機2台、図書検索機10台、図書館ゲート1台
4 階	貸室	ホール（120席、机なし200席）、研修室（90席）、集会室（72席）
	学習室（96席）、休憩コーナー、救護室、郷土史研究室、図書館事務室	
その他	1階にはオーテピア高知図書館の配送作業スペース、業務用車庫、東・西ブックポスト室などがある M3・M4・M5階には書庫や集密書架、貴重書庫、防災備蓄庫がある	

6 開館時間、休館日

開館時間	火曜～金曜：午前9時～午後8時 土曜：午前9時～午後6時（7・8月は午後8時まで） 日曜・祝日：午前9時～午後6時
休館日	月曜日（祝日の場合は開館） 毎月第3金曜日（8月及び祝日を除く） 8月11日を含む4日間（資料特別整理期間） 年末年始（12月29日から1月4日まで）

7 高知県立図書館・高知市民図書館のネットワーク

(1) 図書館ネットワーク



※オーテピア高知図書館、高知市民図書館分館・分室での利用登録は県内在住・在勤・在学を問わない。
 ※オーテピア高知図書館及び高知市民図書館分館・分室で貸出した資料は、県内市町村立図書館室等の窓口で返却が可能。
 ※県立図書館の移動図書館のみ、利用は団体貸出に限る。高知市民図書館の移動図書館での貸出しには専用の利用登録が必要。
 ※移動図書館の巡回場所の数は、令和元年度実績値。

(2) 情報システム

平成27(2015)年6月に、従来の高知県立図書館情報システム、高知市民図書館情報システムを統合し、現在の新図書館情報システムの暫定稼働を開始した。

平成30(2018)年7月には、オーテピア高知図書館の開館に合わせて本稼働を開始した。

① 使用パッケージ

- ・図書館情報システム・・・富士通 iLisfiera V3
- ・収蔵品管理システム・・・富士通 Musetheque V4
- ・情報共有システム・・・サイボウズ Garoon V3

② 端末台数

設置館	内容
オーテピア高知図書館	<業務用端末> 業務端末70台、ノート型業務端末26台、タブレット型業務端末26台 蔵書点検・捜索用ハンドヘルド端末12台、図書館ゲート3台 <利用者用端末> 利用者用蔵書検索端末22台 データベース・国立国会図書館デジタル化資料・インターネット閲覧用端末21台 CD・DVD-ROM閲覧用端末1台、ノート型利用者端末12台 タブレット型利用者端末9台、書庫出納お知らせ用端末7台 セルフ式貸出機9台、セルフ返却装置3台、セルフ予約受取棚1式 <高知県立図書館市町村立図書館等支援業務用端末> 業務端末2台、モバイルノート型業務端末3台、 移動図書館用ハンドヘルド端末2台 <高知市民図書館学校図書館支援用端末> ノート型業務端末1台
市民図書館分館・分室	<業務用端末> 業務端末40台、ノート型業務端末6台、蔵書点検・捜索用ハンドヘルド端末21台 <利用者用端末> 利用者用蔵書検索端末33台
市民図書館移動図書館	<業務用端末> 業務端末2台、移動図書館用ノート型業務端末4台、移動図書館用ハンドヘルド端末4台

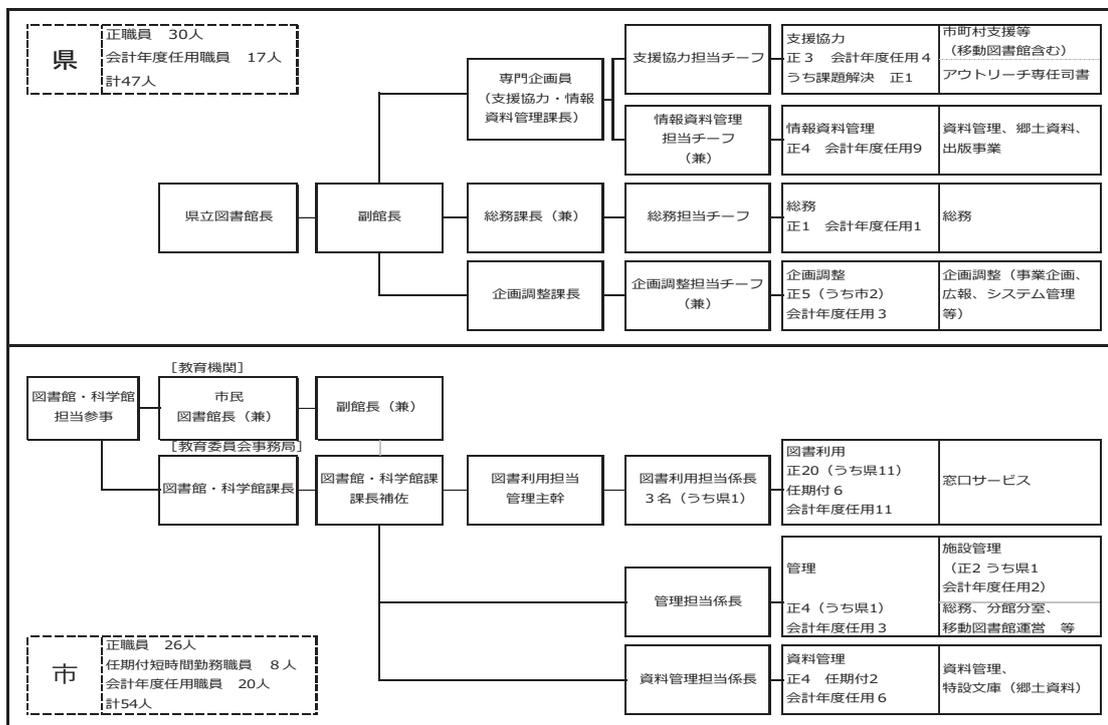
III 組 織

Ⅲ 組織

1 組織及び事務分掌

(1) 組織図

(令和2年4月1日現在)



(2) 事務分掌

- ① 高知県立図書館
高知県教育委員会行政組織規則
第27条 総務課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 庶務に関すること。
 - (2) 前号に掲げるもののほか、他の課の主管に属しない事務の処理に関すること。
- 2 企画調整課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 図書館の企画、調整及び広報に関すること。
 - (2) 図書館情報システムに関すること。
 - (3) 高知県立図書館協議会に関すること。
 - (4) 図書館資料の利用に関すること。
 - (5) 読書相談及び集会活動に関すること。
- 3 支援協力・情報資料管理課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 図書館資料の収集、整理及び目録の整備に関すること。
 - (2) 資料情報の調査及び相談に関すること。
 - (3) 移動図書館に関すること。
 - (4) 市町村及び県立学校の図書館活動の支援に関すること。
 - (5) 読書活動の普及に関すること。
- ② 高知市立市民図書館
高知市立市民図書館条例施行規則
第2条 図書館の分掌事務は次のとおりとする。
 - (1) 図書館の管理運営に関すること。
 - (2) 図書館事業に関すること。
 - (3) 図書館協議会に関すること。

- (4) 移動図書館に関すること。
- (5) 分館、分室及び配本所の指導育成に関すること。
- (6) 市史の編集に関すること。
- (7) その他図書館に関すること。

2 職員構成

(令和2年4月1日現在)

職員数（採用職種別内訳）

(単位：人)

	採用 職種	正職員		任期付短 時間勤務 職員		会計 年度 任用 職員		合計	
			うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		
高 知 県	事務	6	0	—	—	9	5	15	(5)
	司書	22	22	—	—	8	8	30	(30)
	教員	2	0	—	—	—	—	2	(0)
	小計	30	22	—	—	17	13	47	(35)
高 知 市	事務(行政)	16	7	—	—	20	6	36	(13)
	司書	10	10	6	6	—	—	16	(16)
	学芸員	—	—	2	1	—	—	2	(1)
	小計	26	17	8	7	20	6	54	(30)
合計		56	39	8	7	37	19	101	(65)

※司書資格有には司書補も含む。

※合計欄の（ ）は司書資格のある者で内数。

3 高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約

(平成29年10月13日告示)

高知県（以下「甲」という。）及び高知市（以下「乙」という。）は、高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館（以下「オーテピア高知図書館」という。）において、高知県立図書館と高知市立市民図書館とが行う業務のうち、それぞれの図書館に共通する業務（以下「共通業務」という。）を連携して処理するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の2第1項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

(目的)

第1条 この連携協約は、甲及び乙が、高知県立図書館と高知市立市民図書館の共通業務を効率的かつ安定的に実施していくため、役割分担を明確にした上で相互に連携して取り組むことにより、もってオーテピア高知図書館が地域を支える情報拠点として、県民及び高知市民の暮らし及び仕事に役立ち、併せて本県の読書環境及び情報環境の充実及び向上に寄与することを目的とする。

(基本方針)

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、高知県立図書館及び高知市立市民図書館の休館日、開館時間等を始め、図書館の管理運営に関する必要な事項について、方向性及び内容を合わせるとともに、共通業務の実施に当たっては、役割分担を明確にし、相互に連携を図るものとする。

(共通業務の内容及び役割分担)

第3条 共通業務の内容及び役割分担は、別表に定めるとおりとする。

(経費負担)

第4条 前条の役割分担に基づいて甲又は乙が共通業務を実施するために要する経費は、その都度、甲と乙とが協議して定めるものとする。ただし、共通業務のうち、施設管理等業務については、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づき甲と乙とが協議して定める事務の委託に関する規約（別表において「事務委託規約」という。）の定めるところによるものとする。

（連絡会議）

第5条 甲及び乙は、この連携協約の推進に係る連絡調整を図るため、定期的に連絡会議を開くものとする。

（協議）

第6条 甲及び乙は、共通業務の遂行について適用される甲及び乙の条例、規則等を制定又は改廃しようとするときは、あらかじめ甲と乙とが協議するものとする。

（連携協約の変更及び廃止）

第7条 この連携協約を変更し、又は廃止しようとする場合は、甲と乙とが協議して行うものとする。この場合において、甲及び乙は、地方自治法第252条の2第4項の規定によりその例によることとされる同条第3項の規定により、あらかじめ議会の議決を得るものとする。

（疑義の決定等）

第8条 この連携協約に関し疑義のあるとき又はこの連携協約に定めのない事項については、甲と乙とが協議して定めるものとする。

（効力の発生）

第9条 この連携協約は、高知県知事及び高知市長がこの連携協約を締結した旨の告示をした日から効力を生ずるものとする。

（別表）第3条関係

共通業務	内容	役割分担	
		県（甲）	市（乙）
事業企画・広報業務	新たなサービス・取組の企画、専門機関と連携したイベント等の企画・実施のほか、広報の企画・実施、視察対応、職場体験学習の受入れ等を行う。	甲が主体となって乙と相互に連携しながら実施する。	甲と相互に連携しながら実施する。
調整・管理・運営業務	予算、事業、研修計画等の調整、サービス計画を始め事業の進捗管理・評価、図書館協議会の運営等を行う。		
システム管理・運営業務	図書館情報システム及びホームページの管理及び運営を行う。		
窓口等での直接サービス （課題解決支援サービス業務を除く。）	窓口における図書館資料・情報の貸出し、返却、閲覧、予約、レファレンスサービス等のほか、企画展示、イベント、出前図書館等を実施する。	乙と相互に連携しながら実施する。ただし、県内の子ども読書活動支援については、甲が主体となって乙と連携しながら実施する。	乙が主体となって甲と相互に連携しながら実施する。ただし、県内の子ども読書活動支援については、甲と連携しながら実施する。
課題解決支援サービス業務	専用カウンターでの資料及び情報の提供並びに専門機関の紹介のほか、専門機関と連携した相談会、企画展示等（この表において「窓口業務等」という。）を開催する。また、窓口で即時に対応できない調査、照会等への対応及びアウトリーチを行う専任司書による専門機関との関係づくりのほか、専門機関と連携したセミナー等の企画、広報等（この表において「窓口以外業務等」という。）を行う。	乙と相互に連携しながら実施する。ただし、窓口以外業務等については、甲が主体となって乙と連携しながら実施する。	甲と相互に連携しながら実施する。ただし、窓口業務等については、乙が主体となって甲と連携しながら実施する。
施設管理等	施設管理等業務については、事務委託規約の定めるところによる。		

4 高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約
(平成29年10月13日告示)

(図書館の事務の委託)

第1条 高知県(以下「甲」という。)は、高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館(以下「オーデピア高知図書館」という。)のうち高知県立図書館(オーデピア高知図書館における高知県の持分をいう。)に係る次に掲げる事務の管理及び執行を高知市(以下「乙」という。)に委託する。

- (1) 施設及び設備の管理に関する事務
- (2) 研修室、集会室、ホール及び駐車場の使用の許可及び使用料の徴収(減免及び還付を含む。)に関する事務
- (3) 行政財産の目的外使用に関する事務
- (4) 専門性を要しない図書館業務に関する事務
(管理及び執行の方法)

第2条 乙が前条の規定により委託を受けた事務(以下「委託事務」という。)の管理及び執行については、乙の条例、規則等(以下「条例等」という。)の定めるところによるものとする。
(経費の負担)

第3条 委託事務の管理及び執行に要する経費は、甲の負担とする。

- 2 前項の経費の額及び負担方法については、甲乙協議して定める。この場合において、乙は、あらかじめ当該経費の見積りに関する書類(事業計画案その他財政計画の参考となるべき書類を含む。)を甲に送付しなければならない。
(予算の経理)

第4条 乙は、委託事務の管理及び執行に係る収入及び支出については、乙の歳入歳出予算において分別して計上するものとする。

(使用料収入)

第5条 委託事務の管理及び執行に伴い徴収する使用料の収入は、全て乙の収入とする。

(決算の場合の措置)

第6条 乙は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第6項の規定により、決算の要領を公表したときは、速やかに当該決算の委託事務に関する部分を甲に通知するものとする。

(連絡会議)

第7条 乙は、委託事務の管理及び執行について連絡調整を図るため、甲と年1回定期的に連絡会議を開くものとする。ただし、甲の申出がある場合においては、臨時に連絡会議を開くことができる。

(条例等の改正等)

第8条 乙は、委託事務の管理及び執行について適用される乙の条例等を制定又は改廃しようとするときは、あらかじめ甲と協議するものとし、当該条例等が制定又は改廃された場合は、直ちに甲に通知するものとする。

- 2 前項の規定による通知があったときは、甲は、直ちに当該条例等を公表するものとする。

(その他)

第9条 この規約に定めるもののほか、委託事務に関し必要な事項は、甲乙協議して定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規約は、高知県知事及び高知市長がこの規約による事務の委託に係る地方自治法第252条の14第3項において準用する。

同法第252条の2の2第2項に規定する告示をした日から施行する。

(条例等の公表)

- 2 甲は、この規約の告示の際、併せて委託事務に関する乙の条例等が甲に適用される旨及び乙の条例等を公表するものとする。

5 図書館協議会（県・市）

(1) 高知県立図書館協議会委員名簿／高知市立市民図書館協議会委員名簿

（令和2年3月31日現在）

任期 自 平成30年5月1日 至 令和2年4月30日

区分	氏名	付記（所属・職名）	備考
学校教育関係者	岡林 宏枝	高知市立大津小学校長、高知県学校図書館協議会会長	令和元年 7月1日から
社会教育関係者	秋森 眞五	高知市朝倉ふれあいセンター長、元小学校長	
	久寿 久美子	津野町教育長	令和2年 3月1日から
	西尾 敦子	横浜小学校区青少年育成協議会 代表推進委員 元高知市青少年育成協議会理事	
家庭教育関係者	尾崎 美樹	元高知県社会教育委員	
	前野 當子	特定非営利活動法人カンガルーの会理事、元保育園長	
学識経験者	片岡 浩司	高知県商工政策課インターンシップコーディネーター 元高知商工会議所事務局長兼中小企業相談所長	
	加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー	
	篠森 敬三	高知工科大学情報学群教授、高知工科大学附属情報図書館 長	
	中屋 圭二	特定非営利活動法人高知市身体障害者連合会会長	

※以上10名は、図書館の運営等について協議するため、県市それぞれから委嘱し、協議会を同時開催する。

(2) 開催状況

第1回 令和元年7月11日（木）

- ① 平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画について
- ② オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会について
- ③ 来館者数100万人達成記念セレモニーについて
オーテピアアプリ開始について
第三次高知市子ども読書活動推進計画策定スケジュールについて
市民図書館開館70周年冊子発行について

第2回 令和2年3月 書面開催

- ① 令和元年度事業の取組状況について・令和2年度事業の概要について
- ② 令和元年度第2回オーテピア図書館サービス計画推進委員会資料
- ③ オーテピアの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策状況

6 サービス計画推進委員会

(1) オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会委員名簿（令和2年3月31日現在）

任期 自 平成31年1月25日 至 令和4年6月30日

区分	氏名	職名等
図書館専門家	齋藤 明彦	公益財団法人とっとり県民活動活性化センター理事長 (元鳥取県立図書館長)
	常世田 良	立命館大学文学部教授 (元浦安市立中央図書館長)
学識経験者	加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー 高知県立図書館・高知市立市民図書館協議会 会長 (元高知大学人文学部人間文化学科教授) (元高知大学附属図書館長)
	篠森 敬三	高知工科大学情報学群教授 高知工科大学附属情報図書館長 高知県立図書館・高知市立市民図書館協議会 副会長

(2) 開催状況

第1回 令和元年5月31日（金）

- ① オーテピア高知図書館サービス計画の取り組み状況
- ② 令和元年度予算について

第2回 令和元年10月21日（月）

- ① オーテピア高知図書館サービス計画の取り組み状況

IV 令和 2 年度事業の概要

IV 令和2年度事業の概要

1 基本方針の実現に向けたサービス・取組

オーテピア高知図書館の基本方針に基づき、高知県立図書館及び高知市民図書館が連携してサービスを提供する。

2 令和2年度主要行事等予定

※新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な変更あり。

月	行事等	研修等
4	・展示「濱口雄幸と野村茂久馬 オーテピア高知図書館お宝紹介その2」[4/26～7/15]	・図書館新任職員研修 ・図書館サービス研修（初任者編・総合）[23日]
5	・こどもの読書週間講演会[6日] ・得する街のゼミナール[23日] ・オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会	・図書館サービス研修（初任者編・児童）[21日]
6	・オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会 ・高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館図書館協議会	・対面音訳技術スキルアップ研修[6日] ・高知県図書館協会ブロック別研修（広報）[月曜3回]
7	・広報紙「コトノハ」発行 ・オーテピア開館2周年行事 ・展示「中城文庫展」[7/21～9/20] ・ライブラリーコンサート[24日]	・図書館サービス研修（中級・選定）[16日]
8	・手話で楽しむおはなし会[30日]	・音訳ボランティア養成講座[全18回]
9	・展示「清岡義道写真展」[9/29～12/24]	・図書館サービス研修（中級）
10	・オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会 ・第48回高知県図書館大会（高知県図書館協会）	
11	・広報紙「コトノハ」発行 ・お城下文化の日講演会[15日予定] ・ライブラリーコンサート[21日] ・全国高等学校ビブリオバトル2020高知県大会[22日] ・バリアフリー映画上映会[29日] ・得する街のゼミナール	・図書館専門研修（レファレンス）
12		・読みの調べ方研修[21日] ・図書館専門研修（レファレンス）
1	・ライブラリーコンサート[6日] ・展示「オーテピア高知図書館お宝紹介その3」[1/9～4/18] ・土佐MBA専科[29、30日] ・手話で楽しむおはなし会[31日]	
2		・高知県図書館協会ブロック別研修（ブックトーク）[月曜3回]
3	・広報紙「コトノハ」発行 ・ライブラリーコンサート[27日] ・高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館図書館協議会	

【その他の定例行事】

- ・若者進路相談会（毎月第2土曜日）＜共催＞
- ・いきいき音読倶楽部（奇数月の第3水曜日）
- ・ぴった～あかちゃんのおはなしかい～（毎週土曜日）
- ・おはなしのじかん（毎週土曜日）
- ・ストーリーテリング勉強会（毎月第2水曜日）

- ・子どもの本の読書会（毎月第2木曜日）
- ・ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会（毎月第1水曜日）
- ・リレーおはなし会（毎月第2・4日曜日）〈共催〉
- ・HELLO WORLD～外国語のおはなし会～（原則、毎月第1日曜日）
- ・English Nook～親子でたのしむ英語じかん～（原則、毎月第3日曜日）〈共催〉
- ・映画会（毎月1回）
- ・館内ツアー、図書館活用ミニ講座（毎月第3日曜日）
- ・市民句会（毎月第4水曜日）

3 令和2年度当初予算の概要

本年度は以下の項目に重点を置き、図書館の運営に取り組む。

- ・地域や住民の自立的な判断に役立つ多様な資料・情報の充実と提供に取り組む。
- ・幅広い図書館サービス・取組を展開できるよう、関係機関等との連携・協力を図る。
- ・図書館のサービス・取組等への関心を高め、より多くの方に図書館を利用してもらうために、広報・企画の充実に取り組む。
- ・県民・市民の資料要求に応え、広範囲なレファレンスに対応できるよう、司書の専門性の向上に取り組む。
- ・利用者の利便性向上等を目的に整備した図書館情報システムを適正に運用する。3月にシステムの更新を予定している。
- ・県市移動図書館バスそれぞれ1台を老朽化のため更新する。

(1) 高知県立図書館

(単位：千円)

細目事業名	内容説明	令和2年度 ①	平成31年度 ②	増減額 ① - ②
図書館管理運営費 ※一般職給与費は除く	図書館管理等委託料	200,729	202,757	△ 2,028
	その他の運営費	807	757	50
	小計	201,536	203,514	△ 1,978
図書館活動費	図書資料購入費（本館）	89,647	88,751	896
	データベース整備費	7,057	6,624	433
	図書館情報システム保守管理等 （うち図書館システムの再構築）	229,822 (192,668)	27,101 (0)	202,721 (192,668)
	司書の育成・高度化	2,987	3,022	△ 35
	中心市街地、周辺施設との連携事業・ 図書館サービスの広報等	4,789	5,342	△ 553
	その他 （うち移動図書館バス費用として高知市へ）	87,597 (5,000)	71,389 (0)	16,208 (5,000)
	小計	421,899	202,229	219,670
図書館障がい者 サービス事業費	図書資料購入費	1,009	1,000	9
	宅配事業費	243	141	102
	その他	1,506	1,416	90
	小計	2,758	2,557	201
市町村支援事業費	物流体制整備費	7,500	6,240	1,260
	図書資料購入費（移動図書館ほか）	11,347	12,444	△ 1,097
	移動図書館業務委託	4,721	4,831	△ 110
	その他 （うち移動図書館バス購入費）	25,794 (11,508)	12,571 (0)	13,223 (11,508)
	小計	49,362	36,086	13,276
出版事業費	印刷製本費	0	1,777	△ 1,777
	その他出版に要する経費	0	366	△ 366
	小計	0	2,143	△ 2,143
	合計 （うち資料購入費）	675,555 (102,003)	446,529 (102,195)	229,026 △ 192

(2) 高知市立市民図書館

(単位：千円)

細目事業名	内容説明	令和2年度 ①	平成31年度 ②	増減額 ① - ②
図書館管理運営費 ※一般職給与費は 除く	オーテピア高知図書館施設管理費	271,580	278,877	△ 7,297
	オーテピア高知図書館運営事業費	132,665	170,319	△ 37,654
	図書館事業費(分館分室委託料等)	95,673	89,120	6,553
	総務管理費(潮江分館施設管理費等)	14,266	6,384	7,882
	その他	87	58	29
	小計	514,271	544,758	△ 30,487
図書資料購入費	図書購入費	80,500	80,500	0
	その他	81	99	△ 18
	小計	80,581	80,599	△ 18
視聴覚事業費	視聴覚資料購入費	1,570	1,570	0
	その他	51	51	0
	小計	1,621	1,621	0
図書出版事業費	こども小砂丘賞作品集製作委託	900	900	0
	小計	900	900	0
図書館システム 管理費	新図書館情報システム運用保守業務委託	11,309	11,775	△ 466
	システム管理費負担金	112,629	8,739	103,890
	その他(通信回線使用料等)	3,745	3,833	△ 88
	小計	127,683	24,347	103,336
移動図書館事業費	移動図書館巡回業務委託	19,802	18,711	1,091
	小計	19,802	18,711	1,091
その他	潮江市民図書館耐震補強整備事業費	0	480,000	△ 480,000
	移動図書館バス購入費	24,000	0	24,000
	小計	24,000	480,000	△ 456,000
	合計 (うち資料購入費)	768,858 (82,070)	1,150,936 (82,070)	△ 382,078 (0)

V 令和元年度事業実績

V 令和元年度事業実績

1 利用状況

(1) 開館日数

(単位：日)

	オーテピア	オーテピア 高知図書館	市民図書館		高知声と点字の 図書館 (参考)	高知みらい 科学館 (参考)
			6分館	15分室		
4月	26	25	23	23	25	26
5月	28	27	21	21	27	28
6月	26	25	25	25	25	26
7月	27	26	25	25	26	27
8月	27	23	26	26	23	27
9月	27	26	24	24	26	27
10月	28	27	25	25	27	28
11月	27	26	23	23	26	27
12月	24	23	23	23	23	24
1月	24	23	22	22	23	24
2月	26	25	22	22	25	26
3月	8	8	7	8	8	8
合計	298	284	266	267	284	298

※潮江分館は耐震改修工事のため、令和元年5月20日から休館。6月4日からサービスポイントを開設。

※鏡分室は空調工事のため、令和元年6月17日から7月19日まで休室。

※令和元年8月15日は台風接近により全館休館。

※令和2年3月4日から24日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館。

(2) 月別入館者数

(単位：人)

	オーテピア	オーテピア 一日平均	オーテピア 高知図書館	高知声と点字の 図書館 (参考)	高知みらい 科学館 (参考)
4月	75,012	2,885	63,433	5,223	17,342
5月	89,857	3,209	77,851	7,050	19,237
6月	86,773	3,337	78,993	6,353	19,041
7月	99,570	3,688	90,577	7,876	24,792
8月	116,473	4,314	86,904	7,838	32,730
9月	91,232	3,379	79,822	6,980	18,656
10月	98,397	3,514	91,467	7,489	19,041
11月	101,023	3,742	75,880	6,029	17,401
12月	84,552	3,523	73,317	5,069	14,745
1月	77,885	3,245	65,899	4,092	15,034
2月	86,296	3,319	75,160	4,762	14,421
3月	21,371	2,671	19,771	1,093	2,151
合計	1,028,441	3,451	879,074	69,854	214,591

※オーテピア高知図書館の来館者数は、2階入館者数と3階入館者数の合計値であり、重複しているため参考数値。

(3) 有効登録者数

(令和2年3月31日現在)

登録館	個人登録者		児童					一般								団体	合計
	有効登録者数	うち児童	0～6歳	7～9歳	10～12歳	13～15歳	16～18歳	19～22歳	23～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	その他	団体数	
オーテピア高知図書館	33,179	4,133	829	1,598	1,706	1,525	2,120	3,423	3,108	4,866	4,919	3,755	3,125	2,204	1	227	33,406
県立図書館	5,913	304	34	92	178	122	134	358	695	922	1,084	817	801	676	0	574	6,487
市	7,510	545	50	169	326	401	315	300	472	955	1,378	1,165	1,026	953	0	85	7,595
分館	14,986	2,017	209	733	1,075	967	668	482	461	1,492	2,711	1,736	2,049	2,403	0	81	15,067
分室	11,139	2,495	254	933	1,308	890	534	305	260	1,258	1,762	984	1,221	1,429	1	91	11,230
視聴覚	345	2	0	1	1	7	6	9	10	32	52	66	82	79	0	24	369
移動図書館	1,317	137	14	48	75	31	9	7	23	114	174	137	220	465	0	88	1,405
合計	74,389	9,633	1,390	3,574	4,669	3,943	3,786	4,884	5,029	9,639	12,080	8,660	8,524	8,209	2	1,170	75,559
個人登録者の年代別割合	100.0%	12.9%	1.9%	4.8%	6.3%	5.3%	5.1%	6.6%	6.8%	13.0%	16.2%	11.6%	11.5%	11.0%	0.0%	-	-
個人/団体別登録割合	98.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.5%	100.0%

※児童とは小学生以下をいう。

※その他は仮登録者数。

(4) 貸出利用者数

貸出館	オーテピア 高知図書館	市民図書館			移動図書館	
		分館	分室	小計	県立図書館	市民図書館
個人貸出	312,546	139,445	111,623	251,068	—	5,547
うち児童	29,984	12,783	18,867	31,650	—	251
団体貸出	11,957	4,541	5,185	9,726	548	8,685
合計	324,503	143,986	116,808	260,794	548	14,232
移動図書館を除く合計				585,297		
				総合計		600,077

※児童とは小学生以下をいう。

(5) 貸出資料点数

(単位：点)

貸出館	オーテピア 高知図書館	市民図書館			移動図書館	
		分館	分室	小計	県立図書館	市民図書館
個人貸出	1,064,469	614,551	477,306	1,091,857	—	37,962
うち児童	129,631	81,673	110,131	191,804	—	1,237
団体貸出	68,822	29,095	25,834	54,929	64,783	67,107
合計	1,133,291	643,646	503,140	1,146,786	64,783	105,069
移動図書館を除く合計				2,280,077		
				総合計		2,449,929

※児童とは小学生以下をいう。

なお、オーテピア高知図書館にはセルフ式貸出機9台を設置しており、利用者自身による貸出し手続きに供している。令和元年度のセルフ式貸出機での貸出実績は801,508点で、セルフ貸出しに対応していない視聴覚資料や手続きによる貸出数を除く利用率は80.81%。

(6) 団体貸出点数（他の図書館との貸借を除く）

（貸出団体別）

（単位：点）

	オーテピア 高知図書館	市民図書館		
		分館	分室	小計
市内小中学校	4,437	2,844	2,149	4,993
県内小中学校	431	0	0	0
高校他	691	16	13	29
読書会	743	0	0	0
その他	5,119	10,016	8,096	18,112
業務用	21,858	16,134	15,576	31,710
合計	33,279	29,010	25,834	54,844
総合計	88,123			

(7) 相互貸借

（単位：点）

区分	県内			県外	合計
	県内市町村	県内大学	小計		
借受	92	38	130	576	706
貸出	31,884	417	32,301	653	32,954

【他の図書館との貸借（貸出）】

資料別貸出点数

（単位：点）

	一般書	児童書	外国語	コミック	雑誌	高知関係	AV	その他	合計
高知県内	22,872	7,629	49	10	572	562	477	130	32,301
高知県外	472	7	46		13	114	1		653
合計	23,344	7,636	95	10	585	676	478	130	32,954

※県立図書館が行う県内図書館への長期貸出及び展示協力貸出を含む。

月別貸出点数

（単位：点）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
点数	2,244	2,540	2,994	2,724	2,437	2,934	3,243	3,377	3,576	3,068	2,511	1,306	32,954

【他の図書館との貸借（借受）】

（単位：点）

	高知県内	四国内	四国外	合計
国会図書館	—	—	3	3
都道府県立図書館	—	141	194	335
市町村立図書館	92	109	109	310
その他	38	1	19	58
合計	130	251	325	706

- (8) 他館への複写依頼
 自館に所蔵がない資料について、利用者から求めがあった場合、他館に複写依頼している。
 依頼件数 76件

(9) 予約受付数

(単位：点)

予約受付館	職員受付 予約	セルフ予約				
		館内 OPAC	We b OPAC	携帯 OPAC	スマホ OPAC	
オーテピア高知図書館	22,799	13,059	192,075	799	65,400	
市民図書館	分館	7,512				
	分室	7,045				
移動図書館を除く合計		108,853	27,616	192,075	799	65,400
移動図書館	県立図書館	13	—	—	—	—
	市民図書館	1,503	—	—	—	—
移動図書館を含む合計		110,369	—	—	—	—
総合計		396,259				

※予約受付数には個人及び団体利用者の両方を含む。

(10) 電子書籍のタイトル数（令和2年3月31日現在）と利用状況

「高知県電子図書館」（電子書籍貸出サービス）は、平成29年10月18日にサービスを開始した。令和元年度末までの購入タイトル数は、2,518（※）である。

（※）期限付きタイトルの期限切れ分42タイトルを含む。

年 度	購入タイトル数	有効登録者数	閲覧回数	貸出回数
H29	613	609人	5,263回	1,863回
H30	897	1,017人	4,090回	1,490回
H31/R1	1,008	453人	3,241回	1,244回

※閲覧回数は高知県電子図書館で電子書籍が閲覧された回数。

※貸出回数は高知県電子図書館で電子書籍が貸し出された回数。

(11) オーテピアアプリの利用状況

iOS又はAndroid搭載の機器（スマートフォンやタブレット等）向けにオーテピア館内マップの表示やオーテピア高知図書館の所蔵検索、高知みらい科学館の展示解説やオーテピア高知声と点字の図書館のイベント情報の表示などの機能を備えたアプリを作成し、令和元年7月4日に「オーテピアアプリ」として提供を開始した。初年度にダウンロードを行った機器は3,176台となっている。

(単位：台)

年度	AppStore (iOS)	Playストア (Android)	合計
R1	2,016	1,160	3,176

(12) 視聴覚資料の利用状況

貸出用視聴覚機材の保有数と令和元年度利用状況 (令和2年3月31日現在)

機材名	保有数	利用数	機材名	保有数	利用数
ワイヤレススピーカー (ポータブルアンプ スピーカー〔1〕、ワイヤレスマイク〔3〕)	1セット	16件	マイクスタンド (三脚)	3本	0件
ワイヤレススピーカー (ポータブルアンプ スピーカー〔1〕、ワイヤレスマイク〔2〕、 有線マイク〔1〕)	1セット	3件	マイクスタンド (卓上)	3本	0件
スクリーン (三脚)	1台	2件	レーザーポインター	1台	1件
スクリーン80インチモバイル用	3台	8件	タイピンマイク	2台	11件
プロジェクター (スピーカー内蔵型)	2台	24件	暗幕	20枚	0件
プロジェクター (スピーカー・ DVDプレーヤー内蔵型)	1台	3件	合 計		71件
スピーカー	3台	3件			

※視聴覚機材を利用できる団体は、高知市内に所在する学校、社会教育団体、公共団体等またはこれらに準ずる団体。

その他の視聴覚機材の保有数 (令和2年3月31日現在)

機材名	保有数	機材名	保有数
視聴ブース、視聴室用 (観賞用)		CD視聴用	
モニターディスプレイ	8台	CDラジオカセットレコーダー	6台
ブルーレイディスクプレイヤー	8台	ヘッドホン	6台
ヘッドホンアンプ	8台		
ヘッドホン	14台		
キッズヘッドホン	5台		

オーテピア高知図書館視聴覚資料の所蔵数と令和元年度利用状況 (令和2年3月31日現在)

資料	所蔵数	内容	利用数	
			館内利用	館外貸出
CD	13,157	音楽・落語・朗読 他	6	30,917
DVD	3,813	教育・映画・アニメ 他	4,595	6,511
ブルーレイ	5	教育	0	5
CD-ROM・DVD-ROM	650	学校教育・社会教育	11	14
カセット	1,724	語学・落語・朗読 他	0	627
ビデオテープ	1,289	学校教育・社会教育・映像記録 他	—	365

※16ミリフィルム及びレーザーディスクは利用に供さず、保存のみの取扱いとする。

春野市民図書館(分館)視聴覚資料の所蔵数 (令和2年3月31日現在) と令和元年度利用状況

資料	所蔵数	利用数		資料	所蔵数	利用数	
		館内利用	館外貸出			館内利用	館外貸出
CD	223	—	570	ブルーレイ	1	—	0
ビデオテープ	550	0	6	CD-ROM	15	—	0
DVD	194	25	264				

※オーテピア高知図書館及び春野市民図書館以外の分館室は、令和2年3月31日現在、DVD37点、CD-ROM27点を所蔵。

(13) データベースの利用状況

	データベースの名称	内容	利用回数
新聞記事	高知新聞記事データベース	明治期から閲覧日の11日前までの紙面の記事の検索・閲覧（1904.9.1～1945.8.14は日付検索のみ。1945.8.14～1996.12.31は記事見出し検索可。1997.1.1からは記事内容検索可）	1,222
	日経テレコン(図書館版)	日経4紙（日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ、日経金融新聞）の記事の検索・閲覧	187
	毎索（毎日・週刊エコノミスト）	毎日新聞の記事の検索・閲覧（高知地方は1999年～）	188
	ヨミダス歴史館（読売・The Japan News）	創刊（1874年）から前日までの記事の検索（内容検索は1986年～）・閲覧（地域版（高知版は1953.9.20～1997.11.30は日付検索のみ。1999年10月からは内容検索可）	223
	聞蔵Ⅱ（朝日・週刊朝日・AERA）	創刊（1879年）から当日までの記事の検索（本文検索は1985年～）・閲覧（地域版（高知版は1997年～）に加え、週刊朝日ニュース面、AERA、人物データベース、歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ、『知恵蔵』も収録）	385
	ELNET（ELDB アカデミック）	1988年から蓄積した国内最大級の新聞データベース。新聞約100紙（全国紙・専門紙・地方紙）・雑誌約250誌の記事情報を一括して横断的に検索・閲覧	114
	ビジネス・農業情報	ルール電子図書館	農山漁村文化協会の出版物『現代農業』などのデータの検索・閲覧。農作物の病気・害虫の写真データをはじめとした実用的なデータベースとして幅広い活用が可能
MieNa（市場情報評価ナビ）		指定した地域の商圏分析（圏域の規模、成長性、富裕度、吸引度、消費購買力等の評価など）についてレポート形式で配信 ※対象範囲は四国、東京、大阪、愛知の町丁別	75
Research Monitor（令和2年3月3日提供終了）		世界各国のさまざまな産業や消費動向に関する高品質なレポート閲覧できるデータベース。80カ国の国・産業についての5,000件以上の英文レポートの検索・閲覧	13
CD・Eyes50（企業情報の検索）		日本全国の売上上位50万社の企業データを収録したデータベースの検索・閲覧	79
Mpac（マーケティング情報パック）		市場概要、マーケットシェア状況、市場展望の解説。富士通グループの調査レポートから抽出されたポイントをわかりやすく掲載	88
BI コモンズ電子ライブラリ		BICライブラリ（機械振興協会図書館）所蔵の資料の一部を電子書籍として閲覧可能	11
法情報		官報情報検索サービス	昭和22（1947）年5月3日以降の官報を、日付やキーワードを指定して検索・閲覧可能
	D1-Law.com	憲法から告示まで3万1千件余の法令、約22万件の判例とこれを理解するための要旨・解説情報、また、幅広い収録対象誌から収集した約64万5千件の文献情報等の法情報を検索可能	86
医学・看護	医中誌 Web	医学中央雑誌刊行会が作成・運営する国内医学論文情報のデータベース。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物、のべ約7,000誌から収録した約1,300万件の論文情報の検索が可能	117
	最新看護索引 Web	日本看護協会図書館の編集による、同図書館で所蔵する国内発行の看護および周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から看護の実践・研究・教育に関する文献情報を集めたデータベース	35
論文・雑誌	JDreamⅢ	国内外の学協会誌（ジャーナル）、会議・論文集などを情報源とし、文献情報の収録数は6,000万件超の科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を提供している日本最大級の科学技術文献データベース	52
	ざっさくプラス	皓星社刊行の『明治・大正・昭和前期 雑誌記事索引集成』を基に作成された、雑誌記事の索引データベース	45
	Web OYA-bunko	大宅壮一文庫が所蔵する大衆誌を中心とした、明治時代から最新まで520万件の雑誌記事の索引データベース	26
	Magazine plus	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した日本最大規模の雑誌・論文情報（見出し）データベース	65

	データベースの名称	内容	利用回数
その他	ブリタニカ・オンライン・ジャパン	日本語の『ブリタニカ国際大百科事典』に収録された 160,000 項目に及ぶ記事と『ブリタニカ国際年鑑』から収録された特集記事に加え、各国情勢と各種統計などにアクセスできるデータベース。Britannica Academic も利用可能	12
	ジャパンナレッジ Lib	約 50 種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト	27
	bookplus	1926 年（昭和元年）から現在までに出版された本の情報（絶版本・非流通本含む）、約 405 万件を収録	22
	whoplus	歴史上の人物から現在活躍中の人物まで、日本人 24 万人+外国人 8 万人=32 万人を収録した「who」（人物・文献情報）に、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」28 万人を追加して、併せて約 60 万人を横断検索できる総合人物情報データベース	11
合計			3,238

(14) 電子情報端末の利用状況

端末名	端末台数		延べ利用回数
	2階	3階	
データベース端末	2	5	1,100
高知新聞データベース端末	0	2	1,222
国会図書館デジタル資料閲覧端末	2	2	195
インターネット端末	3	4	9,853
CD/DVD-ROM閲覧用端末	0	1	45

(15) 収蔵品検索データベース

県立図書館・市民図書館が所蔵する、江戸時代から近現代を中心とした高知県に関する「貴重資料」について、目録情報の整理やインターネット上での公開に活用している。（高知みらい科学館も共用。）

収蔵品の区分と内容

区分	内容
歴史資料	古文書や自治体発行資料、記録、絵図・地図、和書、洋書などの紙資料
美術工芸	絵画や絵葉書、書跡、彫刻、漆芸品、染織品、金工、武器・武具、陶磁器、諸工芸など主に立体物
図書類	歴史資料に分類されない読み物、近現代の書籍、美術品の図録や写真集
写真	ネガや紙焼き、ガラス乾板、古い写真や本からの複製写真（高知県内の様子や森林鉄道の写真など）

登録状況

（令和2年3月31日現在）

	目録数	画像数
県立図書館所蔵	3,910	0
市民図書館所蔵	60,974	62,573

※上記とは別に県立図書館では、高知県立図書館デジタルギャラリーにて222点（令和2年3月31日現在）の資料を公開。

(16) 複写利用数

(単位：枚)

館名	場所	モノクロ	カラー	合計	備考	
オーテピア高知図書館	コイン式複写	2階総合カウンター前	4,774	1,196	5,970	
		2階調べもの案内デスク前	4,191	—	4,191	
		3階総合カウンター前	9,650	1,206	10,856	
		3階ビジネス支援デスク前	10,473	—	10,473	
		3階高知資料デスク前	19,628	—	19,628	
	課金式プリンター	2階調べもの案内デスク前	2,479	21	2,500	
		3階ビジネス支援デスク前	4,779	202	4,981	
		3階高知資料デスク前	16,909	282	17,191	
	郵送複写		1,762	2	1,764	80件
オーテピア高知図書館 小計		74,645	2,909	77,554		
市民図書館	旭市民図書館	875	—	875		
	潮江市民図書館	145	—	145		
	江ノ口市民図書館	217	—	217		
	下知市民図書館	515	—	515		
	長浜市民図書館	82	—	82		
	春野市民図書館	356	65	421		
市民図書館 小計		2,190	65	2,255		
合計		76,835	2,974	79,809		

2 資料の整備状況

(1) 所蔵資料

(令和2年3月31日現在)

(単位：点)

区分	オーテピア 高知図書館	県立図書館	市民図書館 本館 ①	市民図書館			移動図書館		
				分館②	分室③	小計①～③	県立図書館	市民図書館	
一般図書	0類(総記)	45,481	31,674	13,807	2,243	1,128	17,178	816	314
	1類(哲学)	42,718	26,429	16,289	4,182	2,145	22,616	834	1,019
	2類(歴史)	92,165	63,526	28,639	8,978	3,994	41,611	2,632	1,053
	3類(社会科学)	193,515	123,626	69,889	9,974	6,922	86,785	4,632	2,178
	4類(自然科学)	71,554	44,971	26,583	7,252	6,298	40,133	2,777	1,696
	5類(技術)	65,642	40,309	25,333	15,097	12,298	52,728	3,479	4,272
	6類(産業)	45,870	33,008	12,862	3,562	2,836	19,260	1,729	607
	7類(芸術)	72,196	42,596	29,600	19,296	16,249	65,145	2,578	1,842
	8類(言語)	19,445	13,740	5,705	1,947	906	8,558	371	185
	9類(文学)	203,961	97,018	106,943	84,009	57,474	248,426	1,866	24,550
	高知県関係	127,424	91,544	35,880	7,377	4,698	47,955	1	193
	大活字	5,549	3,481	2,068	1,806	329	4,203	315	0
	紙芝居	92	0	92	76	70	238	35	10
	外国語	15,808	13,048	2,760	449	107	3,316	12	0
その他	673	666	7	50	17	74	2,712	47	
一般図書 小計	1,002,093	625,636	376,457	166,298	115,471	658,226	24,789	37,966	
児童図書	0類(総記)	5,534	4,381	1,153	1,064	969	3,186	270	244
	1類(哲学)	1,828	955	873	937	953	2,763	386	205
	2類(歴史)	15,414	11,424	3,990	4,854	4,730	13,574	5,838	978
	3類(社会科学)	13,495	8,005	5,490	5,498	4,335	15,323	1,964	1,065
	4類(自然科学)	17,772	10,585	7,187	8,644	11,630	27,461	2,635	2,795
	5類(技術)	5,820	3,245	2,575	3,004	3,421	9,000	1,080	896
	6類(産業)	2,867	1,806	1,061	1,486	1,232	3,779	752	369
	7類(芸術)	9,319	5,551	3,768	4,594	5,870	14,232	1,402	1,366
	8類(言語)	2,493	1,465	1,028	1,541	1,990	4,559	460	390
	9類(文学)	109,921	60,770	49,151	55,423	68,650	173,224	15,854	20,799
	大活字	216	0	216	0	0	216	2	0
	紙芝居	3,364	1,813	1,551	2,376	3,299	7,226	305	3,911
その他	237	236	1	3	1	5	100	3	
児童図書 小計	188,280	110,236	78,044	89,424	107,080	274,548	31,048	33,021	
図書 合計	1,190,373	735,872	454,501	255,722	222,551	932,774	55,837	70,987	
雑誌	一般	162,137	126,287	35,850	6,169	7,013	49,032	0	196
	外国語	1,291	1,291	0	0	0	0	0	0
	児童	12,488	11,847	641	763	400	1,804	0	43
	高知県関係	71,730	44,392	27,338	1,582	1,218	30,138	0	6
雑誌 小計	247,646	183,817	63,829	8,514	8,631	80,974	0	245	
その他資料	マイクロフィルム	1,661	853	808	0	0	808	0	0
	障害者用	417	417	0	0	0	0	0	0
その他資料 小計	2,078	1,270	808	0	0	808	0	0	
視聴覚	CD	13,262	2,638	10,624	223	0	10,847	166	0
	DVD	3,885	930	2,955	211	22	3,188	0	0
	ブルーレイディスク	5	0	5	1	0	6	0	0
	ビデオテープ	1,477	30	1,447	550	0	1,997	0	0
	カセットテープ	1,754	4	1,750	0	0	1,750	0	0
	その他視聴覚	2,503	755	1,748	138	21	1,907	0	0
視聴覚 小計	22,886	4,357	18,529	1,123	43	19,695	166	0	
総合計	1,462,983	925,316	537,667	265,359	231,225	1,034,251	56,003	71,232	

(2) 受入・除籍点数

(単位：点)

資料別	所蔵館		令和元年度整理状況				除籍点数	R2.3.31 時点の 蔵書点数
			受入区分					
			購入	寄贈その他	既存	合計		
図書	県立図書館	本館用	24,617	3,820	0	28,437	121	735,872
		支援協力用	7,531	1,238	2	8,771	3,287	55,837
	県立図書館 小計		32,148	5,058	2	37,208	3,408	791,709
	市民図書館	本館	17,161	2,172	594	19,927	584	454,501
		分館	11,669	1,795	35	13,499	18,973	255,722
		分室	12,429	836	60	13,325	14,155	222,551
		移動図書館	2,016	149	3	2,168	809	70,987
市民図書館 小計		43,275	4,952	692	48,919	34,521	1,003,761	
雑誌	県立図書館	本館用	6,483	4,576	0	11,059	18	183,817
	市民図書館	本館	3,061	1,395	30	4,486	1,083	63,829
		分館	2,471	353	1	2,825	3,328	8,514
		分室	2,309	337	0	2,646	2,740	8,631
		移動図書館	49	0	0	49	23	245
	市民図書館 小計		7,890	2,085	31	10,006	7,174	81,219
視聴覚資料	県立図書館	本館用	156	122	0	278	215	4,357
		支援協力用	0	0	0	0	0	166
	県立図書館 小計		156	122	0	278	215	4,523
	市民図書館	本館	267	346	0	613	148	18,529
		分館	0	7	0	7	2	1,123
		分室	0	0	0	0	1	43
		移動図書館	0	0	0	0	0	0
市民図書館 小計		267	353	0	620	151	19,695	
マイクロフィルム	県立図書館	0	0	0	0	0	853	
障害者用	県立図書館	164	8	0	172	0	417	

※既存とは、除籍後、別の館等で資料として再利用する場合の受入区分。

※市民図書館において、除籍となった資料のうち、令和元年度は5,798点を施設（学校・放課後児童クラブ・幼稚園・保育園・介護施設等）及び一般利用者を対象にリサイクル資料として配布。

(3) 新聞の受入状況

(令和2年3月31日現在)

(単位：紙)

所蔵館	購入	寄贈等
県立図書館	80	40
市民図書館（本館）	28	5

※上の表はオーテピア高知図書館における新聞の受入数。

(4) 雑誌(タイトル数)の受入状況

(令和2年3月31日現在)

分類別累計タイトル数

(単位:誌)

		県立図書館		市民図書館(本館)	
		購入	寄贈	購入	寄贈
一般雑誌	0類(総記)	53	98	40	6
	1類(哲学)	8	18	1	0
	2類(歴史)	8	74	2	1
	3類(社会科学)	129	153	33	10
	4類(自然科学)	81	40	14	1
	5類(技術・工学)	97	54	61	4
	6類(商業)	85	56	8	3
	7類(芸術・美術)	34	41	92	3
	8類(言語)	10	3	12	0
	9類(文学)	15	28	12	0
	未分類	0	162	0	0
小計		1,247(うち購入520、寄贈727)		303(うち購入275、寄贈28)	
高知関係		6	526	11	275
外国語雑誌		25	10	0	0
児童雑誌		31	8	11	0
合計		1,853		600	

※県立図書館と市民図書館が重複して受け入れしている雑誌あり。

※上記のほかに市民図書館分館・分室のみ所蔵している雑誌が43誌ある。

新規受入れ誌数

(単位:誌)

	購入		寄贈		合計	
令和元年度 新規受入誌数 (県立図書館)	一般	22	一般	14	一般	36
	高知資料	0	高知資料	0	高知資料	0
	外国語	2	外国語	7	外国語	9
	児童	1	児童	0	児童	1
令和元年度 新規受入誌数 (市民図書館)	一般	14	一般	0	一般	14
	高知資料	0	高知資料	0	高知資料	0
	外国語	0	外国語	0	外国語	0
	児童	0	児童	0	児童	0

(5) コレクション

① 県立図書館所蔵貴重資料

資料名	内容	点数
公文家資料	安芸郡芸西村の地主であった公文家の古文書類。特に地主の経営内容を知ることのできる資料が中心。	120
坂崎紫瀾文庫	自由民権運動に参加した活動家で、『汗血千里駒』の著者でもある坂崎紫瀾ゆかりの資料群。自由民権運動に関する資料が中心。	334
山中家文書	長岡郡久礼田村（現、南国市）の庄屋であった山中家の文書で、幕末維新の土佐の社会状況や中農の経営内容までも把握できる資料。	134
森家旧蔵資料	土佐藩御馬廻である森氏の蔵書を中心とした資料群。特に森勘左衛門広定と芳材が書き綴った日記は、城下の武士の暮らしを知る手がかりとして貴重。	570
村上家文書	香美郡野市村（現、香南市）の郷土村上家に伝来した古文書類。先祖書や土地関係文書など。	16
堀内氏史料	堀内氏の先祖書、系図等。	10
小砂丘忠義資料	生活綴り方運動の先駆者小砂丘忠義ゆかりの資料群。書簡や日記、小砂丘が主宰した綴り方雑誌などからなる。	94
赤松家文書	香美郡韭生郷永瀬村（現、香美市）の名本（小庄屋）であった赤松家の古文書類。紙生産地帯の農村構造をうかがい知れる資料群として貴重。	483
前浜文庫	南国市前浜地区の土地関係の資料が中心。安政地震に関係する「絵本大変記」など見るべきものがある。	43
長瀬家資料	近世、長岡郡本山村（現、本山町）で酒屋を営んだ長瀬家に伝来する古文書類。	65
坪内家文書	土佐藩上士の坪内家伝来の資料群。坪内図書館の土佐藩初代藩主山内一豊の書簡の写しや坪内家の先祖書等を含む。	144

※上の表には収蔵品検索システムで公開している主なものを記載。

② 市民図書館特設文庫

個人及び団体から寄贈・寄託を受けた資料や購入した近代資料及び古書等のうち、一定の主題に基づいて体系的に収集された、歴史的、学術的に貴重な資料を特設文庫として収蔵している。

資料名	内容	収書年	件数
安芸文庫	明治の自由民権家であり、キリスト教信者でもあった安芸喜代香（愛山）の蔵書、著述を含む。	1968年	2,079
旭小学校日誌	明治30年から昭和49年までの旭小学校日誌。但し、明治31年分は欠落。	1991年	84
石本征華資料	高知市の職業指導所長、土佐育英協会主事であった石本征華氏の蔵書。昭和30～40年代新聞スクラップ、郷土写真等がある。	1974年	355
大山家資料	土佐藩馬術指南役。馬術の要領を記した絵巻物（長さ約10メートル）、「馬術大坪流伝書」、「戊辰戦争従軍日記」等。	1977年	87
奥宮文庫	幕末から明治にかけての土佐藩の学者、奥宮慥斎の著述を中心としたその父正樹、弟正路、長男正治、三男健之他の著述並びに筆跡資料。	1961年	1,007
尾戸焼資料	山本貞彦氏寄贈による尾戸焼、能茶山焼関係資料。	1973年	40
加賀野井家資料	土佐藩家老職にあった加賀野井家（桐間家）に伝承した、公的私的な古文書、書籍、用品。	1986年	4,670
川辺家資料	亀山社中隊士、近藤長次郎関係資料。	1978年	54
楠瀬家資料	文化・文政期における文人画家、楠瀬大枝の日記「燧袋」及びその随想記録「番袋」等を中心とする。	1962年	211
小山いと子資料	高知県出身の直木賞作家、小山いと子の万年筆、眼鏡、写真、色紙、書簡等の遺品と「オイルシェール」、「ダムサイト」等の著書。	1989年	53
島村家(下島)資料	藩政期の資料で、新田開発奉願等の一枚物、古文書類。	1964年	186
島村玄学資料	教育者、県会議員、島村玄学の蔵書で、和本が多い。	1951年	641

資料名	内容	収書年	件数
志和斗史古今俳人資料	近世・近代の主要俳人の短冊・色紙資料で購入資料。	1951年	133
高橋家資料	医家である本山高橋家の蔵書。土佐郡土佐村（現土佐町）教育委員会からの寄贈資料のうち、近世医術資料をまとめて特設文庫とする。	1964年	84
高橋信司文庫	法学博士、高知短大教授、高橋信司氏の蔵書で、法学、政治学、外交学の貴重本が多い。	1972年	752
近森文庫	文明開化に関心を持ち、思想、文学を中心に収集した近森重治氏の蔵書を購入したもの。明治期の啓蒙出版、近代文学の稀覯本、錦絵がある。	1969年	7,638
角田家資料	土佐藩士、角田家資料。系図、差出扣等がある。	1978年	37
手島文庫	幕末期、土佐藩の接待役であった、手島約軒の残した記録。「探箱録」二種、「手島約軒集」、「約軒劄記」等の著述及び日記がある。	1960年	263
寺田正文庫	大正、昭和初期の短歌、随筆、林業に関する図書。	1971年	1,711
寺田正写真文庫	昭和初年からの高知県内の写真、特に林業、山岳写真が多い。	1974年	写真関連書籍 607点 ネガ等8,292 (コマ数 84,000点)
常磐井文庫	神道、国学に関する貴重文献。	1960年	555
徳弘家資料	幕末期の西洋砲術家、徳弘孝蔵父子の残した砲術関係資料。	1981年	670
中城文庫	高知市種崎に江戸初期以来居住してきた中城家からの寄贈資料。幕末以降の古文書、日記、絵葉書等一族によって長期間にわたり記録・収集されたもの。	2001年	8,068
永野修身資料	軍人（海軍元帥）、永野修身の蔵書。永野氏漢詩集がある。	1991年	179
中平文庫	旧高岡郡高岡町住の中平家寄贈図書。日本画大成、帝室博物館図録外美術に関する図書が多い。	1970年	568
中山高陽粉本資料	画人中山高陽の素描下絵。昭和42年高知市保護有形文化財指定。	1953年	367
中山秀雄資料	地方政治家、産業開発功労者、中山秀雄の残した書簡、覚書等。	1987年	278
中山美武資料	土佐藩に要馬術を伝えた中山家資料。系図、要馬、宝永2年琉球船漂着記録等。	1987年	68
馬場家資料	鹿兒神社の神主、馬場家の蔵書で神道資料が主。	1972年	1,738
伴文庫	哲学、歴史、社会科学、自然科学、技術、産業、芸術、言語、文学、高知県関係と全分野にわたっている。森家（森勘左衛門、森赴）資料含む。	1960年	1,314
平尾文庫	歴史家、平尾道雄氏が蒐集した「修史餘録」を中心とする土佐藩政史料と維新史料の集大成。	1960年	2,146
福留資料	福留善行氏に係る蔵書。明治から昭和初期までの図書が多い。	1980年	565
細木家資料	歌人で、天保庄屋同盟の指導者でもあった細木庵常の関係古文書。鹿持雅澄や今村楽らの手紙、短冊など多数。	1979年 1991年	1,011
松木文庫	松木麗樹（本名基）氏の蒐集した、豆本、限定本、美装本のコレクション。豆本1,200点に特色がある。	1984年 2006年	1,306
松野尾家資料	郷土史家、松野尾草行の蔵書。「野中兼山之行迹」、「高知市沿革」 「白湾往来」の稿本。	1965年	129
松山秀美資料	郷土史家、松山秀美の日記（昭和29～同35年）、放送原稿類。	1968年	161
溝淵進馬資料	教育者、溝淵進馬の日記（明治24年～大正9年）、学生時の論文等。	1965年	136
宮地家資料	国学者宮地家三代（静軒・春樹・仲枝）、仲枝の孫森城に関する資料群。	1971年	231
宮地美彦資料	郷土史、土佐方言研究家、宮地美彦の著作物や、その父で勤王の志士であり海援隊士であった宮地彦三郎に関する書簡や掛軸・日誌・写真等の資料。	2002年	381
山田堰資料	山田堰井筋土地改良の沿革、帳簿類。	1969年	1,107
横山黄木資料	自由民権運動家、教育者、横山又吉（黄木）の書いた漢詩（原稿）。	1965年	111
横山家資料	横山家伝承の資料、武具、国書。国学者、横山直方の著書、他古文書。	1986年	295
若尾文庫	俳人、日本画家、若尾瀾水の郷土の文学、美術、歴史に関する蔵書及びその研究著述。美術関係では、中山高陽の資料、尾戸焼資料がある。	1962年	3,356
行政資料	高知県及び高知市の議会、公報等の関係資料。	—	218

資料名	内容	収書年	件数
貴重書	戦前（1945年）の刊行で当館のみ所蔵する資料、及びそれ以外の戦前の刊行物（当館以外にも所蔵する館があるが、所蔵が少なく価値の高い資料）。「高知県郷土資料総合目録」（1973年）発行以後の収書で当館のみ所蔵と認められる資料（個人の所蔵する資料のコピーも含む）。	—	1,504
土佐近代文学	明治期以降の土佐の文学に深い関わりを持つ近世から現代までの刊行物、原資料、物資料などあらゆる資料。収書にあたっての対象者は、県出身の文学者、文学研究者及びこれらと深い関わりを持つ者や、一般文学愛好家及び結社。	—	1,072

※上の表には特設文庫の主なものを記載。

※「件数」とは書誌データ数のこと（複数点1セットのものは分割できないため、「1件」と数える）。

高知市保護有形文化財指定資料

- 慶安五年高知郭中絵図（昭和42年2月3日指定）
- 寛文己酉（九年）高知絵図（昭和42年2月3日指定）
- 中山高陽粉本資料（昭和42年5月13日指定）

VI 各サービスの取組状況

VI 各サービスの取組状況

1 地域を支える情報拠点機能の充実

(1) 資料・情報の提供（貸出し・閲覧・予約）

オーテピア高知図書館（県立図書館・市民図書館本館）の令和元年度の開館日数は284日で、個人貸出利用者数は延べ312,546人、個人貸出点数は1,064,469点、予約件数は154,370件であった。

利用者の貸出利用（貸出点数）に占めるセルフ貸出機の使用率は、約8割となっている（セルフ貸出対象外の視聴覚資料を除く）。

高知ならではのテーマ、ビジネスや健康など課題解決に役立つテーマ、時事や季節に合わせたテーマなど、さまざまなテーマによる図書展示を107回行った。

資料を探す際に役立つブックリストを39種類、パスファインダーを3種類作成し、館内や図書館ウェブ・サイト上で提供した。

図書館を多くの方に知ってもらい、利用してもらうために館内を職員が案内する館内ツアーを14回開催した。

また、当館にない資料のリクエストがあった場合、希望の資料を所蔵する図書館等を調べ、取り寄せるなど、相互貸借を行った。

(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供

館で保存している歴史的価値のある郷土資料や貴重資料をデジタル化し、ウェブ・サイト上で公開した。

【貴重資料の利用状況】

(単位：件)

所蔵資料	申請件数					合計
	閲覧	撮影	掲載	放映	貸出	
県立図書館	25	27	10	2	4	68
市民図書館	36	48	47	10	11	152
合計	61	75	57	12	15	220

※上の表はオーテピア高知図書館での申請受付件数。

【企画展の開催状況（3階展示室）】

実施期間	内容	閲覧者数
4/16～6/23	『オーテピア高知図書館貴重資料展示』 県立図書館・市民図書館本館両館の貴重資料を、資料群（文庫）ごとに展示した。	1,562人
7/2～9/8	『熱海の殿様の書斎 田岡典夫文庫展』 高知出身で熱海に住んだ直木賞作家田岡典夫の多彩な交友関係や作品世界について、県立図書館所蔵の「田岡典夫文庫」資料で紹介した。	3,467人
9/25～11/4(前期) 11/9～12/25(後期)	高知市民図書館開館70周年記念展『歴史の森—記憶の中を触る人—』 古文書・錦絵・写真など約130点を展示し、市民図書館が70年にわたって行ってきた資料保存の取組を紹介した。	2,247人
1/17～4/19	『昭和の博覧会と肖像写真 -オーテピア高知図書館お宝紹介その1-』 県立図書館・市民図書館本館両館の貴重資料を、「昭和の博覧会」と「有名な人の肖像写真」という2つのテーマにあわせて展示した。	819人 (1/17～2/29)

【企画展開連行事】

『オーテピア高知図書館貴重資料展示』

実施日	内容	場所	参加人数等
4/27～5/1、5/26(日)、6/8(土)、 6/15(土)、6/23(日)	展示解説（9回）	3階展示室	延べ27人

『熱海の殿様の書齋 田岡典夫文庫展』

実施日	内容	場所	参加人数等
7/7(日)、7/20(土)、8/4(日)、 8/17(土)、9/7～8	展示解説（各日午前午後の2回、計12回）	3階展示室	延べ6人

高知市民図書館開館70周年記念展『歴史の森—記憶の中を触る人—』

実施日	内容	場所	参加人数等
9/3～29	高知市民図書館開館70周年記念事業 パネル展「市民図書館70年の歩み」	2階共同学習スペース	—
9/3～12/28	高知市民図書館開館70周年記念事業 写真展「市民図書館イベントの足跡」	3階南側廊下	—
9/25(水)	「オープニングセレモニー」 高知市民図書館開館70周年にちなみ、歴代館長をはじめとする館に所縁のある方々や高知市長を招待してセレモニーと展示解説。	3階展示室前	77人
11/21(木) 11/23(土)	「まちゼミ“お宝”カレンダーを作ろう！」 中心市街地活性化事業の一環として行われている企画「まちゼミ」で館所蔵の収蔵品の画像を使ったカレンダー作りをしながら、データベースでの収蔵品検索方法や個人・商用での画像の使い方を学ぶ講座を実施。	4階研修室	8組8人(11/21) 9組12人(11/23)
12/21～22	「豆本づくり」 昔ながらの糸綴じ本を小さく仕立てた「豆本」を作る講座を実施。	3階 グループ室5	11人(12/21) 10人(12/22)
会期中毎日	「1日20個限定！景品付きくじ引き」 本の材料や製本技術に対する理解を深めてもらうため、来場者にくじを引いてもらい、景品として職員が制作した「豆本メモ帳」を配布。	3階展示室、 高知資料 デスク	配布数535冊
不定期	「展示解説」 会期中の土日を中心に9回実施。	3階展示室	各回3～4人

『昭和の博覧会と肖像写真 -オーテピア高知図書館お宝紹介その1-』

実施日	内容	場所	参加人数等
2/2(日) 2/22(土)	ギャラリートーク（2回）	3階展示室	4人(2/2) 4人(2/22)

【館内展示】

期間	内容	展示点数等
4/2～5/31	写真の中の高知	29点
4/2～6/9	城下散歩展	31点
6/1～7/14	近代における高知を舞台にした小説	37点
6/25～9/1	星を見る人連携展示	39点
7/15～9/16	高知の文化を知るための100冊	88点
9/5～9/14	啄木父子歌碑建立10周年記念短歌大会 展示	47点
9/7～11/4	没後100年“板垣退助”	30点
9/18～11/4	高知市民図書館出版事業	99点
10/14～27	志・とさ学びの日関連展示	10点
10/16～3/3	沖縄空手	4点
11/12～1/13	移住・移民をめぐる50冊	43点
11/12～12/28	土佐の歴史を知るための基本資料	65点
11/1～30	お城下文化の日	40点
12/1～31	日本の城	64点
1/12～3/3	遠流の地土佐	41点
1/21～4/10	高知パルプ生コン事件を考えるための100冊	77点

2 暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援

(1) レファレンス・サービス

① レファレンス・サービス

(利用者の問い合わせに、図書館資料の案内や図書館資料に基づいて回答するサービス)

窓口はもとより、電話、FAX、メール、郵便に加え、ウェブ・サイト上に専用お問い合わせフォームを設け対応している。

(単位：件)

高知資料		健康安心防災		ビジネス		その他		小計	
事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵
1,106	4,225	718	1,256	976	1,985	3,813	23,835	6,613	31,301
合計								37,914	

※上の表はオーデピア高知図書館での受付件数。

【相談事例】

・調べもの案内デスク

『南方熊楠全集』の中で「粘菌」について書かれている部分はどこか
夏目漱石に対する同時期作家の批評について
ブループ (bloop) と呼ばれる「異音」について
消費税率引き上げに伴うコンビニエンスストアのレシート表記変更について
ひどく欲深くなることを慣用語で何というか

・健康・安心・防災情報デスク

皮膚病（帯状疱疹、ヘルペスなど）についての本はあるか
摂食障害の回復支援に関する資料はあるか
小規模多機能型居宅介護の業界動向について知りたい
認知症の人とコミュニケーションするときに役立つ資料はあるか
段ボールで作る防災グッズの本はあるか
土砂崩れ危険区域に住宅を建てる時のリスクにはどんなものがあるか

・ビジネス支援デスク

島らっきょうの生産性を上げるために効率的な皮の剥き方を調べたい
年商7億程度の製材所における経営内容（人件費等コスト）について知りたい
都道府県別に菌床しいたけの生産量を知りたい
店舗へのキャッシュレス機器（レジ）の導入検討に役立つ情報がほしい
電力供給量に占める新電力事業者の割合や推移を知りたい

・高知資料デスク

黒潮リーグについて発端と中止になった理由を知りたい
高知県内のカミキリムシの採集記録はあるか
高知県内の狛犬について知りたい
旧鏡村の民俗芸能や文化財を知りたい
土佐のサンショウウオの産地について知りたい
「とさテラス」ができた経緯について知りたい
先祖調べに関すること

・その他デスク以外で受付したもの<児童・行政支援・多文化など>

おふろで手がしわしわになる理由を知りたい<児童>
皿回しの皿が落ちないのはなぜ？<児童>
国外における選挙投票率を高めるための仕組みや方法について知りたい<行政>
ショウガの国内市場規模、ブームのきっかけとなった出来事について知りたい<行政>
クラフトビールの国内市場規模、将来予測について知りたい<行政>
英語かタイ語でお遍路や高知の寺などを紹介しているものはないか<多文化>
韓国語で書かれた般若心経の本が見たい<多文化>

② レフェラル・サービス

各専門機関と連携して課題の解決を図れるよう、相談内容に応じた専門機関等の相談窓口を利用者へ紹介している。

(単位：件)

高知資料	健康安心防災	ビジネス	その他	合計
4	1	17	1	23

③ 国立国会図書館レファレンス協同データベース

【レファレンス事例累計登録件数】

(令和2年3月31日現在)

一般公開 0件、参加館公開 2件

※参加館公開とは、同データベースに参加している館のみを対象として事例を公開。

※なお、自館のみ参照できるものとして1,064件を登録済。内容を再確認後、順次一般公開にする予定。

④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

【利用件数】(令和元年度)

延べ利用回数 195回、延べ閲覧資料数 966件、複写件数 147件

※デジタル化資料送信サービス(図書館送信)は、国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館、大学図書館等(当館の承認を受けた図書館に限ります。)の館内で利用できるサービス。(国立国会図書館ホームページから)

(2) 課題解決支援サービス

① ビジネス・農業・産業支援サービス

ビジネス支援機関と連携し、第一次産業から第三次産業に関する資料を重点的に収集、提供した。また、調べものガイド(パスファインダー)を作成した。

レファレンスにおいては、図書館の資料と情報だけでは解決が難しい課題については、専門機関等を紹介し、利用者の課題解決を支援した。

連携機関が主催する研修や会議などで、参加者に向けて図書館活用講座を実施した。

ア 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第2土曜日 (8月を除く、 3月中止)	若者進路相談会 主催：こうち若者サポートステーション	グループ室5	延べ10回、43人

イ 館内展示

期間	内容	展示点数等
4/1～5/31	まちゼミ関連展示	237点
5/10～30	土佐MBA関連展示	約20点
6/1～30	私のアイデアって権利化できるの？商品の名前って大事だよ！ 連携：高知県発明協会	130点
7/2～8/15	放送大学で人生を愉しむ力を 連携：放送大学高知学習センター	46点
10/1～31	男女共同参画図書企画展 連携：高知市人権同和・男女共同参画課	48点
10/1～31	地場産業大賞募集PRの連携展示 連携：高知県産業振興センター	約34点
10/10～31	吉田彰氏ノーベル化学賞受賞記念関連展示	約30点
10/1～11/30	まちゼミっ！関連展示	216点
1/7～31	放送大学で人生を愉しむ力を 連携：放送大学高知学習センター	30点
常設	「移住×地域」展	137点
常設	科学道100の本	100点

ウ 出前図書館

実施日	参加行事等	場所	展示点数等
4/21(日)	高知県食品・衛生課主催「犬・猫の飼い方講習会」	研修室	40点 貸出10点
5/9(木)	土佐MBAに興味のある方向けの導入セミナー「おためしMBA」	研修室	44点 貸出6人16点
6/5(水)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科会計コース」第1講	高知県産学官民連携センター	30点 貸出5点
6/16(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10」	高知県産学官民連携センター	40点 貸出8人13点
6/23(日)	高知県健康政策部食品・衛生課主催「犬・猫の飼い方講習会」	研修室	30点 貸出1人1点
7/2(火)	「リョーマの休日自然・体験キャンペーン」スタッフガイドスキルアップ研修	研修室	65点 貸出3人5点
7/3(水)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科経営戦略コース」第1講	高知県産学官民連携センター	51点 貸出7人15点
7/31(水)	小学生向けキャリア教育イベント「親子みらい×ワーク研究室」	研修室	39点 貸出5人7点
8/21(水)	小学生向けキャリア教育イベント「親子みらい×ワーク研究室」	研修室	44点 貸出6人11点
9/15(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #5」	高知県立大学地域連携棟4階研修室	40点 貸出4人8点
10/1(火)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科事業創出コース」第1講	高知県産学官民連携センター	30点 貸出4人6点
10/20(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #6」	高知県立大学地域連携棟1階地域開放教室B102	43点 貸出5人8点
10/23(水)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科組織・人的資源マネジメントコース」第1講	高知県産学官民連携センター	47点 貸出15点
11/7～9	第58回ものづくり総合技術展	高知ちばさんセンター	約30点 立ち寄り人数延べ180人
11/17(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #7」	高知県立大学地域連携棟1階交流スペース	30点 貸出1人2点
12/7(土)	「令和元年度 発達障害者就労支援セミナー」	ソール3階大会議室	100点 貸出16人34点
1/19(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #9」	県民文化ホール第8多目的室	45点 貸出4人9点
2/20(木)	「まだまだ伸びる！稼げる直売所の作り方」講座	集会室	50点 貸出2人3点

エ 講座等

実施日	内容	場所	参加人数等
6/12(水)	知的財産権セミナー（知財の基礎知識とJ-Plat Patの使用方法についての少人数セミナー）を実施	グループ室5	2人（6/12）
6/25(火)			4人（6/25）
7/2(火)	高知広告センターが主催する「リョーマの休日 自然・体験キャンペーン」のスタッフガイド向け研修で、図書館活用講座を実施	研修室	22人
9/15(日)	土佐経営塾開講式セッション1において図書館活用講座を実施	研修室	30人
2/20(木)	「まだまだ伸びる！稼げる直売所の作り方」講座を図書館活用講座として実施	集会室	23人

② 健康・安心・防災情報サービス

図書、雑誌、新聞などのほかに、健康・安心・防災情報に関するチラシやパンフレットなども収集し、提供した。利用者からは、特に防災マップ類の需要が高かった。

レファレンスにおいては、調べものをサポートするブックリスト1種類を新規に作成、2種類の改訂を行った。改訂できていないブックリストやパスファインダーの改訂版を作成中。別途出前図書館や展示の際にもブックリストを3種類作成した。

他機関との連携では、がん講演会・相談会や多数の出前図書館等を実施した。

県内の公共図書館・大学図書館等との連携では、9～10月にかけて「高知県内図書館・図書室連携企画展示 図書館発！高知家のがん征圧月間・がんと向き合う月間」を実施した。(参加館のべ48館)

また、シニア世代を対象としたいきいき音読倶楽部（奇数月の第3水曜日開催）を開催した。

ア 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
奇数月第3水曜日 (3月中止)	「いきいき音読倶楽部」 時季に合わせた物語などを声に出して読む会。 文章を声に出して読むことにより、脳の活性化を目指す。また図書館資料の活用や図書館利用の促進、参加者同士の交流、中心市街地活性化を目的とする。	研修室	延べ5回、85人
10/22(火・祝)	がん相談会&講演会2019@オーテピア 「お父さん、お母さんに知っておいてほしい若い世代のがん～赤ちゃんから子育て世代のがん対策とサポート～」 講師：久川浩章（高知大学医学部付属病院） 都築たまみ（高知大学医学部付属病院）	講演会：研修・集会室 相談会：グループ室4 個別相談会：研究個室 1	相談件数7件（7組） 講演会参加者数 25人

イ 館内展示

期間	内容	展示点数等
3/16～4/30	発達障害の理解を深める「自閉症について」	47点
3/30～4/30	新生活応援	約100点
4/2～30	発達障害の理解を深める「発達障害全般」	45点
5/1～30	消費者月間	60点
5/1～30	図書館deリフレッシュ	170点
5/1～6/30	メンタルヘルス	84点
5/31～6/30	禁煙週間・いきいき健康チャレンジ関連図書展示 連携：高知市健康増進課	205点
7/2～8/29	夏のアウトドア	66点
8/17～9/28	図書館発！高知家のがん征圧月間 2019「知ってますか？がん検診」 連携：高知県健康対策課	30点
8/17～9/28	図書館発！高知家のがん征圧月間 2019「治療と仕事、病気と子ども」 連携：高知県健康対策課 高知がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会 高知大学医学部附属病院がん相談支援センター	41点
9/1～28	図書館発！高知家のがん征圧月間2019「がんにもいろいろ」	40点
8/31～10/30	図書館発！高知家のがん征圧月間&がんと向き合う月間 2019「治療と緩和」 連携：高知県内市町村立図書館・公民館図書室、大学附属図書館、病院図書室等	50点
9/1～18	頑張れ！トンガ	10点
11/2～24	男性応援講座 男の更年期を考える～心と体のSOS～ 連携：こうち男女共同参画センター「ソーレ」	40点
11/1～30	化学物質過敏症ってどんな病気…？	16点
12/1～28	もっとちゃんと知ってほしい あなたと同じ、LGBT（わたしたち）のこと。	67点

期間	内容	展示点数等
1/5～3/3	備えよう。地震 ～阪神・淡路大震災から25年～	69点
2/12～26	ありがとう ノムさん	12点
2/29～4/29	脳の探求、最前線！	70点
3/25～4/30	感染症対策のあれこれ	46点

ウ 出前図書館

実施日	参加行事等	場所	展示点数等
5/28(火)	体調不良児対応型病児保育事業 担当看護師業務連絡会	研修室	85点 貸出32点
6/9(日)	いきいき健康チャレンジスタートアップイベント	総合あんしんセンター 3階	90点 貸出12人42点
6/9(日)	高校生模擬裁判選手権高知県予選大会 裁判員制度パネルディスカッション	ホール	30点 貸出0点
7/25(木)	非行防止キャンペーン	研修室	35点 貸出1人2点
10/6(日)	高知大学医学部附属病院 市民公開講座	ホール	59点 貸出3人3点
10/9(水)	第59回高知県精神保健福祉大会	かるぼーと	100点 貸出12人37点
10/22(火・祝)	がん相談会&講演会2019	研修室・集会室	100点 貸出1人2点
11/14(木)	令和元年度 発達障害に関するセミナー(2)	こうち男女共同参画センター「ソーレ」3階	115点 貸出21人56点
12/6(金)	人権週間行事「あってはいけない違い なくてはならない個性～次世代につなぐ人権のバトン～」	ホール	36点 貸出2人2点
1/26(日)	令和元年度高知市防災講演会	総合あんしんセンター 3階	64点 貸出8人12点
2/9(日)	高知市いきいき健康チャレンジ2019結果報告会	総合あんしんセンター 3階	110点 貸出12人52点
2/9(日)	高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業 第57回地域医療連携研修会	研修室	58点 貸出0点
2/29(土)中止	令和元年度実践報告会&とく会	ホール	—

③ 情報リテラシー向上支援サービス

図書館の活用法や、図書館の蔵書検索、ウェブ・サイト、データベースなどの情報検索、情報収集、著作権に関する知識等を習得するための機会提供の場として、「図書館活用ミニ講座」を8月から開始し、延べ7回実施した。また、外部講師によるデータベース講習会を延べ2回実施した。

そのほか情報リテラシーが身に付くよう、各サービス分野において、テーマごとにパスファインダーを作成した。

中学生等の職場体験の受入時や小・中・高校生等の図書館見学の際や、館外で行う出前図書館や講師派遣の機会等を活用し、図書館サービス紹介を行った。

【講座等の実施状況】

実施日	内容	場所	参加人数等
8/25(日)	図書館活用ミニ講座	グループ室 等	延べ7回、48人
9/8(日)	講師：オーテピア高知図書館職員		
10/6(日)	内容：図書館をもっと便利に利用する活用法を紹介。蔵書検索方法、		
11/24(日)	本や雑誌の分類、参考図書、調べものデスク、著作権など		
12/8(日)			
1/5(日)			
2/16(日)			
3/15(日)中止			

実施日	内容	場所	参加人数等
1/23(木)	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』 講師：八田裕子（オーテピア高知図書館職員）	研修室	36人
2/20(木)	「まだまだ伸びる！稼げる直売所の作り方」講座 講師：田中亨（一般社団法人 農山漁村文化協会） 内容：売れる陳列方法、人が集まる直売所の必須設備、直売所の市場動向についての講座、POP作成のワークショップなど	集会室	23人
2/27(木)	データベース講習会「日経テレコン活用術」 講師：藤谷徹（日経メディアマーケティング株式会社） 内容：日経テレコンの各種ビジネスシーンや就職活動、研究やレポート作成などでの活用方法	ホール	23人
2/28(金)	データベース講習会「ヨミダス歴史館活用術」 講師：小西康之（読売新聞社大阪本社） 内容：読売新聞社の「ヨミダス歴史館」を主に教育現場で使いこなすことを目的とした講習会	ホール	20人
3/22(日)中止	いざというときに備えて知っておきたい相続と遺言の基礎知識 講師：弁護士 中島香織（あさひの風法律事務所） 内容：講演「知っておきたい相続と遺言の基礎知識」と、法律関連の図書館資料の紹介、データベース体験	ホール	—

④ 行政支援サービス

行政機関が発行・所管するパンフレットやチラシ等の配布物を館内に設置できることをアピールした結果、多数の機関から発行物が届くようになり、高知資料の収集にも大いに役立っている。また、図書館内の展示スペースを提供し、各課の取組を紹介する場を設けるなど、広報支援を行っている。

高知県・高知市の新規採用職員研修をはじめ、行政機関が主催する研修や会議における図書館活用講座の実施やデータベースのガイダンスを行っている。

さらに、行政機関が開催する講演会やセミナーなどでの出前図書館の実施や、関連図書展示、ブックリストの作成・配布などにより、図書館の利用促進を図っている。

高知県庁・高知市役所の職員に向けて、図書館の活用方法等を紹介したメールマガジンを配信している。

図書館活用講座受講者や、メールマガジン閲覧者をはじめ、行政機関からのレファレンスは増加している。行政機関の職員の業務での来館も増えている。

ア 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
5/10(金)	オーテピア高知図書館ビジネス支援サービス説明会	ホール(5/10)	5人(5/10)
5/22(水)	(高知県産学官民連携・起業推進課、高知県産学官民連携センター職員対象)	集会室(5/22)	6人(5/22)

イ 出前図書館

実施日	参加行事等	場所	展示点数等
4/8(月)	高知県人事課が実施する県の新規採用職員向け研修「新規採用職員研修(基礎①)」	高知城ホール	60点 貸出3人8点

ウ 研修等講師

実施日	内容	場所	参加人数等
4/8(月)	高知県人事課が主催する新規採用職員研修(基礎①)にて、図書館活用講座を実施	高知城ホール	120人
4/15(月)	高知県人事課が主催する新規採用職員研修(社会人経験者採用)にて、図書館活用講座を実施	高知県職員能力開発センター	31人
4/19(金)	こうちんづくり広域連合が主催する平成31年度政策共同研究(全体会①)にて、図書館活用講座を実施	高知県自治会館	10人

実施日	内容	場所	参加人数等
5/31(金)	高知県産業振興推進部計画推進課が主催する、計画推進課・仁淀川本部ブロックの情報共有会議にて、図書館活用講座を実施	研修室	14人
6/4(火)	高知県総務部人事課が主催する主査研修(基礎)にて、図書館活用講座を実施	高知城ホール	140人

⑤ アウトリーチの実施状況

ア 外部機関に対する図書館のサービス説明

行政機関を含む連携機関の職員と面会して、図書館のビジネス支援サービスの説明、館内案内、連携協議等を行った。

ビジネス支援関係 延べ23回、健康・安心・防災情報関係 延べ5回、その他10回

(例) 高知県労働委員会事務局、高知県産学官民連携・起業推進課、ジョブカフェこうち、INPIT 高知県知財総合支援窓口、高知県立美術館、高知県移住促進・人材確保センター、高知市母子保健課、高知大学地域協働学部、高知市教育委員会教育政策課、高知市上下水道局、高知県中山間地域対策課、高知県産学官民連携センター、高知大学学術情報基盤図書館、高知県よろず支援拠点、高知県教育センター、高知県立山田高等学校、高知県環境農業推進課、高知県農業政策課、高知県農業担い手支援課、高知青年会議所、土佐山アカデミー、土佐リハビリテーションカレッジ、高知がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会、高知大学医学部附属病院がん相談支援センター、高知県健康対策課 等

イ 講演会、セミナー会場などでの図書館PR

行政機関を含む連携機関の講演会等において、主催者に枠を設けてもらい、会場の参加者全員に向けて5～30分程度図書館の施設案内、サービス説明、図書館活用講座を行った。

ビジネス支援関係23回、その他1回

(例) 高知県食品・衛生課、高知県仁淀川産業振興監駐在所、高知県人事課、こうち人づくり広域連合、土佐流おもてなし塾、ジョブカフェこうち、高知県商工政策課、高知県産学官民連携センター、高知大学地域協働学部

3 利用者に応じた図書館サービスの充実

(1) 児童サービス

こどもと本を結びつける行事として、おはなし会などをおはなしのへやにおいて開催した。また、図書館見学の受入れを行った。

見学の受入れ：延べ87団体 4,269人

県内市町村立図書館や学校図書館等が図書を選定する際に参考にしてもらえるよう児童図書を全点購入し、実際に手に取って見られる選定見本として提供している。

児童図書選定支援コーナーの利用：延べ30団体 93人

平成30年度に購入した選定支援用図書の巡回展示を、県内遠隔地域の3市町村で開始した。

ア 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
毎週土曜日 (3月中止)	びった～あかちゃんのおはなしかい～	おはなしのへや	延べ46回、775人
毎週土曜日 (3月中止)	おはなしのじかん	おはなしのへや	延べ46回、521人
毎月第1水曜日 (3月中止)	ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	おはなしのへや	延べ10回、270人
毎月第2・第4日曜日 (3月中止)	リレーおはなし会 in オーテピア高知図書館 主催：リレーおはなし会実行委員会	おはなしのへや	延べ19回、842人 (演者・スタッフ含)

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第4火曜日 (5月～11月)	楽しみながら学ぶおはなしの連続講座Ⅴ 主催：こども読書ボランティアの会・豆の木	集会室	延べ7回、216人
8/27(火)	夏のおはなし会 主催：こども読書ボランティアの会・豆の木	おはなしのへや	33人

イ 館内展示

期間	内容	展示点数等
4/1～22	どこかとおくへ	153点
4/23～5/31	みんなのイチオシ!	94点
6/1～30	あめ あめ ふれ!	126点
7/1～8/31	なつやすみのヒント	112点
7/27～8/31	戦争の本から平和を考える	125点
9/1～30	あきまつり	171点
10/1～11/21	みんなのイチオシ!パート2	36点
10/1～31	ハッピーハロウィン	122点
11/22～12/25	ハッピーホリデー!	194点
11/22～12/25	クリスマス	278点
12/26～1/17	お正月	160点
12/26～1/31	長編物語	69点
1/5～1/31	tupera tuperaの本	51点
1/18～2/29	楽しく食べよう!おいしく食べよう!	287点
2/1～29	おおさむこさむ	110点
3/1～4/23	ほんのしょくぶつえん	112点
常設	読み継がれた本	205点
常設	子育て応援	529点

ウ 出前図書館

実施日	参加行事等	場所	展示点数等
5/28(火)	体調不良児対応型病児保育事業 担当看護師業務連絡会	研修室	85点、貸出23点 参加者数50人
6/4(火)	令和元年度 学校図書館支援員研修会	アスパルこうち	28点、貸出0点 参加者数64人
8/17～18	とさつタウン2019	高知市文化プラザかるぼーと	108点、貸出1点 参加者数352人
12/15(日)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	高知市保健福祉センター	100点、貸出7点 立ち寄り人数延べ60人
1/26(日)	食育実践発表会	研修室	145点、貸出12点 立ち寄り人数延べ243人
2/14(金)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	高知市保健福祉センター	80点、貸出26点 立ち寄り人数延べ25人

エ 勉強会

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第2水曜日 (8月除く、 3月中止)	ストーリーテリング勉強会 対象者：保育者、図書館職員、ボランティアなど 実際に活用できるストーリーテリングの技術を、実技を通して勉強する。	集会室	延べ10回、82人

オ 読書会

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第2木曜日 (8月除く、 3月中止)	子どもの本の読書会 対象者：こどもの本に関心のある方、図書館職員など 参加者が課題図書(児童書)の感想を互いに語り合い、こどもの本への理解を深める。	集会室	延べ10回、81人

カ 研修等講師

実施日	内容	場所	参加人数等
5/15(水)	教員補助員等・図書館支援員配置説明会及び研修会（高知市） こどもたちにとっての図書館とはどんな役割を持つか説明し、図書館見学、団体貸出、選定支援サービスについて案内した。	アスパルこうち	60人
5/28(火)	体調不良児対応型病児保育事業 担当看護師業務連絡会（高知市） 本の探し方の説明、出前図書館に持って行った本の紹介を行った。	研修室	50人
6/4(火)	令和元年度 学校図書館支援員研修会（高知市） 学校図書館支援員の仕事について説明し、グループワーク指導を行った。	アスパルこうち	64人
7/4(木)	第三次高知県子ども読書活動推進計画に基づく「読み聞かせ」体験会 こどもたちへ読み聞かせを行った。	高知県立高知若草特別支援学校 土佐希望の家分校 土佐希望の家医療福祉センター	16人
8/20(火)	子ども司書養成講座（須崎市） 講座の1コマとして、オーテピア高知図書館内の見学を受け持った。	館内各所	15人
10/28(月)	どこでも研修 ブックトークの手法（四万十市） 県立図書館支援協力担当に同行し、ブックトークについての研修を行った。	四万十市立中央公民館	40人
12/8(日)	子ども司書養成講座（四万十町） 講座の1コマとして、オーテピア高知図書館内の見学、リレーおはなし会への体験参加、レファレンス体験を受け持った。	館内各所	5人
2/9(日)	子ども司書養成講座（津野町） 講座の1コマとして、オーテピア高知図書館内の見学、リレーおはなし会への体験参加を受け持った。	館内各所	6人

(2) ティーンズ・サービス

ティーンズ（中学・高校生を中心とした10代の若者世代）の興味・関心に応える本、学習内容を深めることのできる本等を収集し、提供した。また、県内の高校や専門学校の学校案内に関する資料を収集した。

ティーンズ通信（季刊）を発行。利用案内のほか中高生による本の紹介文やイラストを掲載した。

中高生を対象としたアンケートを実施し、回答結果を展示などのサービスに反映させた。

また、読書の楽しさを発信するイベントとして県内の中高生を対象としたこども読書週間関連行事と県内の高校生を対象としたビブリオバトルを開催した。

中・高・大学と連携した取組では、高知県立大学の学生を図書館ボランティアサークル「オーテピアンズ」として受け入れ、図書の館内展示、こども向けの読み聞かせ及び新聞バッグ教室の開催、利用者向け館内ツアーのガイドなどの活動にあたってもらっている。

ア 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
5/12(日)	こども読書週間関連行事「安藤桃子さんと語ろう！映画と読書の話」	[主会場] ホール [同時視聴会場] 研修室	参加者40人 保護者等4人
11/24(日)	全国高等学校ビブリオバトル2019高知県大会	研修室・集会室	発表者14人 観戦者55人

イ 館内展示

期間	内容	展示点数等
5/1～6/30	ダ・ヴィンチ展～新時代を切り開け～	112点
7/2～8/31	最高の夏を過ごすための本	209点
9/1～29	〇〇の秋、見つけた！	99点
10/1～31	大学の授業をのぞいてみよう（連携：オーテピアンズ）	124点
11/1～21	ビブリオバトル	94点
11/1～12/28	仕事図鑑	76点

期間	内容	展示点数等
1/5～31	オリンピック～10代のためのオリンピック～ 連携：オーテピアンス	96点
1/5～2/29	学問のススメ	145点
2/1～29	若い人に贈る読書のすすめ	198点
3/1～4/30	新生活	163点

ウ 出前図書館

実施日	参加行事	場所	参加人数等
12/1(日)	高知家の早ね早起き朝ごはん フォーラム2019	ホール	72点、貸出6点 参加者数33人

(3) 多文化サービス

外国語で書かれた図書や雑誌、新聞、県内外の公的機関の外国語版リーフレットの収集を行った。また、高知県及び高知市の姉妹都市・友好都市に関連する展示を行った。

多文化サービスの案内チラシや図書館の利用案内、ブックリストやパスファインダー、ウェブ・サイトの外国語翻訳版の配布・公開を行っている。

外国語の文化にふれる機会を提供するため、高知市総務課・高知県国際交流課の国際交流員と共同で外国語のおはなし会を開催した。

国際協力や国際交流に関係する諸団体と協同して各種行事を開催した。

ア 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第1日曜日 (5月のみ第3日曜日) (3月中止)	HELLO WORLD～外国語のおはなし会～	おはなしのへや	延べ11回 こども389人
7、9、12、2、3月 第3土曜日 (3月中止)	English Nook ～親子でたのしむ英語じかん～	ホール	延べ4回 こども111人 保護者94人
6/22(土)	異文化理解講座「アフリカの今を知る～文化やスポーツを通じてつながる」 主催：JICA四国、高知県国際交流協会	ホール	約130人
8/13(火)	JICA&高知県南米日系研修員との1 dayセミナー 主催：高知県青年国際交流機構、高知希望工程基金	ホール	54人
9/21(土)	JICA海外協力隊募集説明会 高知とトンガのつながりから考える「国際平和デー」 主催：JICA四国	ホール	10人
11/10(日)	第2回青少年グローバルリーダー育成フォーラムinオーテピア 主催：高知県青年国際交流機構、JICA四国	ホール、集会室、 研修室	92人
3/14(土)中止	第2回青少年グローバルリーダー育成フォーラム～国づくりは人づくり～ 主催：高知県青年国際交流機構、JICA四国	ホール、集会室、 研修室	—

イ 館内展示

期間	内容	場所	展示点数等
2/1～3/31	JICA青年/シニア海外協力隊募集関連図書展示	3階展示の本棚	123点
常設	姉妹都市展示	ことばと国際交流コーナー	92点
常設	高知を旅する。Kochi Travel Guide	ことばと国際交流コーナー	—

ウ 出前図書館

実施日	内容	場所	展示点数等
6/22(土)	異文化理解講座「アフリカの今を知る～文化やスポーツを通じてつながる」 主催：JICA四国、高知県国際交流協会	ホール	43点 貸出4点
9/21(土)	JICA海外協力隊募集説明会 高知とトンガのつながりから考える「国際平和デー」 主催：JICA四国	ホール	44点
10/6(日)	国際ふれあい広場2019 主催：高知県国際交流協会	大橋通・ひろめ市場	127点 利用登録1人 貸出9点
11/10(日)	第2回青少年グローバルリーダー育成フォーラムinオーテピア 主催：高知県青年国際交流機構、JICA四国	ホール、研修室、集会室	38点

(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス（バリアフリーサービス）

図書館の利用に障害のある方が、図書館の資料を円滑に利用できるよう、宅配貸出サービスや大活字本の全点購入等を実施した。

こどもとその保護者を対象に、聞こえる子も聞こえない子もみんなと一緒に楽しめる「手話つき」のおはなし会を開催した。

また、声と点字の図書館と連携して、対面音訳サービス、対面音訳の協力者（ボランティア）を養成する研修、バリアフリー映画会を開催した。

高知桜ライオンズクラブから、目が不自由な人や読書が困難な人などが音声で読書を楽しめる「録音図書再生機46台」を、オーテピア高知図書館とオーテピア高知声と点字の図書館に寄贈いただいたことを契機に、両館が所蔵する録音図書再生機とバリアフリー図書などをセットにして「さくらバリアフリー文庫」として公共図書館や障害者施設等に貸し出すサービスを開始した。

ア サービスの利用状況

名称	内容	利用実績
宅配貸出サービス	来館が困難な方に対する貸出資料の送付 (利用者の送料負担なし)	利用者数：延べ53人 貸出点数：延べ241点
対面音訳サービス	オーテピア内6室でオーテピア高知声と点字の図書館と協力して 対面音訳を実施	対面音訳室の利用 延べ1,164件 (うち音訳者自己手配：延べ63件) 実利用者数：16人 音訳実施ボランティア実数：69人

※令和2年3月31日現在の登録ボランティア数は91名（休止中の方を除く）。

イ 行事

実施日	内容	場所	参加人数等
9/29(日)	バリアフリー映画『博士の愛した数式』上映 (ルミエールフェスタ2019関連行事) 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	ホール	80人
9/29(日) 3/29(日)中止	手話で楽しむおはなし会	こども読書コーナー	68人(9/29)

ウ 館内展示

期間	内容	展示点数等
3/25～4/30	春野高校生作 布絵本 ～だれでも楽しめるバリアフリー図書～	22点
常設	バリアフリー機器展示	9点

エ 出前図書館

実施日	内容	場所	展示点数等
7/12～14	ふくし総合フェア	高知ぢばさんセンター	60点 立ち寄り人数延べ264人
11/30～12/1	キッズ☆バリアフリーフェスティバル	高知県立ふくし交流プラザ	200点 利用登録1名、貸出12人36点 立ち寄り人数延べ129人
12/8(日)	じんけんふれあいフェスタ	高知市中央公園	53点 立ち寄り人数延べ150人
2/9(日)	サイエンスフェスタWEST	ふるさと総合センター・大方あかつき館（黒潮町）	140点 利用登録6人 電子図書館登録5人 貸出14点 立ち寄り人数延べ80人
3/1(日)中止	サイエンスフェスタEAST	田野町ふれあいセンター	—

オ さくらバリアフリー文庫の貸出し

貸出先	図書館	特別支援学校	その他	合計
貸出件数	10件	5件	0件	15件

カ 研修

実施日	内容	場所	参加者数
9/7(土)	対面音訳ボランティア養成講座	ホール(9/7)	37人(9/7)
9/15(日)	共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	集会室(9/15)	35人(9/15)
11/16(土)	ボランティアスキルアップ研修会 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	ホール	14人

4 連携・支援及び図書館の活用

(1) 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）

① 人的支援の充実

- ・市町村支援担当職員の配置

県内を東部・中央・西部の3ブロックに分け、各ブロックに配置した担当司書による巡回訪問等によって各市町村立図書館等の実情に応じた助言を行うとともに、依頼による業務支援などを行った。

【巡回訪問の実施状況】

- ・東部ブロック：11市町村 延べ34回
- ・中央ブロック：14市町村 延べ40回
- ・西部ブロック：8市町村 延べ20回（合計94回）

【依頼による訪問支援の実施状況】

実施日	支援先	支援内容
7/2(火)	仁淀川町教育委員会	中央公民館図書室整備について助言
8/16(金)	東洋町立図書館	学校図書館除籍資料選定支援
9/5(木)	仁淀川町教育委員会	学校図書館研修支援
9/18(水)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
10/2(水)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
10/11(金)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
10/17(木)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
10/23(水)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
10/29(火)	香美市立図書館	寄贈資料群の取扱いについて助言
11/6(水)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
11/23(土)	香美市立図書館	除籍資料選定支援

実施日	支援先	支援内容
12/3(火)	仁淀川町教育委員会	学校図書館除籍資料選定支援
12/5(木)	香美市立図書館	除籍資料選定支援
12/10(火)	仁淀川町教育委員会	学校図書館除籍資料選定支援
1/22(水)	香美市立図書館	寄贈資料群の選定について助言
2/18(火)	土佐町立図書館	業務相談
3/23～24	黒潮町立佐賀図書館	施設移転支援

- ② 市町村立図書館職員等を対象とした研修の実施
市町村立図書館職員等の能力・技術の向上を目的として、体系的な研修と各図書館のニーズに応じて講師を派遣する「どこでも研修」などを組み合わせて実施した。

ア 市町村職員等向け研修の実施状況

【どこでも研修（県立図書館職員を市町村立図書館等へ派遣して実施）】

実施日	支援先	研修内容	参加人数
8/21(水)	仁淀川町教育委員会	図書の簡易修理	3人
8/22(木)	香美市立図書館	図書の簡易修理	7人
10/28(月)	四万十市教育研究所	ブックトーク	30人
12/10(火)	中土佐町上ノ加江公民館図書室	資料組織化	3人
3/25(水)	土佐町立図書館	図書館サービスの基礎	6人
合計			49人

【図書館サービス研修】

実施日	内容	講師	参加人数
4/23 (火)	基礎編（総合）	県立図書館職員	30人

【図書館専門研修】

実施日	内容	講師	参加人数
2/13 (木)	図書館経営と評価 －これからの図書館について考える－	原田隆史（同志社大学大学院教授） 福島幸宏（東京大学大学院特任准教授）	29人

【児童図書選定支援講座（3会場）】

実施日	内容	講師	参加人数
1/18(土)	講義：「子どもに本を手渡す仕事－大人の役割 子どもの権利」 ワークショップ：「私を手渡したい子どもの本」	古川佳代子(前高知こどもの図書館長)	16人(1/18)
2/8(土)			11人(2/8)
2/15(土)			10人(2/15)

イ 高知県図書館協会との共催による研修等の実施状況

実施日	内容	講師	参加人数
中央 6/10(月)	ブロック別研修会（前期） 「ティーンズ・サービス（入門編）」	山重壮一(県立図書館 専門企画員)	34人
西部 6/17(月)			6人
東部 6/24(月)			18人
東部 2/10(月)	ブロック別研修会（後期） 「ティーンズ・サービス（実践編）」	山重壮一(県立図書館 専門企画員)	9人
西部 3/2(月)中止			—
中央 3/9(月)中止			—
10/7(月)	第47回高知県図書館大会 講演：「災害と図書館」 講演：「読書バリアフリー法と障害者サービス」	加藤孔敬(名取市図書館) 杉田正幸(大阪府立中央図書館)	138人

③ 物的支援の充実

ア 物流サービスの充実・強化

県内の市町村立図書館や大学図書館等を宅配便によるネットワークで結び、その配送経費を負担する物流サービスを引き続き実施している。

令和元年度は、臨時休館期間中も含め、週6回の発送を継続した。

【物流サービスによる送付点数等】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
物流取扱い総点数	90,363点	99,019点	121,044点
拠点箇所数	58箇所	57箇所	58箇所

イ 企画展示用セット資料等の協力貸出

通常の協力貸出のほか、市町村立図書館等での企画展示に活用できる図書のセットを作成し、物流サービスの活用と併せて利用の促進を図った。

令和元年度は新たに43テーマのセットを作成し、延べ117セット（3,798冊）が利用された。協力貸出の総点数は32,301点となっている。

【協力貸出点数】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
協力貸出点数	42,450点	22,245点	32,301点

ウ 移動図書館

公民館図書室や学校図書館等の利用を促進するため、36コースを年間4・5回程度巡回し、図書の配本・交換を実施している。

【令和元年度巡回実績】稼働日数（予備日・特別巡回日含む）201日

貸出点数	利用団体数					合計
	図書館、 公民館等	保育所、 幼稚園等	小学校	中学校	その他	
64,783点 (43,584点)	45 (46)	19 (19)	40 (40)	4 (4)	2 (2)	110 (111)

※（ ）内は前年度。

④ 高知県公共図書館ブログ 記事一覧

No.	掲載日	タイトル
1	4/9 (火)	(ご案内) 平成31年度図書館サービス基礎研修
2	6/11 (火)	「2019年度」 協力貸出セットができました。
3	7/14 (日)	平成31年度 高知県職員等採用試験(司書)のお知らせ
4	8/4 (日)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！
5	8/14 (水)	県内図書館の開館予定(8月15日)
6	9/17 (火)	【ご案内】「令和2年度子どもゆめ基金助成活動」募集開始
7	9/20 (金)	選定支援用図書巡回展示がスタートします！
8	10/4 (金)	さくら【バリアフリー文庫】公共図書館や障害者施設等への貸出しを開始しました
9	10/18 (金)	【採用情報】佐川町職員(新図書館館長候補者)募集
10	10/22 (火)	嶺北にオーテピアがお邪魔します！
11	10/26 (土)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！
12	11/16 (土)	サイエンスカフェ「修復紙に使われる土佐和紙のヒミツ」
13	11/28 (木)	県内図書館の利用案内、置いています
14	12/6 (金)	イベント紹介 from 越知町
15	12/12 (木)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！
16	12/24 (火)	講座「子どもに本を手渡す仕事」を開催します
17	1/7 (火)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！
18	1/24 (金)	講座「子どもに本を手渡す仕事」を開催しました
19	2/22 (土)	土佐市立市民図書館が開館しました
20	2/27 (木)	行事等の開催中止について(市町村立図書館関係)
21	2/29 (土)	臨時休館関連情報(県立図書館)
22	3/29 (日)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！

(2) 高知市全域サービスの拠点（市民図書館機能）

① 地域図書館・図書室

地域の図書館（分館）や図書室（分室）は市民の日常的な読書要求に直接応えるとともに、地域の文化活動の拠点及びコミュニティのセンターとして設置された。これらの分館・分室は、サービス網の中で大きな役割を果たしている。窓口業務の運営については地元の運営委員会に委託している。

令和元年度の個人貸出利用者数は延べ260,794人、個人貸出点数は1,146,786点であった。

【地域図書館・図書室一覧表】

	名称	所在地及び電話番号	開設年月	建築様式	延面積 ㎡	備考
地域 図 書 館 （ 分 館 ）	旭市民図書館	旭町3丁目121番地 088-872-0322	昭和32年6月 昭和55年改築移転	鉄筋コンクリート 3階建	384	木村会館 2階
	潮江市民図書館	棧橋通2丁目1番50号 088-832-4044	昭和36年6月 昭和56年改築移転	鉄筋コンクリート 4階建	351	全体延面積2,245㎡
	長浜市民図書館	長浜690番地5 088-841-2013	昭和38年7月 昭和57年改築移転	鉄筋コンクリート 3階建	130	長浜ふれあいセンター 2階
	江ノ口市民図書館	愛宕町1丁目10番7号 088-873-7600	昭和39年10月 平成21年改築	鉄筋コンクリート 6階建	217	江ノ口コミュニティセンター 3階
	下知市民図書館	二葉町10番7号 088-883-3000	昭和46年7月 平成25年改築	鉄筋コンクリート 5階建	319	下知コミュニティセンター 2階
	春野市民図書館	春野町西分340 088-894-5554	平成20年3月	鉄筋コンクリート 一部3階建	736	建物は平成9年建築
地域 図 書 室 （ 分 室 ）	三里ふれあいセンター図書室	仁井田4229番地2 088-847-0296	昭和48年5月	鉄筋コンクリート 2階建	70	三里ふれあいセンター 1階
	鴨田ふれあいセンター図書室	鴨部860番地1 088-843-0814	昭和56年6月 平成19年移転	鉄筋コンクリート 3階建	142	西部健康福祉センター 2階
	初月ふれあいセンター図書室	南久万119番地1 088-824-8793	昭和56年6月	鉄筋コンクリート 3階建	129	初月ふれあいセンター 3階
	一宮ふれあいセンター図書室	一宮中町1丁目5番20号 088-846-1966	昭和57年7月	鉄筋コンクリート 3階建	130	一宮ふれあいセンター 3階
	高須ふれあいセンター図書室	高須新町2丁目5番15号 088-882-6945	昭和58年4月	鉄筋コンクリート 3階建	81.5	高須ふれあいセンター 3階
	介良ふれあいセンター図書室	介良乙2286番地 088-860-0307	昭和58年9月	鉄筋コンクリート 3階建	74	介良ふれあいセンター 1階
	朝倉ふれあいセンター図書室	曙町1丁目14番12号 088-840-0044	昭和59年4月	鉄筋コンクリート 2階建	120	朝倉ふれあいセンター 1階
	秦ふれあいセンター図書室	中秦泉寺54番地3 088-823-6926	昭和59年4月	鉄筋コンクリート 3階建	72	秦ふれあいセンター 1階
	五台山ふれあいセンター図書室	五台山2945番地2 088-882-9819	昭和61年1月	鉄筋コンクリート 2階建	79	五台山ふれあいセンター 1階
	大津ふれあいセンター図書室	大津乙930番地5 088-866-2439	昭和62年1月	鉄筋コンクリート 2階建	69.35	大津ふれあいセンター 1階
	布師田ふれあいセンター図書室	布師田1647番地 088-845-1340	昭和63年5月	鉄筋コンクリート 2階建	68.98	布師田ふれあいセンター 1階
	御豊瀬ふれあいセンター図書室	御豊瀬252番地 088-841-1500	平成元年6月	鉄筋コンクリート 2階建	45	御豊瀬ふれあいセンター 2階
	浦戸ふれあいセンター図書室	浦戸274番地9 088-842-2476	平成16年7月	鉄筋コンクリート 2階建	41	浦戸ふれあいセンター 1階
	鏡図書室	鏡大利1番地 088-896-2529	平成17年4月	鉄筋コンクリート 3階建	151.6	鏡文化ステーションRIO 2階
土佐山図書室	土佐山122番地1 088-896-2529	平成17年5月	鉄筋コンクリート 3階建	100	土佐山公民館 1階	

② 移動図書館

開設	昭和26年4月
所在地	高知市大原町98番地1 (TEL 088-824-8225、FAX 088-833-9640)
図書館車等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1号車“たんぼぼ1号”6年式ニッサン図書館車、図書2,500冊搭載 ・ 2号車“たんぼぼ2号”12年式ニッサン図書館車、図書2,500冊搭載 ・ 配本車 (委託業者所有)

本館・分館・分室から離れた地域の住民に図書を提供するため、図書を約2,500冊搭載した図書館車を2台 (たんぼぼ1号・2号)、配本車を1台配備。巡回場所は、図書館車でステーション67か所と学校11校、配本車で保育園等への紙芝居セット貸出し77か所と配本所への貸出しが9か所ある。それぞれ月1回巡回し、年間延べ約10万5千冊を貸し出している。

平成22年6月から業務を民間委託している。

③ 地域図書館・図書室、移動図書館利用統計

平成31年4月～令和2年3月

貸出館	貸出利用者数 (単位:人)				貸出資料点数 (単位:点)			
	合計	個人貸出	うち児童数	団体	合計	個人	うち児童	団体
旭	25,624	25,009	1,943	615	103,177	99,310	13,095	3,867
潮江	17,723	16,453	1,112	1,270	63,282	57,521	4,654	5,761
長浜	19,657	18,166	2,143	1,491	78,844	72,635	11,612	6,209
江ノ口	23,158	23,005	2,460	153	106,907	104,448	16,323	2,459
下知	30,832	30,536	2,929	296	145,791	141,991	19,718	3,800
春野	26,992	26,276	2,196	716	145,645	138,646	16,271	6,999
6分館 小計	143,986	139,445	12,783	4,541	643,646	614,551	81,673	29,095
三里	7,731	7,621	778	110	29,594	28,963	4,701	631
鴨田	19,081	17,667	2,158	1,414	86,655	81,928	14,207	4,727
初月	10,536	10,457	2,648	79	48,499	47,119	14,975	1,380
一宮	10,022	9,871	1,419	151	42,724	41,809	8,288	915
高須	13,797	11,897	2,606	1,900	63,063	55,473	14,943	7,590
介良	7,274	7,177	851	97	27,289	25,489	4,528	1,800
朝倉	13,557	13,243	2,371	314	59,704	57,695	13,345	2,009
秦	9,843	9,802	2,221	41	44,213	43,231	13,921	982
五台山	5,001	4,799	533	202	19,370	18,616	3,784	754
大津	9,513	9,330	1,462	183	42,535	40,287	8,093	2,248
布師田	4,976	4,444	1,081	532	19,667	17,570	4,838	2,097
みませ	1,635	1,576	61	59	5,797	5,525	535	272
浦戸	1,368	1,355	56	13	3,456	3,361	296	95
鏡	1,679	1,591	321	88	7,604	7,273	2,182	331
土佐山	795	793	301	2	2,970	2,967	1,495	3
15分室 小計	116,808	111,623	18,867	5,185	503,140	477,306	110,131	25,834
分館分室 合計	260,794	251,068	31,650	9,726	1,146,786	1,091,857	191,804	54,929
移動図書館	14,232	5,547	251	8,685	105,069	37,962	1,237	67,107

※児童とは小学生以下をいう。

④ 学校図書館等との連携

学校図書館との連携として、学校図書館支援員の新任研修時に、図書館の活用方法及び団体貸出について司書が説明を行っている。

また、地域の小・中学校での地域図書館・図書室の職員による読み聞かせやブックトークなど、学校における読書支援活動を展開している。

(3) 県立学校等との連携・協力（県立図書館機能）

学校訪問によりニーズの聞き取りなどを行い、高等学校でも利用可能なセット貸出用の
 図書の購入を進めた。

貸出実績 26校691冊

(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携

① 高知お城下文化施設の会（お城下ネット）

お城下ネットは、高知市中心部における新施設の開設等を機に、中心部の8つの文化施設（高知県立高知城歴史博物館、高知県立図書館、高知市立市民図書館、高知みらい科学館、高知城、高知市立龍馬の生まれたまち記念館、横山隆一記念まんが館、高知県立文学館）が相互に連携・協力した活動を行うため、2016年（平成28年）に発足した団体である。

毎年11月の第3日曜日を「お城下文化の日」とし、限定企画のイベントを行っている。

また、毎年、各施設の行事等を記載した「お城下文化手帳」を発行している。

オーテピア高知図書館も、お城下ネットの一員として、合同イベントの開催等を通じて高知市中心部の文化振興や観光振興への協力を行った。

② 中心市街地等との連携

商店街や日曜市等の情報発信や、商店街との協働、文化施設、教育・産業支援施設との連携により様々な事業を実施した。

【商店街歩行者通行量の状況】

オーテピアは高知市が策定する「高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画：平成30年4月～令和5年3月まで）」において、経済活力向上のための事業として「オーテピアにおけるソフト事業」「オーテピア高知図書館での情報発信事業」の2つが位置付けられている。

毎年6月と12月に実施される、商店街の歩行者通行量調査（調査主体：高知県経営支援課、高知県商店街振興組合連合会）においては、帯屋町1丁目と2丁目の歩行者通行量が前の年に比べて、夏季と冬季の休日は増加している。

【商店街歩行者通行量の状況】（高知県商店街振興組合連合会「商店街歩行者通行量調査」）

（単位：人）

年度	帯屋町1丁目（稲門スポーツ前）				帯屋町2丁目（高知信用金庫前）			
	夏季（6月）		冬季（12月）		夏季（6月）		冬季（12月）	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
H26	5,337	10,047	6,543	10,095	6,120	9,324	6,501	8,154
H27	5,769	11,268	6,885	11,706	5,349	10,389	7,479	10,905
H28	6,642	11,835	7,752	10,965	6,765	11,280	7,284	9,986
H29	5,922	11,760	7,107	10,803	6,630	12,378	7,986	10,092
H30	6,957	14,016	8,874	15,741	7,725	13,617	9,501	13,257
R1	7,833	16,989	8,823	16,650	8,244	14,835	8,919	22,026
前年度比 (R1/H30) (%)	112.6	121.2	99.4	105.8	106.7	109.0	93.9	166.1

ア 各種事業等の実施状況

実施日	内容	参加人数等
5/4(土) 5/11(土)	「津波からのサバイバル！館長からの挑戦状」(第12回得する街のゼミナール(まちゼミ)講座) 津波避難ビルとしての機能を紹介する親子向け館内クイズツアーを実施した。	31人(5/4) 29人(5/11)
7/6(土)	第44回土曜夜市にオーテピアとして出店 図書館は「図書館くじ」と七夕の短冊作り、科学館はミニ科学館体験グッズの展示、点字図書館はバリアフリー機器の紹介と点字用紙を使ったミニバッグ作りを実施。	参加者数1,000人以上
7/28(日) 8/27(火)	オーテピア開館1周年記念イベント『知ろう！踊ろう！よさこい踊り』 講師を招いて、よさこい鳴子踊りの概要説明、正調踊りの体験、実演を実施。	42人(7/28) 43人(8/27)
11/17(日)	お城下ネット7施設合同イベント「第3回お城下文化の日」 ○「さがして発見！高知の歴史in高知城」：高橋みらい科学館館長を講師に高知城およびその周辺の銅像や石碑を巡るツアーを午前と午後の2回実施 ○「本のリサイクル市」：当館の除籍本を高知城歴史博物館に設置されたブースにて配布 ○「大道芸で大笑い！土佐の寅さんと楽しむ七五調のことば遊び」：間六口氏(大道芸研究会)による講演会開催	ツアー参加者19人 配布冊数1,278冊 講演会参加者62人
11/21(木) 11/23(土)	「"お宝"カレンダーを作ろう！」(第13回得する街のゼミナール(まちゼミ)講座) 収蔵品データベースの貴重資料の画像を使ったオリジナルカレンダーを制作した。当館学芸員が、収蔵品データベースの検索方法、使用手続き、活用事例について説明した。	8組8人(11/21) 9組12人(11/23)

5 司書の専門性の向上

国立国会図書館等で行われる研修に両館からそれぞれ職員を派遣したほか、毎月第3金曜日の休館日に外部講師による司書研修を行った。

(1) 県外研修等

開催日	研修名	受講人数等
5/18(土)	読書バリアフリー研究会 in 国際子ども図書館 特別研修「障害がある子どもへ読書支援をする大人の役割」(東京)	1人(県) 1人(市)
6/8(土) 7/13(土) 8/24(土) 11/9(土) 1/11(土) 2/8(土)	児童図書館員のための初級研修プログラム2019(東京)	1人(県)
6/17~28	文部科学省/社会教育実践研究センター図書館司書専門講座(東京)	1人(県)
7/15~17 9/2~4 10/14~16	日本図書館協会2019年度中堅職員ステップアップ研修(2)(東京)	1人(県)
8/22~23	2019年夏季集中講座「お話の基礎を学ぶ」(東京)	1人(県)
9/7~8	Code4Lib JAPANカンファレンス2019(大阪)	1人(県)
9/10~11	文化庁図書館等著作権実務講習会(東京会場)	1人(県)
9/15~17 10/27~29	日本図書館協会2019年度中堅職員ステップアップ研修(1)(大阪)	1人(県)
9/26~27	文化庁図書館等著作権実務講習会(京都会場)	1人(県)
10/8~10	国立国会図書館/日本図書館協会 障害者サービス担当職員向け講座(京都・精華町)	1人(県)
11/11~12	国立国会図書館国際子ども図書館児童文学連続講座(東京)	1人(県)
11/12~14	第21回図書館総合展(横浜)	4人(県) 2人(市)
11/21~22	第106回全国図書館大会(三重・津)	1人(県)
11/28~29	全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)(島根・松江)	1人(県)

開催日	研修名	受講人数等
12/12～13	全国公共図書館研究集会（サービス部門／総合・経営部門）（千葉）	1人（県） 1人（市）
12/17～20	文部科学省中国・四国地区公共図書館地区別研修会（岡山）	1人（県）
1/16～17	国立国会図書館レファレンス・サービス研修－人文情報を中心に－（東京）	1人（県） 1人（市）
1/25(土)	岡山県立図書館とことん活用講座特別編 「知的障害や自閉症の人たちへの読書支援～読書を楽しみたい願はっしょ～（岡山）」	2人（県）
2/16(日)	公開講座「グローバル化の流れの中、図書館でのビジネス支援を考える」（愛知・安城）	1人（県） 1人（市）
2/17～19	第19回ビジネスライブラリアン講習会（愛知・安城）	1人（県） 1人（市）

※2月下旬から3月にかけても、2/28「デジタル化資料活用ワークショップ」、2/28「日本図書館協会四国ブロックのつどい／徳島県図書館大会」、2/29「第9回 認知症から考える多世代交流と地域共生のための図書館とは？」、3/9「令和元年度国際子ども図書館児童サービス研究交流会」などを受講予定であったが、いずれも新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(2) その他の研修

実施日	研修内容	参加者数
11月～3月	レファレンス研修（司書全員が受講対象。月ごとにテーマを変更して実施）	延べ9回 168人
6/21(金)	「障害者サービス（オーテピア高知図書館及びオーテピア高知声と点字の図書館が提供するサービス、オーテピアのバリアフリー設備など）」 講師：館内職員等	126人
10/18(金)	図書館職員研修会『「学習する組織づくり」と「対話」』 講師：豊田高広（フルライトスペース株式会社（元静岡市立御幸町図書館長））	106人
11/15(金)	「利用者へのサービスPR方法・サービス向上について」 講師：大保和巳（高知城歴史博物館広報担当）	86人
1/17(金)	図書館職員研修会『「伝わる話し方」セミナー』 講師：西崎真由美（モチベーション&コミュニケーションスクール）	107人

6 その他の図書館主催行事

(1) ライブラリーコンサート

実施日	講演内容	場所	参加者数
7/24(水)	こどものためのライブラリーコンサート『JIRUTO オーテピア開館1周年記念コンサート』～3兄弟で弦楽器を弾いて10年目～ 出演：JIRUTO	こども読書コーナー	330人
11/30(土)	ライブラリーコンサート『音楽 世界 旅のお話』 出演：Sandwich Parlour（サンドイッチパーラー）	こども読書コーナー	78人
1/5(日)	冬休みのライブラリーコンサート『音の贈りもの』 出演：輪音（わをん）	こども読書コーナー	119人
3/21(土)中止	春休みのライブラリーコンサート『デュオ ナトゥールの ～きいて うたって たのしんじゃおう♪～』 出演：デュオ ナトゥール	こども読書コーナー	—

(2) 映画会

実施日	内容	場所	参加人数
4/13(土)	レナードの朝	ホール	108人
5/4(土)	オデッセイ		105人
6/8(土)	ANNIE		86人
7/13(土)	わたしはマララ		83人

実施日	内容	場所	参加人数
8/3(土)	おさるのジョージ	ホール	130人
8/17(土)	夏の庭		82人
9/14(土)	ケアニン		80人
10/19(土)	アポロ13		40人
10/25(金)	ジェイン・オースティンの読書会		59人
11/9(土)	ねぼけ		64人
12/14(土)	クリスマスキャロル		110人
12/21(土)	ムーミン谷とウィンターワンダーランド		95人
1/11(土)	その街のこども 劇場版 阪神淡路大震災15年特別企画		45人
2/8(土)	小説家を見つけたら		77人
3/21(土)中止	リンカーン		—

※令和元年度より午前・午後の2部制とした。

※高知市民図書館分館・分室では映画会を12回開催。参加人数は延べ498人。

(3) 市民句会

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第4水曜日 (8月を除く、 3月中止)	俳句愛好者の自由な集い。 講師：味元昭次	集会室	延べ10回、175人

オーテピア高知図書館アルバム～写真で振り返るオーテピア高知図書館の1年～

	
<p>4月 オーテピア高知図書館バリアフリー版利用案内提供開始</p>	<p>5月 こどもの読書週間関連行事 「安藤桃子さんと語ろう！映画と読書の話」</p>
	
<p>6月 ハーバード大学クロコディロス2019高知公演 (2019年度第69回高知県芸術祭イベント)</p>	<p>7月 来館者100万人達成！</p>
	
<p>7月 こどものためのライブラリーコンサート 「JIRUTO オーテピア開館1周年記念コンサート」 ～3兄弟で弦楽器を弾いて10年目～</p>	<p>7月 オーテピア開館1周年記念イベント 「知ろう！踊ろう！よさこい鳴子踊り」</p>



8月 オーテピア開館1周年記念イベント
「知ろう！踊ろう！しばてん踊り」



9月 手話で楽しむおはなし会



10月 第47回高知県図書館大会



11月 お城下文化の日 多目的広場には各館ブース



11月 「大道芸で大笑い！～土佐の寅さんと楽しむ
七五調のことは遊び～」(お城下文化の日になんだ講演会)



11月 全国高等学校ビブリオバトル高知県大会



11月 ライブラリーコンサート「音楽 世界 旅のお話」



12月 じんけんふれあいフェスタにブース出展



1月 冬休みのライブラリーコンサート「音の贈りもの」



1月 HELLO WORLD～外国語のおはなし会～



2月 食育実践発表会に出前図書館



2月 データベース講習会 «「日経テレコン」活用術»



2月 データベース講習会 «「ヨミダス歴史館」活用術»



3月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

Ⅶ オーテピア高知図書館におけるボランティア活動

Ⅶ オーテピア高知図書館におけるボランティア活動

生涯学習のひとつであるボランティア活動を通じ、県民市民と図書館が協働することによって、地域により親しまれる図書館となることを目的に、オーテピア高知図書館ボランティアとして登録を行った。登録したボランティア団体のうち、高知県立大学の学生を中心とした「オーテピアンズ」については、周辺の教育施設との連携目的の側面もある。

(1) 登録団体及び個人

令和2年3月31日現在

	活動分野	登録名	登録者数
団体	図書館の各種事業等に対する協力活動	(更新) こども読書ボランティアの会・豆の木	18名
	図書館の各種事業等に対する協力活動、その他	(更新) オーテピアンズ	13名
個人	図書館の各種事業等に対する協力活動	(更新)	1名

(2) 活動の状況

	実施日	内容	参加人数等
オーテピアンズ	10/1～31	連携展示「大学の授業をのぞいてみよう」	124冊展示
	1/5～31	連携展示「オリンピック～10代のためのオリンピック～」	96冊展示
	9/28(土)	行事「工作の秋～親子で作る小ばっぐ～」	15人
	11/23(土)	行事「よみきかせイベント 絵本であつたまろう！」	20人
	12/21(土)	行事「よみきかせイベント～サンタさんからのおくりもの～」	13人
	1/25(土)	行事「よみきかせイベント～絵本の旅に出かけよう～」	13人
	2/2(日)	行事「ハートの新聞ばっぐ～チョコを入れて思いを伝えよう～」	19人
	1/5(日) 2/16(日) 3/15(日)中止	館内ツアーガイド (協力)	延べ2回、17人
こども読書ボランティアの会 豆の木	毎月第1水曜日 (8月除く、3月中止)	ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会 (協力) わらべうた、てあそび	延べ10回、270人
	毎月第2火曜日 (8月除く、3月中止)	定例会	延べ10回、102人
	偶数月第3火曜日	おはなし会プログラムのための勉強会	延べ6回、52人
	毎月第4火曜日 (5月～11月)	楽しみながら学ぶおはなしの連続講座Ⅴ	延べ7回、216人
	8/27(火)	夏のおはなし会	33人
	毎月1日発行	会報「こども読書ボランティアの会・豆の木・だより」第91～102号	12回発行
個人	毎月第1水曜日 (8月除く、3月中止)	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」(協力) パネルシアター	延べ10回、270人

(3) その他のボランティア

対面音訳ボランティアの活動については、VI-3-(4)図書館利用に障害がある人へのサービス (44ページ) に掲載。

VIII 広報活動等

Ⅷ 広報活動等

1 見学、視察、インターンシップ、職場体験の受入状況

見学		視察		インターンシップ		職場体験	
一般 延べ46団体	1,157人	55団体	620人	2校	4人	13校	21人
児童 延べ87団体	4,269人						

※児童とは小学生以下をいう。

※高知市内小学校の図書館見学については、高知市民図書館本館では50校・2,810人（上表に含む）、分館・分室では25校・1,267人を受け入れた。また、分館・分室ではインターンシップは1校・2人、職場体験は18校・28人を受け入れた。

2 講師派遣

派遣日	派遣先	内容
4/8(月)	高知県総務部人事課 新規採用職員研修 (基礎①)	図書館の情報活用
4/12(金)	高知市中央公民館事業「いきいきセカンド ☆ライブ講座」	高知市民図書館70年史
4/15(月)	高知県総務部人事課 新規採用職員研修 (社会人経験者採用)	図書館の情報活用
4/19(金)	こうち人づくり広域連合 平成31年度政策 共同研究(全体会①)	図書館の情報活用
5/15(水)	教員補助員等・図書館支援員配置説明会及 び研修会	図書館PR
5/15(水)	高知大学「行政実務研修」	オーテピアにおける事業計画
5/24(金)	第71回 全国都市教育長協議会	教育研究部会 第三部会 生涯学習 「オーテピア(図書館・科学館等複合施設)における事業 展開について」
5/28(火)	体調不良児対応型病児保育事業 担当看護 師業務連絡会	図書館PR
5/29(水)	高知大学「行政実務研修」	図書館PR
5/31(金)	高知県産業振興推進部計画推進課 仁淀川 地域本部ブロック会	オーテピア高知図書館の行政支援サービス
6/4(火)	令和元年度 学校図書館支援員研修会	図書館PR
6/4(火)	高知県総務部人事課 主査研修(基礎)	図書館の情報活用
6/4(火)	高知県社会教育OB会【いっしょ会】総会	新図書館(オーテピア)の建設後
6/5(水)	高知大学「行政実務研修」	図書館PR
6/15(土)	産学官民コミュニティプレゼン大会―土佐 まるごと社中(TMS)第28回定例会―	オーテピア高知図書館取り組み紹介
6/18(火)	障害の相談支援事業所事務連絡会	図書館PR
6/21(金)	第64回CPDセミナー・公開講座	「オーテピア高知図書館の活用に向けて～図書館は役に立 つ～」
7/2(火)	「リョーマの休日自然・体験キャンペ ン」スタッフガイドスキルアップ研修	図書館でスキルアップ! オーテピア高知図書館活用術
7/4(木)	第三次高知県子ども読書活動推進計画に基 づく「読み聞かせ」体験会	読み聞かせ体験
8/20(火)	子ども司書養成講座(須崎市)	オーテピア高知図書館を見学しよう!
9/5(木)	障害者福祉サービスセンターウエーブ相談 支援事業所への出前講座	図書館PR
9/5(木)	令和元年度新任図書館長研修	パネルディスカッション① 図書館経営と館長の職務
9/6(金)	高知県立高知北高校「総合的な学習の時 間」	オーテピア高知図書館並びにオーテピア周辺の史跡
9/11(水)	高知大学地域協働学部教授会	オーテピア高知図書館活用術

派遣日	派遣先	内容
9/15(日)	土佐経営塾開講式・セッション1	土佐経営塾での図書館活用について
10/28	どこでも研修 ブックトークの手法(四万十市)	ブックトークについての研修
10/31(木)	鳥取県公共施設配置最適化セミナー(主催:鳥取県総務部行財政改革局資産活用推進課)	取組事例発表「高知県・高知市の連携によるオーテピア高知図書館整備事業について」
11/14(木)	第21回図書館総合展フォーラム「UHF帯ICタグを活用した最新ユーズ事例」(主催:帝人・ソフエル)	事例発表「こんなはずじゃなかった!と、ならないためのICタグ導入」
11/26(火)	愛媛県図書館協会研修	オーテピア高知図書館の構想と計画
11/28(木)	中国・四国地区県振連消費税軽減税率対策窓口相談等事業講習会・連絡会議(高知県商店街振興組合連合会)	高知市中心商店街の新たな集客施設「オーテピア高知図書館」について
12/2(月) 1/27(月)	図書館基礎講座in高知	「図書館サービスの動向」、「クイズ!高知市民図書館70年」、「図書館の自由」
12/7(土)	子ども司書講座(香南市・香美市) 香南市立野市図書館	子ども司書講座
12/8(日)	子ども司書養成講座(四万十町)	子ども司書を養成するための研修
1/10(金)	高知県立高知北高校「総合的な学習の時間」	高知城下町の歴史についての授業と図書館の案内
1/11(土)	京都造形芸術大学通信教育ゼミ	高知における地域の資料の保存と活用についての取組
2/3(月)	滋賀県湖東ブロック図書館研修 滋賀県多賀町立図書館	ティーンズサービス
2/9(日)	子ども司書養成講座(津野町)	子ども司書を養成するための研修
2/10(月)	ブロック別研修会	ティーンズサービス
2/22(土)	第41回(2019年度)図書館建築研修会	オーテピア高知図書館 整備プロセス・建築・運営

3 メディア掲載(主なもの)

新聞35件、雑誌5件、放送等10件(合計50件)

【新聞】

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	記事見出し	
1	4月	23日(火)	高知新聞朝刊	オーテピア 10連休も開館	
2		24日(水)	高知新聞夕刊	「令和」出典の万葉集展示 オーテピア 江戸初期の写本	
3	7月	2日(火)	高知新聞夕刊	オーテピア来館100万人 開館1年で達成	
4		3日(水)	読売新聞	オーテピア来館100万人 1年足らず目標より早く	
5			毎日新聞	オーテピア来館100万人	
6		3日(水)	朝日新聞	オーテピア100万人達成 開館1年で	
7		5日(金)	高知新聞夕刊	お探しの本まで一直線 オーテピアアプリ開始	
8		20日(土)	高知新聞朝刊	3兄弟で音色重ねる 弦楽「JIRUTO」(高知市)	
9		25日(木)	高知新聞朝刊	オーテピア「順調な1年」貸し出し開館前の2倍	
10		27日(土)	高知新聞朝刊	知る楽しむ役立つオーテピア開館1年・下 高知図書館レファレンス	
11		29日(月)	高知新聞朝刊	オーテピア1周年 鳴子踊りを体験 高知市	
12		8月	6日(火)	高知新聞夕刊	高知文化知る100冊紹介 県大教員が冊子
13			23日(金)	高知新聞朝刊	太宰らと幅広い交流 小説家・田岡典夫企画展 オーテピア来月8日まで
14	28日(水)		高知新聞夕刊	夏休み宿題 追い込み 高知市の図書館	
15	9月	24日(火)	沖縄タイムス	高知に伊波普猷新資料 1906年「沖縄新聞」寄稿 1854年琉球船漂着記録も 仲村研究員が確認	
16			沖縄タイムス	琉球船土佐に広く漂着 台風で千キロ流され 「随筆六」名前や絵図記録	
17			沖縄タイムス	「おもろの見本」初確認 伊波論考分析に一石 識者「非常に高い価値」	
18		26日(木)	高知新聞朝刊	高知市民図書館70年記念展 西郷の手紙など130点	

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	記事見出し
19	9月	26日(木)	読売新聞	高知市民図書館の資料展示 知の宝庫70年たどる
20			毎日新聞	高知市民図書館70年 美術品、写真一堂に
21	10月	3日(木)	朝日新聞	高知市民図書館70周年記念展 歴史の森-記憶の中を触る人-
22	10月	28日(月)	読売新聞	ビブリオバトル来月高校県大会
23	11月	14日(木)	高知新聞朝刊	「お城下」文化楽しもう 17日 高知市でイベント
24		25日(月)	読売新聞	高校ビブリオ 中村・坂東さんV
25		25日(月)	毎日新聞	絵本の温かさ感じて 大学生が子どもに読み聞かせ
26		25日(月)	高知新聞朝刊	お薦め本 高校生が熱弁 オーテピアで書評バトル
27		28日(木)	毎日新聞	本の魅力熱〜く紹介
28	12月	4日(水)	高知新聞朝刊	学校資料どう残す 県内の事例から (3)
29	1月	6日(月)	毎日新聞	図書館に響くギターの音色 高知で催し
30	2月	26日(水)	高知新聞朝刊	広まれ! 触って遊ぶ布絵本 春野高生 オーテピアに寄贈
31		29日(土)	高知新聞朝刊	県短詩型文学賞決まる
32		高知新聞朝刊	新型肺炎対策 オーテピア来月4~15日休館	
33	3月	13日(金)	高知新聞朝刊	オーテピア休館 24日まで延長
34		22日(日)	高知新聞朝刊	オーテピア 25日から開館
35		25日(水)	高知新聞夕刊	本のありがたみ実感 オーテピア 3週間ぶり再開

【雑誌】

No.	雑誌名	巻号	発行年月日	出版者	内容
1	新しい図書館	vol.29	2019.7	日本ファイリング	オーテピア高知図書館(高知県立図書館・高知市民図書館本館)
2	図書館雑誌	vol.113 No.7	2019.7	日本図書館協会	オーテピア高知図書館開館の周辺一県市合築という実験一
3	GajA 四国旅マガジン	—	2019.9.25	エス・ピー・シー	2018年7月オープン! 街の新たなオアシス
4	関西・中国・四国じゃらん	第22巻第2号 通巻297号 2020年2月号	2019.12.28	リクルート	別冊付録 何度も行きたい四国BOOK
5	図書館雑誌	vol.114 No.2	2020.2	日本図書館協会	新館紹介

※各機関が発行する広報誌等への掲載は除く。また、外観写真等のみの掲載は除く。

【放送】

No.	放送日	番組名	放送局	内容
1	4/12(金)	チコちゃんに叱られる	NHK	所蔵資料提供 若菜集(市民図書館近森文庫)
2	5/1(水)	eye+スーパー	RKC	所蔵資料紹介 萬葉和歌集(市民図書館常磐井文庫)
3	5/8(水)	歴史秘話ヒストリア	NHK	所蔵資料提供 立志社写真(市民図書館平尾文庫)ほか 全9件
4	7/24(水)	Hi-Six Shake Shake	FM高知	オーテピア1周年
5	10/13(日)	おはようごうち	RKC	健康・安心・防災情報サービス紹介
6	11/30(土)	関口宏のもう一度! 近現代史	BS-TBS	所蔵資料紹介 「明六雑誌 第3号(市民図書館近森文庫)」
7	12/8(日)	じよんのび日本遺産	TBS	所蔵資料紹介 「山で働く人々 奈半利川森林鉄道 魚梁瀬駅(市民図書館寺田正写真文庫)ほか 全2件」
8	12/18(水)	RKCラジオキャラバン	RKC(ラジオ)	オーテピア紹介
9	2/9(日)	ポツンと一軒家	テレビ朝日	所蔵資料提供
10	2/11(火・祝)	はじめまして! 一番遠い親戚さん	日本テレビ	資料紹介の様子

※取材対応したもののみ掲載。ニュース番組等での放映(報道)は除く。

4 高知県及び高知市の記者室への取材依頼（情報提供含む）

No.	取材依頼日等	実施日	提供内容	担当
1	4/24(水)	5/12(日)	「安藤桃子さんと語ろう！映画と読書の話」（こどもの読書週間関連行事）	ティーンズ
2	4/26(金)	4/27(土)	ゴールデンウィーク（10連休）オーテピア全日開館	企画調整
3	6/26(水)	6/29(土)	「事前告知」オーテピア来館者100万人達成とセレモニーの開催	企画調整
4	6/28(金)	7/1(月)	オーテピア高知図書館広報紙「コトノハ」創刊	企画調整
5	6/28(金)	7/4(木)	オーテピアを便利に使う、スマホ向け「オーテピアアプリ」の提供開始	企画調整
6	7/1(月)	7/2(火)	オーテピア来館者100万人達成セレモニー	企画調整
7	7/3(水)	7/2(火)	企画展示「熱海の殿様の書斎 ～田岡典夫文庫展～」	特設文庫
8	7/10(水)	7/11(木)	令和元年度第1回高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会	企画調整
9	7/17(水)	7/28(日)	「知ろう！踊ろう！よさこい鳴子踊り」（オーテピア開館1周年記念イベント）	中心市街地活性化
10	8/23(金)	8/27(火)	「知ろう！踊ろう！しばてん踊り」（オーテピア開館1周年記念イベント）	中心市街地活性化
11	8/23(金)	9/3(火)	高知市民図書館開館70周年記念事業	特設文庫
12	9/12(木)	9/15(日)	令和元年度対面音訳ボランティア養成講座（2日目 講座②）	バリアフリー
13	9/30(月)	10/7(月)	第47回高知県図書館大会	総務
14	10/1(火)	10/1(火)	全国高等学校ビブリオバトル2019高知県大会 申込み受付開始のお知らせ	ティーンズ
15	10/16(水)	10/22(火)	【今年も開催！】がん相談会&講演会2019	健康安心防災
16	10/18(金)	10/27(日)	オーテピアPRキャラバン	企画調整
17	10/31(木)	11/17(日)	「大道芸で大笑い！～土佐の寅さんと楽しむ七五調のことば遊び～」 （お城下文化の日にちなんだ講演会）	中心市街地活性化
18	11/15(金)	11/24(日)	全国高等学校ビブリオバトル2019高知県大会の開催及び観戦者の募集	ティーンズ
19	12/6(金)	12/21(土) 12/22(日)	高知市民図書館開館70周年記念展関連行事「豆本づくり」	特設文庫
20	12/26(木)	1/5(日)	オーテピア高知図書館 冬休みのライブラリーコンサート『音の贈りもの』	企画調整
21	1/23(木)	1/11(土)	企画展示「オーテピア高知図書館お宝紹介その1 昭和の博覧会と肖像写真」	高知資料
22	2/20(木)	2/27(木)	令和元年度 データベース講習会「日経テレコン」活用術」	企画調整
23	2/20(木)	2/28(金)	令和元年度 データベース講習会「ヨミダス歴史館」活用術」	企画調整
24	2/21(金)	2/25(火)	布絵本贈呈式	バリアフリー
25	2/27(木)	3/22(日) 中止	令和元年度 図書館活用講座「いざというときに備えて知っておきたい相続と遺言の基礎知識」	企画調整
26	3/21(土)	3/25(水)	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館終了後のオーテピアの開館について	企画調整

※県又は市のみ取材依頼のものも掲載。

5 SNS（ブログ、Facebook）の発信状況

(1) オーテピア高知図書館のブログ 記事一覧

No.	掲載日	タイトル
1	4/9(火)	新元号「令和」の出典
2	5/25(土)	5月の「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしのであう会」を開催しました
3	7/13(土)	7月の「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしのであう会」を開催しました
4	8/1(木)	休館中（8月9日～12日）のオーテピア高知図書館のサービスについて（お知らせ）
5	9/10(火)	7月のリレーおはなし会
6	9/10(火)	8月のリレーおはなし会
7	9/17(火)	【高知県電子図書館】有効期限更新のご案内
8	9/17(火)	がん相談会&講演会2019
9	9/21(土)	さくらバリアフリー文庫、公共図書館や障害者施設等への貸出しを開始しました

No.	掲載日	タイトル
10	9/23(月)	高知市民図書館開館70周年記念展「歴史の森—記憶の中を触る人—Forest of History—Archivist & Historian—」予告展示
11	9/23(月)	高知市民図書館開館70周年記念展「歴史の森—記憶の中を触る人—Forest of History—Archivist & Historian—」
12	10/3(木)	全国高等学校ビブリオバトル2019高知県大会
13	10/12(土)	7月の「びった」と「おはなしのじかん」
14	10/12(土)	8月の「びった」と「おはなしのじかん」
15	10/14(月)	8月のリレーおはなし会
16	11/12(火)	9月の「びった」と「おはなしのじかん」
17	11/15(金)	10月のリレーおはなし会
18	11/23(土)	11月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会
19	12/6(金)	全国高等学校ビブリオバトル2019高知県大会 チャンプ本は『虐殺器官』
20	12/6(金)	10月の「びった」と「おはなしのじかん」
21	12/7(土)	11月のリレーおはなし会
22	12/19(木)	11月の「びった」と「おはなしのじかん」
23	12/26(木)	12月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会
24	1/5(日)	12月のリレーおはなし会
25	1/8(水)	土佐MBA専科の講座『図書館をビジネスに活かす』を開催します<無料>
26	1/10(金)	12月の「びった」と「おはなしのじかん」
27	1/28(火)	1月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会
28	2/7(金)	1月のリレーおはなし会
29	2/7(金)	1月の「びった」と「おはなしのじかん」
30	2/29(土)	オーテピア休館のお知らせ
31	3/4(水)	高知県民（在勤・在学含む）限定の電子書籍サービス「高知県電子図書館」は臨時休館中もご利用になれます！
32	3/13(金)	臨時休館を2020年3月24日（火）まで延長します

(2) オーテピア高知図書館Facebook 投稿件数

投稿件数146件（うち、シェアした投稿62件）

6 広報物一覧

<新規作成>

- ・オーテピア高知図書館ガイドブック
- ・オーテピア施設利用案内（三つ折りリーフレット、英語版）
- ・ようこそ！貴重資料の世界へ（三つ折りリーフレット）

<改訂増刷>

- ・建設の記録
- ・オーテピア高知図書館利用案内（三つ折りリーフレット、多言語版）

<逐次刊行>

- ・オーテピア高知図書館広報紙『コトノハ』（vol.1～3）
- ・『ティーンズ通信』（10～13号）
- ・『あひるちゃん：こどもとしょかんしんぶん』（10～19号）
- ・『SariSari通信』（No.234～244）
- ・『おはなしのマッチばこ』（No.412～421）
- ・『土佐のわらべ』（No.440～449）

7 ウェブ・サイトアクセス状況

オーテピアウェブ・サイト ページビュー数 5,357,428 (月平均 446,452)
 オーテピア高知図書館ウェブ・サイト ページビュー数 2,350,692 (月平均 195,891)

IX 統計資料

IX 統計資料

1 データで見るオーテピア高知図書館の現状

項目	平成30年度 (1日平均)	令和元年度 (1日平均)	備考
開館日数	204日 H30.7.24の開館以降	284日	
入館者数	747,393人 (3,476人/日) H30.7.24の開館以降	1,028,441人 (3,451人/日)	オーテピア全体の入館者数
貸出利用者数	222,534人 (1,091人/日)	324,503人 (1,143人/日)	団体貸出を含む
貸出点数	766,170点 (3,804冊/日)	1,133,291点 (3,991冊/日)	団体貸出を含む
レファレンス件数	30,041件 (147件/日)	37,914件 (133件/日)	

以下は、県立図書館移動図書館と市民図書館分館・分室・移動図書館分を含む数値

項目	平成30年度 (1日平均)	令和元年度 (1日平均)	備考
有効登録者数	72,515人	74,389人	各年度の3月31日時点
予約件数	363,818件 (997件/日)	396,259件 (1,083件/日)	
資料費(予算額)	183,260千円 (県立図書館 101,263千円) (市民図書館 82,000千円)	184,195千円 (県立図書館 102,195千円) (市民図書館 82,000千円)	

※1日平均の数は小数点以下を四捨五入。

※「平成30年度実績値」は、平成30年7月24日から平成31年3月31日の間の実績。

2 数値目標

サービス指標	目標(令和3年度)	令和元年度実績値
年間入館者数(オーテピア全体)	1,000,000 人	1,028,441 人
年間個人貸出点数	1,100,000 点	1,064,469 点
レファレンス件数	30,000 件	37,914 件

3 行事一覧(「VI 各サービスの取組状況」の再掲)

(1) 主催行事・講座等

開催日	名称	参加人数等	担当
毎週土曜日 (3月中止)	びった〜あかちゃんのおはなしかい〜	延べ46回、775人	児童
毎週土曜日 (3月中止)	おはなしのじかん	延べ46回、521人	児童
毎月第1水曜日 (8月除く、3月中止)	ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	延べ10回、270人	児童
毎月第1日曜日 (3月中止)	HELLO WORLD〜外国語のおはなし会〜	延べ11回、389人	多文化
毎月第2木曜 (8月除く、3月中止)	子どもの本の読書会	延べ10回、81人	児童
毎月第4水曜日 (3月中止)	市民句会	延べ10回、175人	市民図書館

開催日	名称	参加人数等	担当
奇数月第3水曜日 (3月中止)	いきいき音読倶楽部	延べ5回、85人	健康安心防災情報
4/13(土)、5/4(土)、 6/8(土)、7/13(土)、 8/3(土)、8/17(土)、 9/14(土)、10/19(土)、 10/25(金)、11/9(土)、 12/14(土)、12/21(土)、 1/11(土)、2/8(土)、 3/21(土)中止	オーテピア高知図書館映画会	延べ14回、1,164人	視聴覚
5/10(金) 5/15(水)	オーテピア高知図書館ビジネス支援サービス説明会	5人(5/10) 6人(5/15)	ビジネス支援
5/12(日)	こども読書週間関連行事「安藤桃子さんと語ろう！ 映画と読書の話」	参加者40人 保護者等4人	ティーンズ
6/12(水) 6/25(火)	知的財産権セミナー（知財の基礎知識とJ-Plat Pat の使用方法についての少人数セミナー）を実施	2人(6/12) 4人(6/25)	ビジネス支援
7/6(土)	第45回土曜夜市に出店	くじ参加者約1,000人	中心市街地活性化
7/24(水)	こどものためのライブラリーコンサート「『JIRUTO オーテピア開館1周年記念コンサート』～3兄弟で 弦楽器を弾いて10年目～」 出演：JIRUTO	330人	その他
7/28(日) 8/27(火)	オーテピア開館1周年記念イベント「知ろう！踊ろ う！よさこい踊り」	42人(7/28) 43人(8/27)	中心市街地活性化
9/7(土) 9/15(日)	対面音訳ボランティア養成講座 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	37人(9/7) 35人(9/15)	バリアフリー
9/29(日)	手話で楽しむおはなし会	68人	バリアフリー
9/29(日)	バリアフリー映画「博士の愛した数式」上映 (ルミエールフェスタ2019関連行事) 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	80人	バリアフリー
10/22(火)	がん相談会&講演会2019@オーテピア 「お父さん、お母さんに知っておいてほしい若い若 世代のがん～赤ちゃんから子育て世代のがん対策とサ ポート～」	相談7組 講演会参加者25人	健康安心防災情報
11/16(土)	ボランティアスキルアップ研修会 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	14人	バリアフリー
11/17(日)	「大道芸で大笑い！～土佐の寅さんと楽しむ七五調 のことば遊び～」(お城下文化の日にちなんだ講演 会) 講師：間六口	62人	中心市街地活性化
11/24(日)	全国高等学校ビブリオバトル2019高知県大会	発表者14人 観戦者55人	ティーンズ
11/30(土)	ライブラリーコンサート「音楽 世界 旅のお話」 出演：Sandwich Parlour (サンドイッチパーラー)	78人	その他
1/5(日)	冬休みのライブラリーコンサート『音の贈りもの』 出演：輪音(わをん)	119人	その他
2/20(木)	図書館活用講座「まだまだ伸びる！稼げる直売所の 作り方」講座	23人	ビジネス支援
2/27(木)	データベース講習会«「日経テレコン」活用術»	23人	情報リテラシー向上
2/28(金)	データベース講習会«「ヨミダス歴史館」活用術»	20人	情報リテラシー向上

開催日	名称	参加人数等	担当
3/21(土)中止	春休みのライブラリ-コンサート「デュオ ナトゥールの ～きいて うたって たのしんじゃおう♪～」 出演：デュオ ナトゥール	—	その他
3/22(日)中止	いざというときに備えて知っておきたい相続と遺言の基礎知識（令和元年度図書館活用講座）	—	その他
3/29(日)中止	手話で楽しむおはなし会	—	バリアフリー

(2) 共催行事・講座等

開催日	内容	参加人数等	担当
毎月第2・第4日曜 (3月中止)	リレーおはなし会inオーテピア高知図書館	延べ19回、842人	児童
毎月第2土曜 (8月除く、3月中止)	若者進路相談会	延べ10回、43人	ビジネス支援
7、9、12、2、3月第3土曜日 (3月中止)	English Nook ～親子でたのしむ英語じかん～	延べ4回、205人	多文化
毎月第4火曜 (5～11月)	楽しみながら学ぶおはなしの連続講座V	延べ7回、216人	児童
5/4(土) 5/11(土)	第12回得する街のゼミナール（まちゼミ）講座として、『津波からのサバイバル！館長からの挑戦状』を開催	31人(5/4) 29人(5/11)	中心市街地活性化
6/22(土)	異文化理解講座「アフリカの今を知る～文化やスポーツを通じてつながる」	約130人	多文化
7/5(金)	本格的IoT時代をにらんだ電波分野の研究者ネットワーク第4回意見交換会	36人	その他
8/13(火)	JICA&高知県南米日系研修員との1 dayセミナー	54人	多文化
8/27(火)	夏のおはなし会	33人	児童
9/21(土)	JICA海外協力隊募集説明会 高知とトンガのつながりから考える「国際平和デー」	10人	多文化
9/28(土)	工作の秋～親子で作る小ぼっぐ～	15人	児童
9/29(日)	バリアフリー映画『博士の愛した数式』上映 (ルミエールフェスタ2019関連行事)	80人	バリアフリー
10/6(日)	高知大学医学部附属病院 市民公開講座	70人	健康安心防災情報
10/7(月)	第47回高知県図書館大会	138人	その他
11/10(日)	第2回青少年グローバルリーダー育成フォーラムinオーテピア	92人	多文化
11/17(日)	お城下ネット7施設合同イベント「第3回お城下文化の日」	ツアー参加者19人 配布冊数1,278冊 講演会参加者62人	中心市街地活性化
11/21(木) 11/23(土)	第13回得する街のゼミナール（まちゼミ）講座として、「"お宝"カレンダーを作ろう！」を開催	11/21・8組8人 11/23・9組12人	中心市街地活性化
11/23(土)	よみきかせイベント 絵本であつたまろう！	20人	企画調整
12/2(月) 1/27(月)	図書館基礎講座in高知	延べ351人	その他
12/15(日)	第55回高知医療センター地域医療連携研修会	106人	健康安心防災情報
12/21(土)	よみきかせイベント～サンタさんからのおくりもの～	13人	企画調整
1/25(土)	よみきかせイベント～絵本の旅に出かけよう～	13人	企画調整
2/2(日)	ハートの新聞ぼっぐ～チョコを入れて思いを伝えよう～	19人	企画調整
2/9(日)	高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業 第57回地域医療連携研修会	76人	健康安心防災情報
2/22～23	第41回（2019年度）図書館建築研修会	66人	その他
3/14(土)中止	第2回青少年グローバルリーダー育成フォーラム～国づくりは人づくり～	—	多文化

(3) 出前図書館

実施日	参加行事等	展示点数等	担当
4/8(月)	高知県総務部人事課が実施する県の新規採用職員向け研修「新規採用職員研修（基礎①）」	60点 貸出3人8点	行政支援
4/21(日)	高知県健康政策部食品・衛生課主催「犬・猫の飼い方講習会」	40点 貸出10点	ビジネス支援
5/9(木)	土佐MBAに興味のある方向けの導入セミナー「おためしMBA」	44点 貸出6人16点	ビジネス支援
5/28(火)	体調不良児対応型病児保育事業 担当看護師業務連絡会	85点 貸出23点 参加者数50人	健康安心防災情報 児童
6/4(火)	令和元年度 学校図書館支援員研修会	28冊、貸出0点 参加者数64人	児童
6/5(水)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科会計コース」第1講	30点 貸出5点	ビジネス支援
6/9(日)	高校生模擬裁判選手権高知県予選大会 裁判員制度パネルディスカッション	30点 貸出0点	健康安心防災情報
6/9(日)	いきいき健康チャレンジスタートアップイベント	90点 貸出12人42点	健康安心防災情報
6/16(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10」	40点 貸出8人13点	ビジネス支援
6/22(土)	異文化理解講座「アフリカの今を知る～文化やスポーツを通じてつながる」主催：JICA四国、高知県国際交流協会	関連図書43点 貸出4点	多文化
6/23(日)	高知県健康政策部食品・衛生課主催「犬・猫の飼い方講習会」	30点 貸出1人1点	ビジネス支援
7/2(火)	「リョーマの休日自然・体験キャンペーン」スタッフガイドスキルアップ研修	65点 貸出3人5点	ビジネス支援
7/3(水)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科経営戦略コース」第1講	51点 貸出7人15点	ビジネス支援
7/12～14	ふくし総合フェア	関連図書60点 立ち寄り人数延べ 264人	バリアフリー
7/25(木)	非行防止キャンペーン	35点 貸出1人2点	健康安心防災情報
7/31(水)	小学生向けキャリア教育イベント「親子みらい×ワーク研究室」	39点 貸出5人7点	ビジネス支援
8/17～18	とさっ子タウン2019	108冊、貸出1点 参加者数352人	児童
8/21(水)	小学生向けキャリア教育イベント「親子みらい×ワーク研究室」	44点 貸出6人11点	ビジネス支援
9/15(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #5」	40点 貸出4人8点	ビジネス支援
9/21(土)	JICA海外協力隊募集説明会 高知とトンガのつながりから考える「国際平和デー」主催：JICA四国	44点	多文化
10/1(火)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科事業創出コース」第1講	30点 貸出4人6点	ビジネス支援
10/6(日)	高知大学医学部附属病院 市民公開講座	59点 貸出3人3点	健康安心防災情報
10/6(日)	国際ふれあい広場2019 主催：高知県国際交流協会	関連図書127点 利用登録1人、貸出9 点	多文化
10/9(水)	第59回高知県精神保健福祉大会	100点 貸出12人37点	健康安心防災情報

実施日	参加行事等	展示点数等	担当
10/20(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #6」	43点 貸出5人8点	ビジネス支援
10/22(火・祝)	がん相談会&講演会2019	100点 貸出1人2点	健康安心防災情報
10/23(水)	「土佐まるごとビジネスアカデミー（土佐MBA）本科組織・人的資源マネジメントコース」第1講	47点 貸出15点	ビジネス支援
11/7~9	第58回ものづくり総合技術展	約30点 立ち寄り人数延べ 180人	ビジネス支援
11/10(日)	第2回青少年グローバルリーダー育成フォーラムinオーテピア 主催：高知県青年国際交流機構、JICA四国	38点	多文化
11/14(木)	令和元年度 発達障害に関するセミナー（2）	115点 貸出21人56点	健康安心防災情報
11/17(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #7」	30点 貸出1人2点	ビジネス支援
11/30~12/1	キッズ☆バリアフリーフェスティバル	関連図書200点 利用登録1人 貸出12人36点 立ち寄り人数延べ 129人	バリアフリー
12/1(日)	高知家の早ね早起き朝ごはん フォーラム2019	72点、貸出6点 参加者数33人	ティーンズ
12/6(金)	人権週間行事「あってはいけない違い なくてはならない個性～次世代につなぐ人権のバトン～」	36点 貸出2人2点	健康安心防災情報
12/7(土)	「令和元年度 発達障害者就労支援セミナー」	100点 貸出16人34点	ビジネス支援
12/8(日)	じんけんふれあいフェスタ	関連図書53点 立ち寄り人数延べ 150人	バリアフリー
12/15(日)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	100点、貸出7点 立ち寄り人数延べ 60人	児童
1/19(日)	起業家向け連続セミナー「スタートサロン10 #9」	45点 貸出4人9点	ビジネス支援
1/26(日)	令和元年度高知市防災講演会	64点 貸出8人12点	健康安心防災情報
1/26(日)	食育実践発表会	145点、貸出12点 立ち寄り人数延べ 243人	児童
2/9(日)	高知市いきいき健康チャレンジ2019結果報告会	110点 貸出12人52点	健康安心防災情報
2/9(日)	高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業 第57回地域医療連携研修会	58点 貸出0点	健康安心防災情報
2/9(日)	サイエンスフェスタWEST	関連図書140点 利用登録6人 電子図書館登録5人 貸出14点 立ち寄り人数延べ80人	バリアフリー
2/14(金)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	80点、貸出26点 立ち寄り人数延べ25人	児童
2/20(木)	「まだまだ伸びる！稼げる直売所の作り方」講座	50点 貸出2人3点	ビジネス支援

実施日	参加行事等	展示点数等	担当
2/29(土)中止	令和元年度実践報告会&トーク会	—	健康安心防災情報
3/1(日)中止	サイエンスフェスタEAST	—	バリアフリー

4 展示一覧

(1) 図書展示

① 2階展示の本棚

期間	テーマ	展示点数等	担当
3/1~4/30	パンフェス	198点	2階総合
5/1~6/30	みどりのほん	168点	2階総合
7/1~8/15	夏季大学	約100点	調べもの案内
8/15~9/29	こめまつり	246点	2階総合
10/1~11/30	まちゼミっ！関連展示	216点	ビジネス支援
12/1~1/31	冬の芸術祭	175点	2階総合
2/1~3/31	ハンドメイドフェス	166点	2階総合

② 3階展示の本棚

期間	テーマ	展示点数等	担当
3/30~4/30	新生活応援	約100点	健康安心防災情報
5/1~30	図書館deリフレッシュ	170点	健康安心防災情報
6/1~30	私のアイデアって権利化できるの？商品の名前って大事だよ ね！ 連携：高知県発明協会	130点	ビジネス支援
7/2~8/15	放送大学で人生を愉しむ力を 連携：放送大学高知学習センター	46点	ビジネス支援
8/17~9/28	図書館発！高知家のがん征圧月間 2019「治療と仕事、病気と子ども」 連携：高知県健康政策部健康対策課 高知がん診療連携協議会情報提供・相談支援部	41点	健康安心防災情報
10/1~31	地場産業大賞募集PRの連携展示 連携：高知県産業振興センター	約34点	ビジネス支援
11/1~30	お城下文化の日	40点	高知資料
12/1~31	日本の城	64点	高知資料
1/7~31	放送大学で人生を愉しむ力を 連携：放送大学高知学習センター	30点	ビジネス支援
2/1~3/31	JICA青年/シニア海外協力隊募集関連図書展示	123点	多文化

③ 2階総合カウンター前展示スペース (A、B、C、E、F)

期間	テーマ	展示点数等	担当
4/1~5/31	まちゼミ関連展示	237点	ビジネス支援
4/2~30	発達障害の理解を深める「発達障害全般」	45点	健康安心防災情報
4/2~30	令和 元号決定	76点	2階総合
4/10~30	本屋大賞	15点	2階総合
5/1~30	消費者月間	60点	健康安心防災情報
5/31~6/30	禁煙週間・いきいき健康チャレンジ関連図書展示 連携：高知市健康増進課	205点	健康安心防災情報
6/1~30	裁判員制度	48点	調べもの案内
6/11~30	ありがとう田辺聖子さん	57点	2階総合
6/14~30	太宰治生誕110周年	104点	2階総合
7/2~26	オーテピア開館1周年展示	32点	その他
7/2~14	WISH一星にねがいをー	100点	2階総合
7/15~8/31	よさこい関連展示	24点	高知資料

期間	テーマ	展示点数等	担当
7/18～31	芥川賞・直木賞	30点	2階総合
7/27～8/31	戦争の本から平和を考える	125点	児童
8/17～9/28	図書館発！高知家のがん征圧月間 2019「知ってますか？がん検診」 連携：高知県健康政策部健康対策課	30点	健康安心防災情報
9/1～28	図書館発！高知家のがん征圧月間2019「がんにもいろいろ」	40点	健康安心防災情報
9/1～18	頑張れ！トンガ	10点	健康安心防災情報
9/3～29	軽減税率	34点	調べもの案内
10/1～31	男女共同参画図書企画展 連携：高知市人権同和・男女共同参画課	48点	ビジネス支援
10/1～31	短詩型文学賞	196点	高知市民図書館
10/1～31	ハッピーハロウィン	122点	児童
10/15～11/10	「カーニバル00」 in高知	58点	調べもの案内
11/2～24	男性応援講座 男の更年期を考える～心と体のSOS～ 連携：こうち男女共同参画センター「ソレ」	40点	健康安心防災情報
11/1～21	ビブリオバトル	94点	ティーンズ
11/1～30	図書館戦争	96点	2階総合 高知資料
11/12～19	ありがとう眉村卓さん	36点	2階総合
11/22～12/25	ハッピーホリデー！	194点	児童
12/1～31	つながりを考える	191点	2階総合
12/26～1/17	お正月	160点	児童
1/5～31	tupera tupera の本	51点	児童
1/5～31	オリンピック～10代のためのオリンピック～ 連携：オーテピアンズ	96点	ティーンズ
1/16～31	おめでとう 芥川賞 古川真人さん 直木賞 川越宗一さん	42点	2階総合
1/18～2/29	楽しく食べよう！おいしく食べよう！	287点	児童
2/1～15	2020本屋大賞ノミネート作家の本	114点	2階総合
2/1～29	喫茶展	219点	2階総合
2/1～29	若い人に贈る読書のすすめ	198点	ティーンズ
2/16～3/15	確定申告	50点	調べもの案内
3/1～31	イチゴ借り	78点	2階総合
3/3～31	短詩型文学賞	51点	高知市民図書館
3/25～4/30	春野高校生作 布絵本 ～だれでも楽しめるバリアフリー図書～	22点	バリアフリー
3/25～4/30	感染症対策のあれこれ	46点	健康安心防災情報
常設	バリアフリー機器展示	9点	バリアフリー

④ 3階高知資料コーナー内

期間	テーマ	展示点数等
4/2～5/31	写真の中の高知	29点
4/2～6/9	城下散歩展	31点
6/1～7/14	近代における高知を舞台にした小説	37点
6/25～9/1	星を見る人連携展示	39点
7/15～9/16	高知の文化を知るための100冊	88点
9/7～11/4	没後100年“板垣退助”	30点
9/18～11/4	高知市民図書館出版事業	99点
10/14～27	志・とさ学びの日関連展示	10点
10/16～3/3	沖縄空手	4点
11/12～1/13	移住・移民をめぐる50冊	43点
11/12～12/28	土佐の歴史を知るための基本資料	65点
1/12～3/3	遠流の地土佐	41点
1/21～4/10	高知パルプ生コン事件を考えるための100冊	77点

⑤ 3階ビジネス・科学・産業・農業スペース内

期間	テーマ	展示点数等
5/10~30	土佐MBA関連展示	約20点
10/10~31	吉田彰氏ノーベル化学賞受賞記念関連展示	約30点
常設	「移住×地域」展	137点
常設	科学道100の本	100点

⑥ 3階健康・安心・防災スペース内

期間	テーマ	展示点数等
3/16~4/30	発達障害の理解を深める「自閉症について」	47点
5/1~6/30	メンタルヘルス	84点
7/2~8/29	夏のアウトドア	66点
8/31~10/30	図書館発！高知家のがん征圧月間&がんと向き合う月間 2019「治療と緩和」 連携：高知県内市町村立図書館・公民館図書室、大学附属図書館、病院図書室等	50点
11/1~30	化学物質過敏症ってどんな病気…？	16点
12/1~28	もっとちゃんと知ってほしい あなたと同じ、LGBT（わたしたち）のこと。	67点
1/5~3/3	備えよう。地震 ～阪神・淡路大震災から25年～	69点
2/12~26	ありがとう ノムさん	12点
2/29~4/29	脳の探求、最前線！	70点
3/25~4/30	感染症対策のあれこれ	46点

⑦ 2階こどもコーナー内

期間	テーマ	展示点数等
4/1~22	どこかとおくへ	153点
4/23~5/31	みんなのイチオシ！	94点
6/1~30	あめ あめ ふれ！	126点
7/1~8/31	なつやすみのヒント	112点
9/1~30	あきまつり	171点
10/1~11/21	みんなのイチオシ！パート2	36点
11/22~12/25	クリスマス	278点
12/26~1/31	長編物語	69点
2/1~29	おおさむこさむ	110点
3/1~4/23	ほんのしょくぶつえん	112点
常設	読み継がれた本	205点
常設	子育て応援	529点

⑧ 2階ティーンズコーナー内

期間	テーマ	展示点数等
5/1~6/30	ダ・ヴィンチ展～新時代を切り開け～	112点
7/2~8/31	最高の夏を過ごすための本	209点
9/1~29	〇〇の秋、見つけた！	99点
10/1~31	大学の授業をのぞいてみよう（連携：オーテピアンズ）	124点
11/1~12/28	仕事図鑑	76点
1/5~2/29	学問のススメ	145点
3/1~4/30	新生活	163点

⑨ 2階北階段下

期間	テーマ	展示点数等	担当
9/5~14	啄木父子歌碑建立10周年記念短歌大会 展示	47点	高知資料

(2) パネル等展示

① 1階休憩コーナー

期間	展示名	展示団体
4/2～30	自閉症啓発デー関連パネル展示	高知県障害福祉課
5/1～24	ボランティア活動紹介&養成講座募集(デジタル・点訳)	オーテピア高知声と点字の図書館
6/28～7/4	改めて同和問題(部落差別)について考えてみませんか	高知県人権課
7/5～26	ボランティア活動紹介&養成講座募集(対面音訳)	オーテピア高知声と点字の図書館
8/3～22	よさこい展示	オーテピア高知図書館
8/23～29	平和関連展示	高知市総務課
8/30～9/5	LGBTってなーに？	高知市人権同和・男女共同参画課
9/6～26	ルミエールフェスタ&目の健康講座	オーテピア高知声と点字の図書館・ルミエールサロン・高知県眼科医会
9/27～10/11	里親制度の説明、周知の展示	高知県児童家庭課
10/11～17	シェイクアウト訓練フォトコンテスト	高知市地域防災推進課
10/18～11/15	第38回動物愛護絵画展	高知県食品・衛生課
11/15～17	統計グラフの入賞作品展示	高知県統計分析課
11/19～28	市民憲章図画コンクール	高知市地域コミュニティ推進課
11/29～12/5	人権作品展	高知市人権・こども支援課
12/6～12	買物するときに考えてもらいたいSDGsについて	高知市暮らし・交通安全課 消費生活センター
12/13～28	COOL CHOICE 作品展示	高知市新工ネルギー推進課
1/7～30	森林整備ボランティア展示	高知県林業環境政策課
2/4～28	「南海トラフ地震に備えよう！」啓発ポスター・標語コンクール受賞作品展示	高知県南海トラフ対策課

② 2階共同楽習スペース(ラーニング・commons)

期間	展示名	展示団体
3/16～4/26	JICA青年/シニア海外協力隊募集 写真展(斎藤工のラグアイ写真展)	JICA四国
4/27～5/30	消費者月間のポスター展示	高知県消費者生活センター
5/31～6/6	高知県リサイクル製品認定制度に関する展示	高知県環境対策課
6/7～20	男女共同参画月間テーマパネル展示	高知県県民生活・男女共同参画課
6/28～8/1	牧野植物園パネル展示	高知県牧野植物園
8/20～29	紙と遊ぼう作品展	高知県工業振興課
9/27～10/24	病気の予防・啓発・脳・心臓・糖尿病に関する展示	高知県医療政策課
10/25～31	学生さん必見「ブラックバイトに気をつけて！」身の守り方教えます	高知県労働委員会事務局
11/1～4	カーニバル00関連展示	高知県文化振興課
11/5～28	公共建築月間の関連展示	高知県建築課
11/29～12/6	環境絵日記 受賞作品展示	高知県環境共生課
12/6～20	非行防止ポスター展	高知市少年補導センター
12/21～1/9	薬物週間ポスター展	高知県医事薬務課
1/10～30	「高知県立美術館ご案内」展	高知県立美術館
1/31～2/13	移動消費者の部屋	中国四国農政局
2/14～28	地場産大賞受賞作品展示	高知県産業振興センター
3/24～4/17	第44回短詩型文学賞受賞作品展	高知市民図書館

③ 2階北階段下

期間	展示名	展示団体
9/5～14	啄木父子歌碑建立10周年記念短歌大会 展示	啄木父子歌碑建立10周年記念行事実行委員会

5 グループ室・研究個室・視聴ブースの利用状況

部屋名	配置場所	利用件数
グループ室2	2階 一般開架スペース北	1,089件
グループ室3	2階 一般開架スペース東	1,026件
グループ室1 ※注 事前予約制	2階 一般開架スペース北	437件
グループ室4 ※注 事前予約制	3階 健康・安心・防災スペース内	452件
グループ室5 ※注 事前予約制	3階 ビジネス・科学・産業・農業スペース内	356件
研究個室1・2・3	3階 健康・安心・防災スペース内	3,569件
研究個室4・5・6	3階 ビジネス・科学・産業・農業スペース内	3,394件
研究個室7・8・9	3階 高知資料コーナー内	2,970件
視聴ブースA(車椅子用)	3階 視聴覚資料コーナー	255件
視聴ブースB(グループ用)		377件
視聴ブースC(個人用)		400件
視聴ブースD(個人用)		551件
視聴ブースE(個人用)		741件
視聴ブースF(個人用)		971件
視聴ブースG(個人用)		1,195件

※注のない部屋は当日予約制。

※グループ室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月1日から利用を中止。

6 公開書庫・塩見文庫の利用状況

(単位：人)

	合計		同時利用		塩見文庫のみ		同伴者	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
4月	2	16	2	16	0	0	0	0
5月	4	18	4	18	0	0	0	0
6月	6	18	6	18	0	0	0	0
7月	8	21	8	21	0	0	0	0
8月	4	9	4	9	0	0	0	0
9月	5	14	5	14	0	0	0	0
10月	1	17	1	17	0	0	0	0
11月	1	9	1	9	0	0	0	0
12月	3	9	3	9	0	0	0	0
1月	7	6	7	6	0	0	0	0
2月	1	12	1	11	0	0	0	1
3月	3	5	3	5	0	0	0	0
小計	45	154	45	153	0	0	0	1
合計	199		198		0		1	

※「塩見文庫」は、高知市小津町にあった「塩見文庫(小津図書館)」を起源とする特設コーナー。元の「塩見文庫」は、高知県選出(1回目は全国)の元参議院議員で、自治大臣兼国家公安委員会委員長や厚生大臣を歴任した塩見俊二氏と和子夫人が、高知市に設立した私設図書館。平成14年3月に閉鎖となった後、蔵書約5万5,000冊が県立図書館へ移管され、このうち約1万3,000冊がオーテピア高知図書館M3階において一般の利用に供されている。

※公開書庫はM3階・3階・M4階。

※公開書庫・塩見文庫の公開日は、水曜・木曜・金曜(祝日、休館日は除く)。

※利用時間は、午前の部が9:30~12:00(受付9:30~11:30)、午後の部が13:00~16:30(受付13:00~16:00)。

7 貸し施設（ホール・研修室・集会室）の概要と利用状況

オーテピアには、会議や催し物に利用できるホール、研修室、集会室がある。使用料は室料のみで、設備や備品類は無料で利用できる。

【概要】

室名	面積・座席	設備
ホール	223.06 m ² 120 席 ※机なし200 席	机40、イス200、電動昇降スクリーン(120 型)、天吊型プロジェクター、スピーカ、マイク(有線2本、ワイヤレス2本、タイピン型1台)、マイクスタンド(卓上型2台、床上型2台)、書画カメラ、演壇、演台、花台、映写室、難聴者補聴システム
研修室	141.18 m ² 90 席	机30、イス90、手動昇降スクリーン(100 型)、移動型プロジェクター、スピーカ、マイク(有線1本、ワイヤレス1本、タイピン型1台)、マイクスタンド(卓上型1台、床上型1台)
集会室	115.15 m ² 72 席	机24、イス72 ※ 研修室と同じ備品を装備

【料金】 令和元年9月まで

区分	基本使用料			超過使用料 (超過時間1時間ごとに)
	【午前】 9～12時	【午後】 13～17時	【夜間】 17～20時	
ホール	10,440円	13,920円	10,440円	3,480円
研修室	7,170円	9,560円	7,170円	2,390円
集会室	6,480円	8,640円	6,480円	2,160円

【料金】 令和元年10月以降

区分	基本使用料			超過使用料 (超過時間1時間ごとに)
	【午前】 9～12時	【午後】 13～17時	【夜間】 17～20時	
ホール	10,630円	14,170円	10,630円	3,540円
研修室	7,300円	9,730円	7,300円	2,430円
集会室	6,600円	8,800円	6,600円	2,200円

※ホール等が使用できるのは、オーテピア高知図書館の開館時間内。

開館時間：火～金 9：00～20：00

土日祝 9：00～18：00（7・8月の土曜日は9：00～20：00）

※使用料は【午前】【午後】【夜間】の区分毎の料金。

※使用時間の中には、準備及び片付けに要する時間も含む。

【利用率】

室名	ホール			研修室			集会室			平均	
	貸出区分	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後		夜間
利用率 (%)		60.6	74.6	31.1	60.6	75.0	35.5	59.9	80.3	34.4	60.0

※利用率 = 利用された貸出区分 ÷ 開館日の貸出区分合計。主催事業も含む。

※令和元年8月15日は台風により休館、貸室事業中止のため集計に含めない。

※令和2年3月4日から3月24日までコロナウイルス感染拡大防止による臨時休館のため、集計に含めない。

8 駐車場の概要と利用状況

【オーテピア専用駐車場の概要】

駐車可能台数	利用料金	利用可能時間
100台 内訳) 平面駐車場40台 機械式駐車場60台	最初の60分まで400円、以降は30分ごとに100円	火～金 8:45～20:15 土日祝 8:45～18:15 (7、8月の土曜日及び祝日が金曜日に当たるときは20:15まで)

※各館のカウンターで割引の手続きをすることにより、施設利用者は最初の60分まで無料。

※周辺の指定民間駐車場を利用した場合も、基本料金の割引が適用される。

【利用状況】

オーテピア専用駐車場		指定民間駐車場	
精算額(収入額:円)	8,424,700円	駐車料金負担額	5,071,180円
出庫台数	91,534台	割引認証台数	19,973台
割引認証台数	89,568台		

【指定民間駐車場一覧】

(令和2年3月31日現在)

- ・帯屋町筋パーキング(第3駐車場)
- ・OKパーキング
- ・柳町スカイパーキング
- ・パーキング24追手筋店
- ・タイムズひろめ市場
- ・畑山ビルパーキング
- ・セントラルパーキング
- ・パーキング24廿代町店
- ・高知市中央公園地下駐車場

X 高知県立図書館

X 高知県立図書館

1 県立図書館機能

(1) 市町村図書館への支援

県内の市町村における公立図書館の設置率は、令和2年3月末現在で70.58%となっている。

県内の読書環境の向上を目的として、物流サービスの充実を図るとともに、移動図書館バスの巡回及び職員の派遣などにより、市町村立図書館や図書館未設置の町村の支援を実施した。

【図書館設置率（令和2年3月31日現在）】

市町村別	自治体数	設置自治体数	設置率
市	11	11	100.00%
町	17	11	64.70%
村	6	2	33.33%
合計	34	24	70.58%

【高知県内公共図書館一覧表（令和2年3月31日現在）】

No	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
1	高知県立図書館 (オーテピア高知図書館)	780-0842	高知市追手筋2丁目1-1	088-802-6005	088-872-6479
2	室戸市立市民図書館	781-7102	室戸市室津2404-5	0887-22-0161	0887-22-0161
3	安芸市立図書館	784-0001	安芸市矢ノ丸3丁目12-29	0887-35-5638	0887-35-5638
4	南国市立図書館	783-0006	南国市篠原1801-5	088-863-0469	088-863-0220
5	香南市香我美図書館	781-5332	香南市香我美町徳王子2220-1	0887-55-0022	0887-55-5737
6	香南市野市図書館	781-5232	香南市野市町西野594	0887-56-3434	0887-56-3435
7	香美市立図書館	782-0031	香美市土佐山田町東本町2-1-20	0887-53-0301	0887-53-0307
8	香美市立図書館香北分館	781-4292	香美市香北町美良布1103-4	0887-59-4550	0887-59-4550
9	香美市立図書館物部分館	781-4401	香美市物部町大栃1390-1	0887-52-9295	
10	高知市立市民図書館 (オーテピア高知図書館)	780-0842	高知市追手筋2丁目1-1	088-823-4946	088-823-9352
11	高知市立旭市民図書館	780-0935	高知市旭町3丁目121	088-872-0322	
12	高知市立潮江市民図書館	781-8010	高知市棧橋通2丁目1-50	088-832-4044	088-832-4049
13	高知市立江ノ口市民図書館	780-0051	高知市愛宕町1丁目10-7	088-873-7600	
14	高知市立下知市民図書館	781-0815	高知市二葉町10-7	088-883-3000	088-883-3021
15	高知市立長浜市民図書館	781-0270	高知市長浜690-5	088-841-2013	
16	高知市立春野市民図書館	781-0304	高知市春野町西分340	088-894-5554	088-894-5523
17	土佐市立市民図書館	781-1102	土佐市高岡町乙3451-1	088-852-3333	088-852-3484
18	土佐市立市民図書館宇佐分館	781-1161	土佐市宇佐町宇佐888-1	088-856-2837	
19	土佐市立市民図書館戸波分館	781-1134	土佐市家俊1899-1	088-855-0805	
20	須崎市立図書館	785-0013	須崎市西古市町6-15	0889-42-2141	0889-42-2141
21	四万十市立図書館	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	0880-35-2923	0880-35-2960

No	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号
22	四万十市立図書館西土佐分館	787-1601	四万十市西土佐江川崎2445-2	0880-52-2888	0880-52-2888
23	宿毛市立坂本図書館	788-0001	宿毛市中央2丁目7-14	0880-63-2654	0880-63-0155
24	土佐清水市立市民図書館	787-0306	土佐清水市幸町4-19	0880-82-4151	0880-82-4160
25	東洋町立図書館	781-7301	安芸郡東洋町大字野根丙1795	0887-28-1674	0887-28-1674
26	田野町立図書館	781-6410	安芸郡田野町1456-42	0887-38-2511	0887-38-7000
27	芸西村立図書館	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	0887-33-2959	0887-32-2014
28	土佐町立図書館	781-3521	土佐郡土佐町田井1488-1	0887-82-1800	0887-70-1317
29	いの町立図書館	781-2113	吾川郡いの町元町41	088-850-4360	088-850-4362
30	津野町立図書館かわうそ館	785-0202	高岡郡津野町姫野々433-2	0889-55-3001	0889-55-3555
31	津野町立図書館虎太郎館	785-0501	高岡郡津野町力石2870	0889-62-3555	0889-62-3555
32	越知町立本の森図書館	781-1301	高岡郡越知町越知甲1948	0889-26-2433	0889-26-2433
33	梶原町立図書館	785-0610	高岡郡梶原町梶原1212-2	0889-65-1900	0889-65-1901
34	日高村立図書館	781-2153	高岡郡日高村本郷192	0889-20-1533	0889-39-1775
35	佐川町立図書館	789-1201	高岡郡佐川町乙1862-1	0889-20-0202	0889-20-0202
36	四万十町立図書館	786-0004	高岡郡四万十町茂串町9-20	0880-22-5000	0880-22-5001
37	四万十町立図書館大正分館	786-0301	高岡郡四万十町大正380	0880-27-1193	0880-27-1194
38	黒潮町立大方図書館	789-1931	幡多郡黒潮町入野6931-3	0880-43-2110	0880-43-0222
39	黒潮町立佐賀図書館	789-1720	幡多郡黒潮町佐賀920	0880-55-3150	0880-31-4010
40	大月町立図書館	789-0302	幡多郡大月町弘見2084	0880-73-0049	0880-73-0049
41	高知こどもの図書館	780-0850	高知市丸ノ内1-1-10	088-820-8250	088-820-8251

【各図書館等の要望に応じたまとめ貸し（抜粋）】

令和元年度は、150件・延べ4,530点の資料の貸出しを行った。

団体名	テーマ	貸出期間	点数
香美市立図書館	鯉節に関する資料	5/4～6/6	23点
本山町立本山さくら図書室	展示「里山のある暮らし」使用資料	5/14～6/30	20点
佐川町立図書館	昔から伝わる遊びについての資料	5/22～6/22	13点
高知小津高等学校	高知県の医療や福祉、環境問題への取組みに関する資料	5/19～6/21	109点
城山高等学校	紙芝居（対象：4歳 12場面のもの） 保育の授業で使用	6/21～7/21	20点
土佐清水市立市民図書館	展示「誰もが生きやすい社会に向けて（男女共同参画）」使用資料	5/30～7/16	11点
安芸中高等学校	「世界で一番美しい〇〇」系の資料	6/27～8/1	22点
大川村ことな館	オリンピック・パラリンピックの歴史、競技の種類などについての資料	9/3～10/3	10点
四万十町立図書館	展示「美術館を楽しもう」使用資料	10/27～12/27	16点
梶原町立図書館	障害やバリアフリーについて知ることができる資料。子どもでも分かりやすい資料	11/15～12/15	24点
土佐町立図書館	展示「かがくのとも50周年」使用資料	1/14～3/31	146点
いの町立図書館	ディベート大会「学校へのスマホの持ち込みについて」参考資料。対象：小学校高学年から中学生向け	1/19～2/21	11点
南国市立図書館	警察官・消防士の仕事 対象：小学3年生	2/11～3/13	12点

【移動図書館市町村別利用状況】

	図書館		公民館等		小計		幼保・子ども園		小学校		中学校		その他		小計		合計	
	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数	団体数	点数
室戸市	1	1,207			1	1,207									0	0	1	1,207
安芸市	1	568			1	568			6	2,147					6	2,147	7	2,715
東洋町	1	476			1	476			2	559					2	559	3	1,035
奈半利町			1	645	1	645							1	184	1	184	2	829
北川村			1	868	1	868									0	0	1	868
田野町					0	0			1	188					1	188	1	188
馬路村			2	1,288	2	1,288	2	324	2	676	2	259			6	1,259	8	2,547
安田町			2	238	2	238	1	182	1	480					2	662	4	900
芸西村	1	1,124			1	1,124									0	0	1	1,124
香南市	2	2,351	3	2,285	5	4,636									0	0	5	4,636
香美市	3	5,325			3	5,325	2	558	3	1,692			1	9	6	2,259	9	7,584
南国市	1	1,006			1	1,006									0	0	1	1,006
大豊町					0	0	2	109	1	765					3	874	3	874
本山市			1	2,879	1	2,879			2	1,000					2	1,000	3	3,879
土佐町	1	1,330			1	1,330	1	97							1	97	2	1,427
大川村			1	630	1	630	1	155	1	262	1	150			3	567	4	1,197
いの町					0	0									0	0	0	0
仁淀川町			3	2,548	3	2,548			1	840					1	840	4	3,388
土佐市	1	1,086			1	1,086									0	0	1	1,086
須崎市	1	1,001			1	1,001									0	0	1	1,001
日高村	1	1,307	2		3	1,307									0	0	3	1,307
佐川町	1	919			1	919	2	414	2	784					4	1,198	5	2,117
越知町	1	476			1	476	2	308							2	308	3	784
津野町	2	5,246			2	5,246									0	0	2	5,246
椿原町					0	0									0	0	0	0
中土佐町			3	2,994	3	2,994	2	540	1	313					3	853	6	3,847
四万十町	2	2,186	1	985	3	3,171	4	464	11	4,506					15	4,970	18	8,141
四万十市					0	0									0	0	0	0
土佐清水	1	267			1	267									0	0	1	267
宿毛市					0	0									0	0	0	0
黒潮町	2	1,459			2	1,459			5	1,878					5	1,878	7	3,337
三原村			1	387	1	387			1	652	1	205			2	857	3	1,244
大月町	1	1,002			1	1,002									0	0	1	1,002
合計	24	28,336	21	15,747	45	44,083	19	3,151	40	16,742	4	614	2	193	65	20,700	110	64,783

(2) 県立学校図書館等との連携・協力〔再掲〕

学校訪問によりニーズの聞き取りなどを行い、高等学校でも利用可能なセット貸出用の
 図書の購入を進めた。

貸出実績 26校691冊

2 出版事業

中世末から明治初年までの土佐に関する史料を集成した『土佐國群書類従拾遺』（原本は戦災で焼失）を全7巻で翻刻してきたが、令和元年度は第7巻（雑部）を刊行し完結した。

【出版目録】

（令和2年3月31日現在）

▶憲草簿（全7巻 兼松家 編）

書名	内容	出版形式	在庫／定価
第1巻	官掟	A 5判 416頁	3,900円
第2巻	里正、浦方、山方ほか	A 5判 562頁	5,500円
第3巻	穀泉、国産、御用銀	A 5判 556頁	3,700円
第4巻	封疆、海禦、海衛	A 5判 558頁	4,000円
第5巻	商人、郷人、寺社	A 5判 582頁	6,200円
第6巻	宣令、租税	A 5判 414頁	4,500円
第7巻	版築、郵駅、租税ほか	A 5判 413頁	4,300円

▶南路志（全10巻 武藤 致和・平道 編著）

書名	内容	出版形式	在庫／定価
第1巻	閩国 巻1～8（巻6は欠本）	A 5判 516頁	無
第2巻	閩国 巻9～18	A 5判 547頁	無
第3巻	閩国 巻19～33	A 5判 643頁	無
第4巻	閩国 巻34～45	A 5判 362頁	無

書名	内容	出版形式	在庫/定価
第5巻	年譜 巻46~59	A 5判 458頁	無
第6巻	年譜 巻60~71	A 5判 463頁	6,900円
第7巻	年譜・付録 巻72~82	A 5判 484頁	7,200円
第8巻	閩国拾遺 巻83~96	A 5判 560頁	8,200円
第9巻	年譜拾遺 巻97~108	A 5判 461頁	7,100円
第10巻	年譜拾遺 巻109~120	A 5判 452頁	6,500円

▶土佐國群書類従 (全13巻 吉村 春峰 編著)

書名	内容	出版形式	在庫/定価
第1巻	神祇部、法度部 巻1~18	A 5判 364頁	9,300円
第2巻	主家部 巻19~32	A 5判 423頁	9,000円
第3巻	系譜部 巻33~38	A 5判 281頁	6,800円
第4巻	傳記部 巻39~49	A 5判 410頁	9,300円
第5巻	傳記部 巻50~63	A 5判 444頁	11,000円
第6巻	傳記部 巻64~73	A 5判 394頁	9,000円
第7巻	災異部、漂流部 巻74~85	A 5判 387頁	9,000円
第8巻	地理部 巻86~98	A 5判 505頁	11,000円
第9巻	紀行部、歌文部 巻99~117	A 5判 655頁	14,000円
第10巻	詩筆部 巻118~125	A 5判 429頁	10,000円
第11巻	教訓部 巻126~138	A 5判 461頁	10,000円
第12巻	雑部 巻139~150	A 5判 428頁	10,000円
第13巻	雑部 巻151~160	A 5判 428頁	10,000円

▶土佐國群書類従拾遺 (全7巻 吉村 春峰 編著)

書名	内容	出版形式	在庫/定価
第1巻	神祇部 巻1~6 法度部 巻7~11	A 5判 435頁	10,285円
第2巻	法度部 巻12 系譜部 巻18~20 主家部 巻13~17	A 5判 455頁	10,285円
第3巻	傳記部 巻21~24	A 5判 461頁	11,000円
第4巻	傳記部 巻25~33	A 5判 568頁	12,000円
第5巻	傳記部 巻34 地理部 巻36~39 漂流部 巻35	A 5判 485頁	11,000円
第6巻	紀行部 巻40~42 教訓部 巻53 歌文部 巻43~45 釋家部 巻54~58 詩筆部 巻46~52	A 5判 569頁	12,000円
第7巻	雑部 巻59~70	A 5判 584頁	13,000円

3 沿革

高知書籍館時代

明治12年8月 高知公園内懐徳館に高知書籍館（しょじゃくかん）を設置する。本図書館の始まりである（蔵書点数35,186点）

高知図書館時代

明治21年10月 書籍館を高知教育会に寄託し、高知図書館と改称する
29年5月 高知市丸ノ内（現高知城ホール）の場所に高知図書館を新築し、懐徳館から移転する

高知県立図書館時代

大正5年3月 高知市丸ノ内6番地に高知県立図書館が落成する
大正天皇御即位の記念事業である
6年4月 巡回文庫を開設する
5月 図書の外貸出を開始する
15年4月 高知県立図書館報第1号を発行する
昭和5年2月 開設50周年記念式典を挙げる
9年2月 文部省から高知県中央図書館の指定を受ける
13年8月 夏季大衆講座を開設する
14年11月 国民精神総動員文庫を開設する
15年4月 産報文庫を開設する
20年7月 戦災のため館舎は焼失し、疎開直前の蔵書13万点は灰燼に帰する
21年1月 山内家より山内文庫の寄贈を受ける
8月 海南中学校（現高知小津高等学校）で臨時開館する
23年7月 全国初の自動車文庫を開設する
25年6月 高知市丸ノ内3番地に新館落成、開館式を行う
28年6月 古文書研究会が始まる
7月 日米センター増築開館する
30年4月 開架式閲覧方式を始める
32年3月 長宗我部地検帳の出版を始める（全19点、昭和40年3月完了）
37年9月 農業文庫を県下の農業指導所に置く
38年4月 「親子ひととき読書運動」を始める
40年4月 へき地学校巡回文庫を開設する
41年1月 長宗我部地検帳の出版に対して、高知県出版文化特別賞を受ける
43年10月 第1回高知県図書館大会を開催する
45年3月 農業文庫を本庁（農林部）へ移管する
46年4月 走るこども図書館（自動車文庫）を開設する
47年4月 新館建設のため塩見文庫へ一時移転する
48年6月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和48年度文化庁補助事業により実施する
8月 新館落成式を挙げる
子ども読書センターが発足する
10月 全国図書館大会を高知市で開催する
12月 『皆山集』の出版を始める（全10巻、昭和53年3月完了）
49年3月 高知県公立図書館長会が発足する
10月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和49年度文化庁補助事業により実施する
50年7月 全国移動図書館研究集会を高知市で開催する
12月 身体障害者利用のための施設改造を行う
51年1月 県下郷土資料総合目録の出版に対して、第20回高知県出版文化賞を受ける
52年4月 館長の下に次長制を敷く
6月 高知県立図書館報（『とさみずき』）を復刊する
53年4月 対面朗読を開始する
54年2月 『皆山集』の出版に対して、第23回高知県出版文化賞を受ける
11月 開館100周年記念行事として、功績者及び寄贈者に表彰状及び感謝状を贈呈するとともに、貴重蔵書特別展を開催する
55年3月 対面朗読室を改造し、視力障害者の誘導路を設置する
11月 昭和56年度全国公共図書館奉仕部門研究集会を高知市で開催する
57年1月 『憲章簿』の出版を始める（全7巻、昭和61年12月完了）

- 昭和59年 5月 高鴨文庫を開設する
- 62年 12月 第16回全国移動図書館研究集会を高知市で開催する
- 平成2年 4月 工業所有権広報類地方閲覧所を高知県工業技術センターに移管する
- 6月 『南路志』の出版を始める（全10巻、平成9年度完了）
- 5年 3月 高知県教育委員会が高知県社会教育委員会に対して「今後の県立図書館の整備・運営のあり方について」を諮問する
- 6年 3月 高知県社会教育委員会が、同上の諮問に対する答申を行う
- 11月 日曜開館を開始する
- 7年 3月 「新高知県立図書館整備構想」を高知県教育委員会が発表する
- 8年 9月 資料の書誌情報のデータ化作業を開始する
- 11月 第28回児童に対する図書館奉仕全国研究集会並びに平成8年度日本図書館協会公共図書館部会児童図書館分科会委員会を高知市で開催する
- 9年 9月 子ども読書室の開館時間を午前9時から午後5時までとする
- 10年 2月 『南路志』の出版に対して、第42回高知県出版文化賞特別賞を受ける
- 12月 『土佐國群書類従』の出版を始める（全13巻、平成22年度完了）
- 11年 3月 北側玄関の自動ドア化と車いす進入斜路の拡幅を行う
- 12年 1月 1階に移動式書架を設置する
- 4月 図書館情報システムの運用を開始する
- 館内組織を総務課、資料課、利用サービス課、普及協力課の4課制に改正する
- 7月 ウェブ・サイトを開設する
- 12月 1階に移動式書架を追加設置する
- 13年 4月 国立国会図書館総合目録ネットワークに参加する
- 14年 3月 図書館情報ネットワークシステムを設置する
- 15年 8月 「塩見文庫」の公開を始める
- 16年 2月 高知県視聴覚ライブラリーを高知市大原町の高知県教育センター分館へ移転する
- 7月 日本経済新聞等の記事検索データベース「日経テレコン21」の提供を開始する
- 18年 4月 2階西閲覧室をジョブ・コーナーとして整備する
- 19年 4月 総務課を廃止し、4課制から3グループ制に改正する（情報資料課を情報資料グループ、利用サービス課を利用サービスグループ、普及協力課を普及協力グループに改正）
- I T環境の充実のため、公衆無線LANを2階ジョブ・コーナーに設置する
- 5月 高知大学総合情報センター（図書館）と相互協力に関する協定を締結する
- 20年 1月 移動図書館バスの車体への広告主の募集を開始する
- 3月 図書館情報システムを更新する
- 4月 組織をグループ制からチーフ制に改正する（支援協力担当チーフ、情報資料担当チーフ、利用サービス担当チーフを置く）
- 広告掲載の移動図書館バスの運行を開始する
- 宅配貸出（障がい者）サービスを開始する
- 官報情報のデータベース「官報情報検索サービス」の提供を開始する
- 7月 高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書39点の寄贈を受ける
- 9月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、プログラミングやウェブ・デザインの図書を中心とした「ヤマキン・ライブラリー」をジョブ・コーナー内に開設する
- 21年 3月 国際ソロプチミストよさこい高知から児童書130点の寄贈を受ける
- 4月 坂本龍馬研究者・作家であった故宮地佐一郎氏の旧蔵書を収めた「宮地佐一郎文庫」を公開する
- 移動図書館バス運行を委託する
- 8月 「高知県の図書館行政のあり方」を提言する
- 10月 高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書161点の寄贈を受ける
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書405点を購入する
- 22年 3月 高知新聞記事検索データベースおよび課金式プリンタの提供を開始する
- 1階書庫（No.8）を移動式書架に改修する
- 高知工科大学附属情報図書館と相互協力に関する協定を締結する
- 10月 新図書館基本構想検討委員会を設置する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書350点を購入する
- 子育て支援図書セットの県内市町村図書館等への貸出しを開始する
- 23年 1月 子ども読書室に子育て支援図書コーナーを設置する
- 3月 新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）基本構想が、高知県教育委員会において決定される
- 4月 新図書館整備課を設置する
- 利用サービス担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする

- 平成23年4月 サピエ図書館会員となる（平成29年度末で退会＜オーテピア高知声と点字の図書館に集約＞）
- 6月 旧大柝高等学校（香美市）に外部書庫を設ける
土佐料理研究家・宮川逸雄氏ご遺族からの寄付により、日本の食文化に関する本を購入する
- 7月 新図書館等複合施設整備基本計画が、高知県教育委員会において策定される
高知学園短期大学図書館と相互協力に関する協定を締結する
倉庫3に空調設備を設け、マイクロフィルムを移転、保管する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書467点を購入する
- 24年2月 『土佐國群書類従』の出版に対して第56回高知県出版文化賞特別賞を受ける
- 3月 新図書館等複合施設基本設計が完了する
『土佐國群書類従拾遺』の出版を始める（全7巻、令和元年度完了）
高知県立大学総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する
高知短期大学（令和元年度閉学）総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する
高知県国際交流協会と相互協力に関する協定を締結する
- 10月 農業データベース「ルーラル電子図書館」の提供を開始する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書425点を購入する
新図書館情報システム等の基本設計が完了する
- 25年5月 毎日新聞記事データベース「毎索」の提供を開始する
- 7月 高知県立図書館・高知市民図書館共通利用カードの発行を開始する
- 8月 新図書館等複合施設の実施設計が完了する
- 11月 LEDでECOになる会からの寄附により図書54点を購入する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書410点を購入する
- 26年1月 国立国会図書館の「図書館向けデジタル資料送信サービス」の提供を開始する
- 3月 LEDでECOになる会からの寄附により図書を132点購入する
- 7月 新図書館等複合施設の建築工事に着工する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書380点を購入する
- 27年4月 組織を改正し、専門企画員（司書育成・サービス推進担当）及び総務企画担当チーフを置く
- 6月 新図書館の開館に向け、県市合同による新図書館情報システムの暫定稼働を開始する
- 9月 新図書館等複合施設の名前が「オーテピア」に決定する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書391点を購入する
- 28年3月 新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）の対外的な一般名称を「オーテピア高知図書館」とする
- 4月 総務企画担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする
新図書館整備課主幹1名を図書館の兼務職員とする
高知県立図書館協議会と高知市立市民図書館協議会の委員を同一とし、両協議会を原則として同時開催することとする
- 7月 朝日新聞記事データベース「聞蔵Ⅱビジュアル」、読売新聞記事データベース「ヨミダス歴史館」、市場情報評価ナビ「MieNa（ミーナ）」の提供を開始する
- 8月 世界の産業、経済、消費者情報を提供する英文データベース「Research monitor」（令和2年3月提供終了）、医学・薬学・科学技術文献情報のデータベース「JDreamⅢ」の提供を開始する
- 9月 絵図・地図・大判資料のデジタル化画像の試行公開を開始する（平成30年度からデジタルギャラリーとして正式公開）
- 10月 企業情報を提供するデータベース「CD・Eyes50」の提供を開始する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書404点を購入する
機械工業を中心とする経済・産業・企業に関するデータベース「BIコモンズ電子ライブラリ」の提供を開始する
- 29年1月 オーテピア高知図書館サービス計画を高知県・高知市で策定する
- 2月 新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークを決定する
旧高知県森林整備公社（高知市）に朝倉書庫を設ける（30年5月にオーテピアへ図書搬出後、閉鎖）
- 4月 法情報総合データベース「D1-Law.com」の提供を開始する
- 5月 マーケティング情報データベース「Mpac」、雑誌記事の索引データベース「ざっさくプラス」、「Web OYA-bunko」、医学・歯学・薬学・看護学及び関係分野の論文情報データベース「医中誌Web」、看護に関する文献情報データベース「最新看護索引Web」、ブリタニカ国際大百科事典ほかを収録した「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」の提供を開始する
(株)龍溪書舎から図書1,332点の寄贈を受ける
- 9月 1926年以降に出版された本の情報を収録する「bookplus」、日本最大規模の雑誌・論文情報データベース「magazineplus」、総合人物情報データベース「whoplus」の提供を開始する
新図書館等複合施設オーテピアのウェブサイトを開設する

平成29年10月	電子書籍貸出サービス「高知県電子図書館」の提供を開始する 新聞・雑誌記事データベース「ELNET」の提供を開始する
12月	YAMAKIN(株)のふるさと納税により、図書417点を購入する 高知県立図書館閉館(12/28)。同日、閉館セレモニーを実施する 新図書館等複合施設「オーテピア」竣工
30年1月	休館中の対策として、新聞や雑誌の「閲覧コーナー」を1階エントランスに臨時開設(1/9~2/15)する とともに、データベースの提供を高知市民図書館本館仮設図書館にて実施する
2月	オーテピアへの図書の移転が、外部書庫(大栃書庫)から始まる 特定非営利法人高知こどもの図書館と相互協力に関する協定を締結する
3月	オーテピア4階へ事務室を移転する 高知ライオンズクラブから図書49点の寄贈を受ける
4月	次長職を廃止し、副館長を置く 組織を3課制に改正し、総務課長、支援協力・情報資料管理課長、企画調整課長及び企画調整担当チーフを置く。総務企画担当チーフを総務担当チーフに改める
6月	オーテピアウェブ・サイトがオープンする
7月	オーテピア高知図書館、高知みらい科学館、オーテピア高知声と点字の図書館が開館する(7/24) 辞書・事典データベース「ジャパンナレッジLib」の提供を開始する
12月	YAMAKIN(株)のふるさと納税により、図書268点を購入する
31年3月	寺尾隆志氏からの寄附により県内高等学校分として184点、図書館分として112点の図書を購入する 立石萬寿男氏からの寄附により図書619点を購入する
4月	高知リハビリテーション専門職大学図書館と相互協力に関する協定を締結する
令和元年12月	立石萬寿男氏からの寄附により図書631点を購入する
2年3月	YAMAKIN(株)のふるさと納税により、図書391点を購入する 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため臨時休館(3/4~24)する

4 条例・規則等

(1) 高知県立図書館の設置及び管理に関する条例

(昭和25年11月4日条例第68号)

改正 平成29年10月13日条例第40号

(設置)

第1条 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、県民の利用に供することにより、県民の暮らしや仕事に役立ち、地域を支える情報拠点として、県民の教育及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)を高知市に設置する。

(休館日等)

第2条 県立図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、高知県教育委員会(以下「教育委員会」という。)が特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

- (1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(次条第1項において「休日」という。)に当たるときを除く。)
- (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日
- (3) 館内整理日(毎月第3金曜日(8月及びその日が休日に当たる月を除く。))
- (4) 資料特別整理期間(8月中に4日以内で教育委員会が定める日)

(開館時間)

第3条 県立図書館の開館時間は、午前9時から午後8時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日の開館時間は、午前9時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要があると認めるときは、同項に規定する開館時間を変更することができる。

(損害賠償)

第4条 県立図書館を利用する者は、故意又は過失により県立図書館の資料等を損傷し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

(事務の委託)

第5条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の14第1項の規定により、県立図書館の管理に関する次に掲げる事務を高知市に委託する。

- (1) 施設及び設備の管理に関する事務
- (2) 研修室、集会室、ホール及び駐車場の使用の許可及び使用料の徴収(減免及び還付を含む。)に関する事務

- (3) 行政財産の目的外使用に関する事務
- (4) 専門性を要しない図書館業務に関する事務

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、県立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成29年条例40号〕

※附則省略

(2) 高知県立図書館の管理運営に関する規則

(昭和52年3月29日教育委員会規則第3号)

改正 平成30年4月3日教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

一部改正〔平成27年教育委員会規則9号・30年5号〕

(県立図書館の利用)

第2条 県立図書館を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、高知県立図書館長(以下「館長」という。)の定める手続によらなければならない。

(書庫内の資料利用数)

第3条 利用者が県立図書館内(次条において「館内」という。)で同時に利用できる書庫内の資料の数は、図書等(図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書等をいう。以下同じ。)にあっては20点以内、その他の資料(視聴覚資料、マイクロフィルム等をいう。以下同じ。)にあっては10点以内(いずれも高知市立市民図書館(以下「市民図書館」という。)の資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(館内での資料利用場所)

第4条 利用者が館内で資料を利用しようとするときは、館長が定める場所において利用しなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人)

第5条 次の各号のいずれかに該当する個人は、県立図書館の館外への資料の貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けることができる。

- (1) 県内に住所又は居所を有する者
- (2) 県外に住所を有する者であって、館長が適当であると認めたもの

(個人登録及び利用カードの交付等)

第6条 資料の館外貸出し等を受けようとする個人は、館長の定めるところにより登録を行い、県立図書館を利用するためのカード(県立図書館及び市民図書館の間で共通して利用できるカードをいう。以下「利用カード」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の登録をするときは、氏名及び住所を証明するに足るものを提示しなければならない。ただし、中学生以下の者については、これを省略することができる。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

4 利用カードの交付を受けた個人は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、当該利用カードを速やかに返却しなければならない。

(個人への館外貸出点数)

第7条 個人に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、図書等にあっては20点以内、その他の資料にあっては10点以内(いずれも市民図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(個人への館外貸出期間)

第8条 個人に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、次に掲げるとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

- (1) 図書等については、14日以内
- (2) その他の資料については、館長の定める期間

(館外貸出しを受けることができる団体)

第9条 図書館、県内の公民館、官公署及び学校その他館長が適当であると認めた団体(以下「団体」という。)は、県立図書館の資料の館外貸出しを受けることができる。

(団体登録及び利用カードの交付等)

第10条 資料の館外貸出しを受けようとする団体は、館長の定めるところにより登録を行い、利用カードの交付を受けなければならない。

2 利用カードの有効期間は、交付の日から1年以内とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

3 利用カードの交付を受けた団体は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、当該利用カードを速やかに返却しなければならない。

(団体への館外貸出点数)

第11条 団体に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、50点以内(市民図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)とする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(団体への館外貸出期間)

第12条 団体に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、1月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(館外貸出しの制限)

第13条 次に掲げる資料は、館外貸出しを受けることができない。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

- (1) 貴重資料及び参考資料
- (2) 郷土資料(貸出し対象資料を除く。)及び寄託資料
- (3) 新聞及び官公報類
- (4) 古文書
- (5) マイクロフィルム
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館長が貸出しを不相当と認めたもの

(館外貸出しの停止)

第14条 利用者が、第8条又は第12条の規定にかかわらず、貸出期間を経過した日から6月を超えても資料を返納しない場合は、当該利用者は、新たに資料の館外貸出しを受けることができない。

2 館長は、利用者が市民図書館の資料の館外への貸出しを受けている場合において、当該資料の貸出期間を経過した日から6月を超えても返納していないことが判明したときは、資料の館外貸出しを停止することができる。

(利用カードの紛失及び再交付)

第15条 利用カードの交付を受けた利用者は、当該利用カードを紛失した場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

2 館長は、前項の規定による届出を受理したときは、紛失した利用カードを失効させるとともに、届け出た者の申し出により、利用カードの再交付を行うものとする。

(利用カードの譲渡及び貸与の禁止)

第16条 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。ただし、館長が認めた場合は、代理人が貸出しを受けることができる。

(利用カードの失効)

第17条 第14条の規定により資料の館外貸出しを停止された場合又は第5条若しくは第9条の規定に該当しなくなった場合は、その者の利用カードは、その日から効力を失う。この場合において、利用者は、無効になった利用カードを速やかに返却しなければならない。

(自動車文庫)

第18条 県立図書館に自動車文庫を設け、県内の図書館、公民館、官公署、学校その他館長が必要があると認めた団体を定期巡回し、県立図書館の資料を貸し出すことができる。

2 前項の自動車文庫を利用しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

(自動車文庫の貸出資料数等)

第19条 前条第1項の自動車文庫において同時に貸し出すことができる資料の数は、200点以内とし、貸出期間は、次回の巡回日までとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(登録内容の変更届)

第20条 利用カードの交付を受けた者及び第18条第1項の自動車文庫を利用する者は、第6条第1項若しくは第10条第1項の規定による登録内容又は第18条第2項の手続の際の内容に変更のあった場合は、速やかに届け出なければならない。

(損傷等の届出)

第21条 利用者は、県立図書館の資料等を損傷し、又は滅失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

2 前項の規定による届出をした者は、館長の指示に従い、現品、相当の代替品その他館長が定める方法をもって弁償しなければならない。

(資料の寄贈等)

第22条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 県立図書館に、資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

(委任)

第23条 この規則に定めるもののほか、県立図書館の管理運営に関し必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(3) 高知県立図書館利用規程

(平成20年4月1日施行)
平成30年7月24日 一部改正

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、高知県立図書館の管理運営に関する規則(昭和52年高知県教育委員会規則 第3号。以下「規則」という。)第2条、第10条第1項、第18条第2項、第22条第2項、第23条の規定に基づき、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の利用等に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 資料 県立図書館が所蔵する図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書、DAISY録音図書等、視聴覚資料(カセットテープ、ビデオテープ、CD-ROM、CD、DVD等)、マイクロフィルム等をいう。
- (2) 貴重資料 資料のうち、以下のものをいう。
 - ア 国又は地方公共団体による文化財指定・登録を受けているもの
 - イ 第二次世界大戦終戦以前及び終戦後まもない時期の刊行物で、特に保存の必要性の高いもの
 - ウ 古文書、古記録、書簡、原稿類等の非刊行物の原本又は写本のうち、特に保存の必要性の高いもの
 - エ その他高知県立図書館長(以下「館長」という。)が必要と認めたもの
- (3) 図書等 資料のうち、図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書、DAISY録音図書等をいう。
- (4) 館内閲覧 個人に対し書庫内の資料の県立図書館内での閲覧を認めることをいう。
- (5) インターネット閲覧 県立図書館内に設置した利用者用パソコンで、ウェブサイト又は外部データベースの閲覧を認めることをいう。
- (6) 個人貸出し 個人に対し資料の県立図書館外での利用を認めて貸し出すことをいう。
- (7) 資料のリクエスト 資料の貸出しの予約又は未所蔵資料の貸出しを希望することをいう。
- (8) 団体貸出し 団体に対し図書等の県立図書館外での利用を認めて貸し出すことをいう。
- (9) 移動図書館 規則第18条第1項の自動車文庫をいう。
- (10) サービスポイント 移動図書館が巡回先において資料の貸出しを行う拠点をいう。

(資料の利用制限)

第3条 資料のうち利用を制限するものは、次に掲げるとおりとする。

- (1) 法令の定めるところにより、利用の制限を受ける資料
 - (2) 人権、プライバシーその他の権利を侵害するおそれがあるため、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料
 - (3) 寄託された資料のうち、寄託者が利用の制限を付した資料
 - (4) 劣化が著しいため、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料
- 2 前項の規定による資料の利用の制限に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2章 利用カードの交付

(利用カード)

第4条 規則第6条第1項に定める利用カードの交付を受けようとする個人は、別記第1号様式によるオーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室共通利用カード申込書(以下「利用カード申込書」という。)を提出しなければならない。

2 規則第20条の規定により変更の届出をしようとする者は、当該変更事項を確認することができるものを添えて変更の手続を行わなければならない。ただし、氏名の変更又は住所の変更以外の変更については、当該変更事項を確認することができるものを添えることを省略することができる。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の変更の手続について準用する。

(利用カードの利用条件)

第5条 事実を偽って交付を受けた利用カード及び改ざんされた利用カードは利用することができないものとする。

2 利用カード申込書に記載した氏名又は住所に変更が生じているにもかかわらず、前条第2項に規定する変更の手続を行っていない場合は、当該利用カードは利用することができないものとする。

(利用カードの返納等)

第6条 利用カードの有効期間の終了前に返納があった場合は、当該利用カードは返納の時点で失効とする。

2 利用カードの更新は、利用カードを添えて申し出なければならない。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の更新の手続について準用する。

(利用カードの紛失等)

第7条 第4条第1項の規定は、利用カードの再交付を受ける場合の手続について準用する。

第3章 館内利用

(閲覧)

第8条 書庫内の資料(貴重資料を除く。)を閲覧しようとする者は、利用者用端末から出力した資料情報又は別記第2号様式による館内閲覧申込書に利用カードを添えて申し込むものとし、閲覧後は当該資料を職員に返却しなければならない。

2 マイクロフィルムを閲覧しようとする者は、別記第3号様式によるマイクロフィルム閲覧申込書に利用カードを添えて職員に提出しなければならない。

3 貴重資料の閲覧を希望する者は、別記第4号様式による貴重資料閲覧承認申請書を館長に提出しなければならない。

4 インターネット閲覧を行おうとする者は、利用カードを職員に提出し、その指示のもとに閲覧するものとする。

5 前各項に掲げるもののほか、マイクロフィルム、貴重資料及びインターネット閲覧等の取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第4章 館外利用

第1節 個人貸出し

(個人貸出しの手続)

第9条 個人貸出しを受けようとする者は、貸出しを受けようとする資料に、利用カードを添えて貸出しの手続を行わなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、個人貸出しを受けようとする者は、自動貸出機を使用して、自ら貸出しの手続を行うことができる。

(借受者の遵守事項)

第10条 個人貸出しを受けた者(以下「借受者」という。)は、貸出しを受けた資料を他人に転貸してはならない。

(返却手続)

第11条 借受者は、来館による返却、簡易書留郵便若しくは宅配事業者による運送を利用した返送、又は県内の市町村立図書館等への返却により、貸出しを受けた資料を返却することができる。

2 前項の簡易書留郵便又は宅配事業者による運送を利用した返送に要する費用は、借受者が負担しなければならない。

(貸出期間の延長)

第12条 借受者は、貸出しを受けた資料について他に貸出し又は閲覧の予約がない場合、1回かつ2週間以内の期間に限り貸出期間の延長を申し込むことができる。

(資料紛失等の手続)

第13条 借受者は、貸出しを受けた資料を紛失し、又は損傷した場合は、速やかに別記第5号様式による紛失・損傷届により館長に届け出るとともに、弁償等についての指示に従わなければならない。

2 規則第14条に規定する館外貸出しの停止は、当該制限に係る紛失又は損傷した資料について、弁償等が履行されたとき又は弁償等の免除の決定を行ったときに解除するものとする。

(返却の遅延に対する措置)

第14条 貸出期間内に貸出しを受けた資料を返却しなかった借受者に対しては、返却の督促を行うものとする。

2 規則第14条に規定する館外貸出しの停止は、当該制限に係る貸出期間を遅延した資料が図書館に返却され、職員が当該資料の状態を正常と確認したときに解除するものとする。

(資料のリクエスト)

第15条 資料をリクエストする場合は、別記第6号様式によるリクエスト(購入・他館借受)申込書の提出又はインターネット等により申込みをしなければならない。

2 資料のリクエストに係る未所蔵資料の取得については、館長が別に定める高知県立図書館資料委員会において決定するものとする。

3 資料のリクエストに係る貸出しの予約又は前項の規定により取得した資料の貸出しのため当該資料を取り置く期間は、当該資料を利用できる状態となったときから10日以内とする。

4 第19条の相互貸借により借り受けた他館資料の貸出しのため当該資料を取り置く期間は、貸出元の館の貸出条件に従うものとする。

5 前各項に定めるもののほか、資料のリクエストの取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2節 団体貸出し

(団体貸出しに係る利用カード)

第16条 規則第10条に定める利用カードの交付を受けようとする団体は、別記第7号様式によるオーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室共通利用カード申込書(団体用)(以下「利用カード申込書(団体用)」という。)に団体の名称及び所在地を証明するに足りると館長が認めた書類を添えて提出しなければならない。

2 規則第20条により変更の届出をしようとする団体は、当該変更事項を確認することができるものを添えて変更の手続を行わなければならない。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の変更の手続について準用する。

(団体貸出しに係る利用カードの利用制限)

第17条 利用カード申込書（団体用）の記載事項に変更が生じているにもかかわらず、前条第2項に規定する変更の手続を行っていない場合は、当該利用カードは利用することができないものとする。

（団体貸出しの手続等）

第18条 団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出しに係る利用カードにより貸出し手続を行わなければならない。

2 第11条及び第13条から第15条までの規定は、団体貸出しの図書等に係る返却手続、資料紛失等の手続、返却の遅延に対する措置及び資料のリクエストについて準用する。

（県内外の図書館等との相互貸借手続等）

第19条 県内外の公共図書館、公民館図書室及び大学図書館等との相互貸借の手続等は、全国公共図書館協議会が定める公共図書館間資料相互貸借指針（平成11年6月23日施行）及び県内外の図書館等と締結する協定に基づくものとする。

第3節 特別貸出し

（特別貸出しの手続）

第20条 規則第13条各号に掲げる資料（以下「特別資料」という。）は、同条ただし書の規定により、館長が特に認めた場合に限り、館外貸出し（以下「特別資料の貸出し」という。）を行うことができる。

2 特別資料の貸出しを受けようとする者は、別記第8号様式による特別資料貸出承認申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

3 館長は、特別資料の貸出しを承認したときは、特別資料貸出承認書により申請者に対して通知するものとする。

4 特別資料の貸出しに当たっては、以下の条件を付すものとする。

（1）展示等の利用の際は個人のプライバシー及び人権に配慮すること。

（2）資料の保全及び保管には万全の措置を講ずること。

（3）資料の展示に際しては、所蔵館を明示すること。特に資料群に属するものである場合は、その属する資料群名を入れること。

（4）申請した利用目的以外で使用しないこと。

5 前項の規定により条件を付す場合のほか、特別資料の貸出しに当たって館長が資料の種類等に応じて必要と認めるときは、申請者に対して以下の条件を付すものとする。

（1）特別資料に対する専門的知識を有する、借受け機関の責任者又は責任者から委任を受けた者による直接の授受であること。

（2）輸送は、美術梱包によること。

（3）輸送及び展示の期間中は、保険に加入すること。

5 特別資料の貸出しを受けた者が、特別資料の撮影等を行おうとする場合は、第27条第1項の規定による館長の承認を受けなければならない。

6 前各項に定めるもののほか、特別資料の貸出しに関し必要な事項は、館長が別に定める。

（借用書）

第21条 特別資料の貸出しを受けようとする者は、当該特別資料の受領時に借用書を提出しなければならない。ただし、前条第4項に定める条件を付さないものについては、この限りでない。

2 借用書は、特別資料の返却時に返還するものとする。

（貸出期間）

第22条 特別資料の貸出しの期間は、1週間以内とする。ただし、当該特別資料の貸出しの期間内に当該特別資料について、閲覧その他の必要が生じた場合は、館長は一時的に返却を求めることができる。

2 前項本文の規定にかかわらず、館長が特別の事情があると認めた場合には、別に貸出しの期間を定めることができる。

（費用負担）

第23条 特別資料の輸送及び保険等に要する費用は、貸出しを受けた者が負担しなければならない。

第5章 移動図書館

（移動図書館）

第24条 移動図書館は、自動車が駐車可能であって、館長が適当であると認めたサービスポイントを巡回して、資料の貸出しを行う。

2 サービスポイントは、県内の公共図書館、公民館図書室、小学校、中学校、幼稚園、保育所その他の施設等とする。

3 サービスポイントの設置は、施設等の意向を受けた市町村教育委員会の申込みに基づき館長が決定する。

4 館長は、移動図書館の運営に支障をきたす事情が生じたときは、サービスポイントとの協議のうえサービスポイントを廃止することができる。

5 前各項に定めるもののほか、移動図書館に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第6章 資料の複製等

第1節 複製の禁止及び制限

（複製の禁止及び制限）

第25条 複製は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき行うものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するものは、複製を禁止し、又は制限することができる。

- (1) 複製によって資料に損傷の生じるおそれのあるもの。
- (2) 図書館が入手したときの条件として複製が制限されているもの。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、館長が複製を不適当であると認めたもの。

2 前項に定めるもののほか、資料の複製に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2節 県立図書館設置の複写機による複写 (複写の手続)

第26条 著作権法第31条の規定に基づき、県立図書館に設置する複写機を利用して資料の複写をしようとする者は、別記第9号様式による資料複写申込書を提出しなければならない。

2 前項の申込みは、来館、郵便、電話、ファクシミリ等の方法により行うことができる。

第3節 撮影及び掲載等 (撮影等の手続)

第27条 資料の撮影及び全部複写並びにこれらの掲載及び放映をしようとする者は、別記第10号様式による資料撮影・掲載・放映等承認申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

2 館長は、資料の撮影、掲載又は放映等を承認したときは、資料撮影・掲載・放映等承認書により申請者に対して通知するものとする。

(撮影の条件)

第28条 資料の撮影に際しては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 資料の取扱いは、損傷のないよう細心の注意を払うこと。
- (2) 撮影したものを申請書に記載した利用目的以外に掲載又は放映する場合は、別に館長の承認を受けること。
- (3) その他県立図書館の職員の指示に従うこと。

(掲載等の条件等)

第29条 掲載及び放映に際しては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 著作権の問題等の掲載及び放映に関する一切の責任は申請者が負うこと。
 - (2) 個人のプライバシー及び人権に配慮すること。
 - (3) 所蔵館を明示すること。特に資料群に属するものである場合は、その属する資料群名を入れること。
 - (4) 申請した利用目的以外で使用しないこと。
 - (5) 撮影した画像を使って作成した成果物は、その資料を寄贈すること。
- 2 資料の撮影や成果物の寄贈等に係る経費は、全て申請者の負担とする。

第7章 レファレンスサービス

(レファレンスサービス)

第30条 求める情報に関する資料等に基づく回答又は当該資料等の提示を希望する者は、レファレンスサービスを申し込むことができる。

2 レファレンスサービスに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第8章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈)

第31条 県立図書館に資料を寄贈しようとする者は、別記第11号様式による資料寄贈申出書を提出しなければならない。ただし、県立図書館が寄贈を依頼するときはこの限りでない。

- 2 寄贈者から資料を受けたときは、受領書を交付するものとする。
- 3 寄贈を受けた資料の当館所蔵としての受贈の可否は、高知県立図書館資料委員会において決定するものとする。
- 4 寄贈を受けた資料は、前項の決定にかかわらず、寄贈者には返却しないものとする。

(寄託)

第32条 資料を寄託しようとする者は、別記第12号様式による資料寄託申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

- 2 寄託者から資料を寄託されたときは、資料受託書を交付するものとする。
- 3 寄託に要する費用は、原則として寄託者の負担とする。
- 4 寄託された資料の管理は、県立図書館の所有する資料に準じて行うものとする。ただし、寄託者の承認がある場合を除き、館外での利用ができないものとする。
- 5 寄託された資料が天災その他の不可抗力により損傷し、又は滅失したときは、県立図書館はその賠償の責めを負わないものとする。
- 6 寄託された資料の取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第9章 雑則

(障害者サービス)

第33条 この規程に定めるもののほか、障害者に対するサービスについては、館長が別に定める。

(委任)

第34条 この規程の実施に関し必要な事項は、館長が別に定める。

※附則省略

(4) 高知県立図書館資料収集基本方針

(平成21年4月1日適用)

平成24年3月1日一部改正

高知県立図書館は、県民生活・地域産業・文化の向上に役立つ資料を効果的に収集し、等しく高知県民に図書館サービスを提供するため、次のとおり高知県立図書館資料収集基本方針を定める。

また、高知県立図書館職員は、この基本方針を有効なものとするため、日頃から利用者の声に耳を傾け、世界・日本・地域の情勢を把握し、幅広く資料の収集を行うよう努める。

- 1 「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会 1979年改訂)を尊重し、高知県民の知る権利の実現に尽力する。
 - 2 高知県民が年齢・身体的条件・文化的背景に関わりなく利用できる図書館の蔵書構成とサービスを目指す。そのため、以下の点に留意した資料収集を行なう。
 - (1) 乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層が利用できる資料を収集する。
 - (2) 図書館利用に障害のある県民が利用できる資料を収集する。
 - (3) 高知県在住の外国人が利用できる資料を収集する。
 - 3 高知県民が居住する地域に関わりなく図書館サービスを楽しむために、高知県内の市町村立図書館・公民館図書室・学校図書館その他地域の情報拠点(以下、「市町村立図書館等」という)を支援及び補完するための資料収集を行う。
 - (1) 市町村立図書館等へ協力貸出するための資料を収集する。
 - (2) 市町村立図書館等からの参考調査(レファレンス)協力依頼に応えるための参考資料を収集する。
 - (3) 市町村立図書館等の職員及びその関係者が図書館サービスに関して研究・調査・学習するための資料を収集する。
 - (4) 専門性が高いあるいは高額等の理由により、市町村立図書館等では整備するのが困難な資料については、積極的に収集する。
 - 4 全国的な資料の収集分担として、高知県関係資料を整備する。
 - (1) 高知県に関して書かれた資料は、網羅的に収集する。
 - (2) 高知県出身者、高知県関係者の著作は、網羅的に収集する。
 - (3) 高知県内で発行された資料は、網羅的に収集する。
 - (4) 歴史的な資料の収集に関しては、県内関係機関と協議のうえ効率的に収集する。
 - 5 この基本方針に基づき、「資料収集・選定規準」「資料除籍・保存規準」を別に定める。
 - 6 必要に応じて、館長の下に「資料収集基本方針検討委員会」を設置する。
 - 7 この基本方針の改訂は「資料収集基本方針検討委員会」による。
 - 8 この基本方針は、平成21年4月1日から適用する。
- 平成24年3月1日一部改正

(5) 高知県立図書館資料収集・選定規準

(平成24年3月1日適用)

1. 目的

高知県立図書館資料収集基本方針に基づき、資料を適切かつ効率的に選定するための規準を以下のとおり定める。

2. 規準を定める資料

A-(1) 一般資料

① 一般図書

全般的な収集規準

1. 各分野の基本的な概説書、講座、叢書、全集を収集する。
2. 入門書、実用書については最新の内容のものから精選する。
3. 高度な専門書、研究書については大学図書館等と連携し収集する。
4. データブックは最新の資料を定期的に収集する。
5. 活字、用紙、レイアウトが適切で、長期間の利用、保存に適した造本のものを収集する。

各級の収集規準

【0類】

007 (情報科学)

情報科学に関する資料は入門書から専門書まで、最新のものを幅広く収集する。

010～020 (図書館 図書)

図書館に関する資料は網羅的に収集する。

図書、出版に関する資料は積極的に収集する。

080 (叢書 全集 選集)

古典から現代のものまで幅広く収集する。

【1類】

100～130 (哲学)

古典から現代まで各派の思想・歴史を解説した研究書、代表的な哲学者の著作を偏りなく収集する。

140～146 (心理学)

各種心理学の基礎的な理論を解説した研究書を中心に収集する。最新の研究については一定の評価を得ているものを収集する。

147～148 (超心理 心霊 易占)

その分野を研究したものの中から収集する。興味本位のもの、論理的裏づけの乏しいものは厳選する。

赤ちゃんの名づけに関するものは精選し定期的に更新する。

150～159 (倫理学 道徳)

基本的な理論に関する研究書を精選する。

人生訓、処世術については厳選する。

160～190 (宗教)

各宗派の教義・歴史を解説した研究書、経典、代表的な宗教家の研究書を偏りなく収集する。

布教・宣伝を目的としたもの、信徒を対象としたものは、研究上、必要な資料を厳選する。

【2類】

210 (日本史)

時代ごとに体系的に収集する。

歴史観、評価が分かれているテーマに関する資料は各論偏りなく収集する。

211～219 (各県の歴史)

四国地方の歴史に関する資料、自治体が発行する都道府県史、市町村史は積極的に収集する。

220～270 (各国の歴史)

主要な国については通史、各時代史を広く収集する。情報の少ない国に関する資料は積極的に収集する。

280 (伝記)

客観的情報をもとに評価、解説したものを広く収集する。

290 (地理 紀行)

四国地方および高知県内自治体の姉妹都市の資料は積極的に収集する。それ以外の地域については、各県の地理・文化に関する最新の情報を知ることのできる資料を中心に収集する。

基本的な観光ガイドブックを収集し、定期的に更新する。個人の体験記、エッセイは厳選する。

世界地図及び日本分県地図を収集し、定期的に更新する。住宅地図は四国の県庁所在地、東京23区、大阪市のものを収集し、定期的に更新する。

【3類】

302 (各国の社会・文化事情)

日本および各国の最新事情の把握、国際理解、文化交流に役立つ資料を広く収集する。情報の少ない国に関する資料は積極的に収集する。

310 (政治)

日本および各国の政治、議会制度、選挙制度、政治史、著名な政治家などに関する研究、解説書を収集する。

318 (地方自治)

地方行政、都市政策に関する資料を積極的に収集する。高知県の政策・施策・事業に注意し、参考となるものを積極的に収集する。

320 (法律)

実績のある出版社のものを中心に収集する。

法令集、判例集、逐条解説書、書式集、法律相談など、理論的なものから実用的なものまで広く収集する。

法律の改正に留意し随時更新する。

324 (民法)

県民生活に関わりの深い財産法・家族法・相続法などについては、入門書、実用書も収集する。

325 (商法)

県民の企業活動・事業に役立つ資料は積極的に収集する。

327 (司法)

訴訟、裁判員制度など県民の司法参加に役立つ実用書は積極的に収集する。

330 (経済)

日本および各国の経済情勢、経済史、経済理論に関する研究、解説書を中心に収集する。

335～338 (企業 経営 貨幣 金融)

県民の経済活動に役立つ資料は実用書も含め積極的に収集する。

349 (地方財政)

地方財政、地方財政政策に関する資料を積極的に収集する。

360 (社会)

361 (社会学)

同和・人権問題に関する資料は積極的に収集する。

364 (社会保障)

県民生活に関わりの深い年金、社会保険について最新の入門書、実用書を収集する。また、実務担当者や支援者の参考となる資料も収集する。

366 (労働)

就職や資格取得の参考になる資料、雇用、就労に関する課題の解決に役立つ資料は積極的に収集する。

369 (社会福祉)

児童、女性、高齢者、障害者の福祉に関する資料は積極的に収集する。

南海地震に備え、防災に役立つ資料は積極的に収集する。

370 (教育)

一般県民から教育関係者まで役立つ資料を幅広く収集する。

学力、不登校など社会的関心の高いテーマに関する資料は積極的に収集する。

受験指南書、学習参考書、受験問題集、客観性に乏しい子育て論は基本的に収集しない。

371 (教育学)

基本的な全集、講座、理論書を収集する。

372 (教育史 事情)

各国の教育政策、教育事情に関する資料を幅広く収集する。

375 (教育課程 学習指導)

学習指導要領は改正に留意し随時更新する。

学力の向上に資するため、教育技術書も信頼のおける発行元のものを中心に広く収集する。

377 (大学 高等・専門教育)

大学、専門学校、通信教育案内は社会人など現役学生以外を対象としたものを中心に基本的なものを収集し、定期的に更新する。

378 (障害者教育)

特別支援教育に関する資料は幅広く収集する。

379 (社会教育)

生涯学習に関する資料は積極的に収集する。

380 (民俗学)

各国の習俗、祭礼、民間信仰、伝説を幅広く収集する。

各国の民族衣装、衣装史、民具、道具、住居に関する図鑑は積極的に収集する。

冠婚葬祭や礼儀作法の実用書については精選する。

【4類】

科学の楽しさを伝えるエッセイ等も積極的に収集する。

410～440/460 (数学 物理学 化学 天文学 生物学)

各分野の基本的な理論に関する入門書、研究書を最新の研究にも留意し収集する。

450 (地球科学)

地球温暖化、地震など社会的課題に関する資料は積極的に収集する。

470～480 (植物学 動物学)

植物、動物の図鑑は積極的に収集する。

490 (医学)

実績のある出版社のものを中心に、科学的根拠に基づいた最新の内容の資料を収集する。

薬や病院のガイドブック、診療のガイドラインなど、治療・闘病に役立つ資料を幅広く収集する。

看護学の基本的な資料を収集する。医師、医学生を対象とした高度に専門的な資料は収集しない。

闘病記は病気の理解に役立つ資料、患者・家族の支えとなる資料、症例が少ない病気に関する資料を広く収集する。

【5類】

500 (技術 工学)

J I Sハンドブックは基本的に全点収集する。各種規格についての解説書を積極的に収集する。

510～520 (土木工学 建築学)

工事の積算資料は最新のものを収集する。
耐震、防災設計に関する資料は幅広く収集する。
環境問題に関する資料は幅広く収集する。

530～580 (各種工学)

和紙、打ち刃物、海洋資源など高知県の技術、産業に関連する資料は積極的に収集する。

590 (家政学)

基本的な事項に関する研究書、解説書を中心に収集する。衣服、料理の実用書については精選する。
家庭衛生については 490 (医学) を補完する資料を精選する。

【6類】

610～660 (農業 園芸 畜産業 林業 水産業)

高知県の地場産業について県民の理解を深める資料を収集する。また従事者に役立つ技術書は積極的に収集する。

670～680 (商業 運輸 交通 観光)

県民の経済活動、地域活性化に役立つ資料は幅広く収集する。

【7類】

700 (美術)

美術全集は地域、時代ごとに体系的に編集されたものを中心に図の画質なども考慮し精選する。
美術展の図録は積極的に収集する。
文化政策、文化財保護に関する資料は積極的に収集する。

710～750 (彫刻 絵画 版画 写真 工芸)

作家・作品研究の基本的な資料、製作技法に関する資料を収集する。
個人の作品集は評価の定まった作者のものを精選する。
漫画は評価の定まったものを中心に精選する。
写真集は時代の風景、世相、風俗などを伝える視点を持ったものを中心に収集する。

760 (音楽)

クラシック、ポピュラーを問わず幅広いジャンルの研究書、解説書を収集する。
音楽史、著名な音楽家の伝記、各楽器の演奏法を収集する。
日本の伝統音楽に関する資料は積極的に収集する。
楽譜は収集しないが、歌集、楽譜集は基本的なものを収集する。
歌手、演奏家のエッセイ、読み物は厳選する。

770 (演劇)

各国の映画史、著名な俳優、監督、演出家、劇作家の伝記、評論を収集する。
日本の伝統芸能に関する資料は積極的に収集する。
俳優のエッセイ、読み物は厳選する。

780 (スポーツ)

各種目に関するルールブック、解説書、技術書等を、初心者向きから上級者向きのものまで幅広く収集する。
選手、監督のエッセイ、読み物は厳選する。

790 (諸芸・娯楽)

日本の伝統的な芸事、娯楽に関する資料は各流派偏りなく、基本的なものを収集する。
一般的な娯楽に関する資料は精選する。

【8類】

810 (日本語)

言語史、理論、文法に関する研究書、ディベート、会話、作文に関する実用書を幅広く収集する。
外国人の日本語学習に役立つ資料は積極的に収集する。
方言に関する資料は、四国地方を中心に積極的に収集する。

820～890 (各国の言語)

各言語の言語史、理論、文法に関する基本的な研究書を収集する。
会話に関する資料は初級から中級レベルのものを中心に収集する。
少数言語に関する資料は積極的に収集する。

【9類】

908 (文学全集)

文学全集は主要なものを網羅的に収集する。新たに出版されるものについては編集、翻訳などに斬新な視点があるものを中心に収集する。

910 (日本文学)

古典から現代文学まで、代表的な文学者についての作家・作品研究、文学史を収集する。

911 (詩歌)

句集、歌集については評価の定まった歌人・俳人のものを精選する。

913～916（小説 エッセイ 紀行 ルポルタージュ）

文学賞受賞作、評価の定まった作家の作品、書評で紹介された作品を中心に収集する。
社会的に関心の高いテーマに関する作品を収集する。
闘病記については 490 の項による。

918（全集）

個人全集は物故者、評価の定まった作家を中心に、幅広く収集する。

920～990（各国の文学）

各国の代表的な文学者の作品、作家・作品研究、文学史を収集する。紹介される機会の少ない国の文学に関する資料は積極的に収集する。

② 外国語図書

県内在留外国人の状況をふまえ、各言語のものを収集する。
日本を紹介した資料及び日本で生活に役立つ資料は積極的に収集する。
各言語のベストセラー・受賞作品や著名な原著作で必要なものを収集する。翻訳された主要な日本文学は積極的に収集する。

③ 参考図書

百科事典、専門分野の事典、年鑑、統計書、データブック、辞書、索引など県民の調査研究、市町村図書館の支援に役立つ資料を体系的、継続的に収集する。

④ 逐次刊行物

【新聞】

全国紙は網羅的に収集する。
地方紙は四国各県の県紙（愛媛新聞、四国新聞、徳島新聞）を収集する。
外国語紙は県内在留外国人の状況をふまえ、英語及びアジア等の言語を中心に収集する。
団体紙は各分野における主要なもの、高知県の産業に関わりの深いものを中心に収集する。

【雑誌】

各分野にわたり専門性、継続性、普及度などを考慮し収集する。
総合誌、文芸誌、県民生活や地域活性化に役立つ法律、情報、ビジネス、産業、図書館などに関する雑誌は積極的に収集する。

⑤ 視聴覚資料

記録的内容、学術・教養的内容、啓蒙、公的機関の作成に係るもの、図書等資料を補完するためのものを収集する。

⑥ 障害者用資料

視覚・聴覚による表現の認識に障害のある利用者（知的・精神・学習・肢体障害を含む）が利用しやすい資料を積極的に収集する。
大活字資料、DAISY、さわる資料など通常の図書に代わる形態のものを収集する。

⑦ 電子資料

CD-ROM・DVD-ROM は、情報的・教育的価値、レファレンスにおける有用性を考慮し、収集する。

⑧ オンラインデータベース

商用データベースは、操作性、コスト、将来性を判断して、レファレンス・コレクションを補完するものを中心に選定する。

⑨ その他資料

上記以外の媒体については、資料価値と利用ニーズを十分見極めた上で収集する。

A-(2) 郷土資料

郷土資料収集の基本となる考え方

高知県に関するあらゆる情報・資料を収集して県民をはじめとする利用者へ供すると同時に、それらの資料の保存につとめ、未来の県民にとっての文化遺産にもなり得る「高知県コレクション」の構築を目指す。

① 郷土の範囲

高知県全域。

② 郷土資料の種類

a 地域内出版物

・高知県内で刊行された出版物。新聞・雑誌・著作物のほか、パンフレット、リーフレット、絵葉書など、あらゆる出版物。
・高知県内で制作されたカセットテープ・CD 等の音声資料およびビデオ・DVD 等の画像・映像資料。

b 地方行政資料

高知県をはじめ県内市町村が作成した広報・業務概要・要覧・報告書等の行政資料。とりわけ高知県の行政資料は網羅的に収集しその保存に力を入れる。

c 地域関係資料

- ・郷土や郷土関連事項について書かれた出版物（郷土を取り扱った文芸作品を含む）。
- ・郷土出身者の著作。
- ・郷土関係者（高知県内の官庁・企業・学校等に勤務している等）の著作。
- ・郷土に関係する音声資料および画像・映像資料。

d 自館作成資料

地元新聞の連載記事やコラム、県内の文化、歴史、図書館および文化施設関係ニュース等のスクラップ帳を作成し、保存する。

e 非刊行資料

- ・印刷されていない郷土関係の記録（筆写されたもの、未刊行の記録等）。
- ・郷土の風景・人物等を記録した写真。
- ・近代以前に成立した郷土関係の古文書・古記録。

A-（3）児童資料

① 児童書

（基本となる考え方）

- 1 乳幼児から青少年まで幅広い年令の利用者が、どの年代においても読書の楽しさを体験し、読書習慣を形成できる資料を収集する。
- 2 市町村立図書館等の児童サービスを支援するための資料を収集する。
- 3 小中学校の学習活動を支援するための資料を収集する。
- 4 永く読みつがれて定評のある資料、利用が多い資料等は、適切な数の複本を用意する。

【ノンフィクション】（0～8類）

- ・図版、写真、イラスト等が効果的に使われており、内容が正確でわかりやすい資料を収集する。
- ・最新の情報の収集に努める。
- ・科学的なものの見方や考え方を育てることができるような資料を収集する。

【フィクション】（9類）

- ・子どもの豊かな心と感性を育む資料を収集する。
- ・子どもの発達段階に応じ、読書の楽しさが味わえる資料を収集する。
- ・テーマ、構成が子どもの好奇心をひきつけ、内容が文学性豊かなものを収集する。
- ・古典から現代のものまで幅広く収集する。

【絵本】

- ・子どもの豊かな心と感性を育む絵本を収集する。
- ・絵と文の調和が取れているものを収集する。
- ・製本がしっかりしており、取り扱いが容易なものを収集する。

② 児童図書研究書

（基本となる考え方）

- 1 大人を対象に、子どもの読書を推進するために役立つ資料、児童図書の研究に役立つ資料を収集する。
- 2 市町村立図書館等の児童サービスを支援するための資料を収集する。
 - ・児童図書についての評論や作品研究、作家研究に役立つ資料を収集する。
 - ・子どもの発達や教育、子どもの文化とその周辺の事項に関する資料を収集する。
 - ・児童サービスに関する先進的な取り組み事例を紹介したものを収集する。
 - ・高知県内の小・中学校で採用されている教科書を収集する。

B-(1) 移動図書館用図書

小説・文芸書、趣味・実用書及び絵本・紙芝居などのうち、新刊、話題になったもの、評価の高いもの、市町村からの希望が多いものなどを収集する。

B-(2) その他

児童図書の選書を支援するため、新刊の全点を収集する。

この規準は、平成24年3月1日から適用する。

XI 高知市立市民図書館

XI 高知市立市民図書館

1 市民図書館機能（高知市全域サービスの拠点） 地域図書館・図書室所蔵資料 【分館】

（令和2年3月31日現在）

区分	分館							合計
	旭	潮江	長浜	江ノ口	下知	春野		
一般図書	0類（総記）	278	288	109	384	420	764	2,243
	1類（哲学）	619	637	229	997	568	1,132	4,182
	2類（歴史）	1,353	1,107	560	1,705	1,304	2,949	8,978
	3類（社会科学）	1,312	1,386	692	1,590	1,260	3,734	9,974
	4類（自然科学）	994	1,047	607	1,264	1,052	2,288	7,252
	5類（工学・工業）	1,963	2,376	1,188	3,350	2,303	3,917	15,097
	6類（産業）	351	481	275	683	535	1,237	3,562
	7類（芸術）	3,254	3,888	1,842	2,687	3,819	3,806	19,296
	8類（言語）	243	252	129	318	302	703	1,947
	9類（文学）	14,618	11,062	6,445	14,050	16,867	20,967	84,009
	高知県関係	1,150	755	834	1,381	1,536	1,721	7,377
	大活字	191	556	67	78	611	303	1,806
	紙芝居	21	27	2	0	10	16	76
	外国語	26	77	211	25	22	88	449
その他	10	34	1	0	5	0	50	
一般図書小計	26,383	23,973	13,191	28,512	30,614	43,625	166,298	
児童図書	0類（総記）	134	168	100	122	210	330	1,064
	1類（哲学）	165	115	128	158	210	161	937
	2類（歴史）	848	628	536	669	1,081	1,092	4,854
	3類（社会科学）	778	756	669	805	1,223	1,267	5,498
	4類（自然科学）	1,420	900	1,281	1,153	1,981	1,909	8,644
	5類（工学・工業）	595	412	340	485	569	603	3,004
	6類（産業）	230	202	168	204	273	409	1,486
	7類（芸術）	743	640	586	798	931	896	4,594
	8類（言語）	279	147	228	256	367	264	1,541
	9類（文学）	9,146	7,590	5,842	8,814	12,563	11,468	55,423
	大活字	0	0	0	0	0	0	0
	紙芝居	438	444	280	249	568	397	2,376
その他	0	1	2	0	0	0	3	
児童図書小計	14,776	12,003	10,160	13,713	19,976	18,796	89,424	
図書合計	41,159	35,976	23,351	42,225	50,590	62,421	255,722	
雑誌	一般	613	805	531	990	1,853	1,377	6,169
	外国語	0	0	0	0	0	0	0
	児童	50	142	54	0	114	403	763
	高知県関係	263	174	113	265	308	459	1,582
雑誌小計	926	1,121	698	1,255	2,275	2,239	8,514	
視聴覚	CD	0	0	0	0	0	223	223
	DVD	2	2	2	0	11	194	211
	ブルーレイディスク	0	0	0	0	0	1	1
	ビデオテープ	0	0	0	0	0	550	550
	カセットテープ	0	0	0	0	0	0	0
	その他視聴覚	1	1	1	0	3	132	138
視聴覚小計	3	3	3	0	14	1,100	1,123	
総合計	42,088	37,100	24,052	43,480	52,879	65,760	265,359	

【分室】

(令和2年3月31日現在)

区分	分 室																	合計
	三里	鴨田	初月	一宮	高須	介良	朝倉	秦	五台山	大津	布師田	みませ	浦戸	鏡	土佐山			
一般図書	0類(総記)	100	130	92	64	80	57	115	69	51	94	42	34	28	66	106	1,128	
	1類(哲学)	222	219	155	242	138	117	171	117	126	170	86	45	75	108	154	2,145	
	2類(歴史)	340	397	245	274	232	269	279	185	250	250	197	148	154	381	393	3,994	
	3類(社会科学)	462	853	562	621	589	401	573	493	348	565	259	173	239	361	423	6,922	
	4類(自然科学)	446	490	478	476	544	474	429	447	433	422	326	230	216	403	484	6,298	
	5類(工学・工業)	1,020	1,142	811	1,000	921	716	678	822	778	736	543	594	659	798	1,080	12,298	
	6類(産業)	211	257	185	220	284	152	218	225	174	209	134	77	72	211	207	2,836	
	7類(芸術)	806	1,546	1,679	1,660	1,343	919	1,296	1,125	642	1,259	777	695	692	924	886	16,249	
	8類(言語)	63	86	90	64	76	58	96	44	48	60	41	28	43	45	64	906	
	9類(文字)	4,725	4,874	3,500	6,325	4,086	3,104	4,935	4,171	3,584	4,151	2,152	2,385	2,689	3,339	3,454	57,474	
	高知県関係	429	573	314	185	276	399	468	334	257	250	270	264	215	259	205	4,698	
	大活字	2	40	17	1	9	4	93	1	24	1	1	16	0	107	13	329	
	紙芝居	4	17	0	0	3	7	5	19	0	5	0	6	4	0	0	70	
	外国語	0	19	1	0	5	20	1	0	0	15	2	0	0	2	42	107	
その他	1	4	0	1	1	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	17		
一般図書小計	8,831	10,647	8,129	11,133	8,587	6,703	9,359	8,054	6,715	8,187	4,830	4,695	5,086	7,004	7,511	115,471		
児童図書	0類(総記)	78	85	101	73	59	40	61	71	68	59	32	35	34	90	83	969	
	1類(哲学)	58	86	85	73	84	57	92	51	63	70	57	61	49	43	24	953	
	2類(歴史)	334	478	373	389	310	338	391	285	309	311	286	232	203	262	229	4,730	
	3類(社会科学)	340	448	282	270	303	286	457	323	268	300	211	209	159	296	183	4,335	
	4類(自然科学)	821	1,059	889	858	997	753	841	720	675	599	743	656	490	781	748	11,630	
	5類(工学・工業)	206	322	251	279	275	201	232	233	229	192	180	192	164	237	228	3,421	
	6類(産業)	83	141	103	92	77	57	96	78	78	78	56	58	77	91	67	1,232	
	7類(芸術)	362	569	454	429	466	334	496	368	351	394	369	363	289	323	303	5,870	
	8類(言語)	147	183	132	168	165	131	159	128	154	93	122	130	69	116	93	1,990	
	9類(文字)	5,062	7,334	5,495	5,443	4,818	4,839	5,432	5,316	3,549	3,880	4,498	3,547	3,007	3,443	2,987	68,650	
	大活字	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	紙芝居	153	238	238	282	292	188	281	226	239	255	260	112	163	202	170	3,299	
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	児童図書小計	7,645	10,943	8,403	8,356	7,846	7,224	8,538	7,799	5,983	6,231	6,814	5,595	4,704	5,884	5,115	107,080	
図書合計	16,476	21,590	16,532	19,489	16,433	13,927	17,897	15,853	12,698	14,418	11,644	10,290	9,790	12,888	12,626	222,551		
雑誌	一般	663	753	314	434	764	667	419	340	647	359	511	489	260	180	213	7,013	
	外国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	児童	0	6	28	28	0	70	54	100	9	105	0	0	0	0	0	400	
	高知県関係	132	47	56	61	73	63	236	110	64	80	43	65	50	62	76	1,218	
雑誌小計	795	806	398	523	837	800	709	550	720	544	554	554	310	242	289	8,631		
視聴覚	CD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	DVD	1	2	2	0	2	2	3	2	1	4	0	1	0	2	0	22	
	ブルーレイディスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ビデオテープ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	カセットテープ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他視聴覚	1	2	2	0	2	1	3	2	1	4	0	1	0	2	0	21	
視聴覚小計	2	4	4	0	4	3	6	4	2	8	0	2	0	4	0	43		
総合計	17,273	22,400	16,934	20,012	17,274	14,730	18,612	16,407	13,420	14,970	12,198	10,846	10,100	13,134	12,915	231,225		

2 出版事業

特色ある地域の文化を発信するために、昭和28年から出版事業を行ってきた。市民叢書、市民新書、しみん・シリーズ、人物シリーズ、土佐群書集成等の出版事業は、地方文化を向上させるものとして全国的にも注目され、学会からも高く評価される多くの研究書を出版してきた。現在は、生活綴方の生みの親・小砂丘忠義の功績を顕彰するために設けられた「こども小砂丘賞」の入賞作品を収めた「こども小砂丘賞作品集」を年1回出版している。

令和元年度は、『こども小砂丘賞作品集 44』を出版した。

【出版目録】

(令和2年3月31日現在)

市民叢書

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	平尾 道雄 著	高知藩財政史	B 6判 123頁	無
2	平尾 道雄 著	土佐農民一揆史考	B 6判 151頁	無
3	井上 和夫 著	長宗我部掟書の研究	B 6判 635頁	無
4	平尾 道雄 著	土佐藩漁業経済史	B 6判 227頁	無
5	松山 秀美 著	歌人群像	B 6判 390頁	無
6	平尾 道雄 著	土佐藩林業経済史	B 6判 230頁	無
7	外崎 光広 著	植木枝盛家族制度論集	B 6判 469頁	無
8	平尾 道雄 著	土佐藩工業経済史	B 6判 230頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫／定価
9	土居 重俊 著	土佐言葉	B 6判 400頁	無
10	高橋 信司 著	土佐藩憲政思想成立史	B 6判 354頁	無
11	平尾 道雄 著	土佐藩農業経済史	B 6判 261頁	無
12	平尾 道雄 著	維新経済史の研究	B 6判 218頁	無
13	横川 末吉 著	大忍庄の研究	B 6判 324頁	無
14	平尾 道雄 著	土佐藩商業経済史	B 6判 306頁	無
15	横川 末吉 著	長宗我部地検帳の研究	B 6判 330頁	無
16	入交 好保 著	高知県社会運動史	B 6判 325頁	無
17	平尾 道雄 著	近世社会史考	B 6判 310頁	無
18	外崎 光広 著	植木枝盛婦人解放論集	B 6判 266頁	無
19	外崎 光広 著	明治前期婦人解放論史	B 6判 263頁	無
20	平尾 道雄 著	土佐藩郷土記録	B 6判 279頁	無
21	平尾 道雄 著	増補新版 高知藩財政史	B 6判 160頁	無
22	入交 好保 著	土佐藩経済史研究	B 6判 318頁	無
23	横川 末吉 著	幕末維新の土佐の社会	B 6判 460頁	無
24	山本 大 著	土佐中世史の研究	B 6判 303頁	無
25	関田 駒吉 著	関田駒吉歴史論文集（上）	A 5判 323頁	3,200円
26	矢野 城樓 著	幕末維新土佐藩・高知藩法制の研究	A 5判 268頁	3,800円
27	関田 駒吉 著	関田駒吉歴史論文集（下）	A 5判 301頁	3,500円
28	高木 啓夫 著	土佐の祭り	A 5判 286頁	3,200円
29	吉村 淑甫 著	海南九人抄	B 6判 397頁	2,500円
30	外崎 光広 著	土佐の自由民権	B 6判 360頁	無
31	森岡 和子 著	高知県幼児保育史	B 6判 236頁	1,700円
32	平尾 道雄 著	近世社会史考（復刻版）	B 6判 310頁	2,000円
33	平尾 道雄 著	土佐藩郷土記録（復刻版）	B 6判 279頁	2,000円

市民新書

No	著者名	書名	出版形式	在庫／定価
1	有沢 貞雄 著	高知県の経済	新書版 204頁	無
2	梶原 小治 著	土佐の農業・農村・農民	新書版 218頁	無
3	平尾 道雄 著	立志社と民権運動	新書版 215頁	無
4	桂井 和雄 著	土佐山民俗誌	新書版 272頁	無
5	梶原 小治 著	高知県の農業	新書版 372頁	無
6	外崎 光広 著	家族制度からの解放	新書版 249頁	無
7	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史	新書版 253頁	無
8	川島 哲郎 著	高知県の社会	新書版 269頁	無
9	中沢 誠一郎 著	高知市	新書版 241頁	無
10	高知地方史研究会 編	高知県歴史年表	新書版 123頁	無
11	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史（新版）	新書版 220頁	無
12	外崎 光広 著	教育政策と家族制度	新書版 203頁	無
13	土居 重俊 著	高知県ことば読本	新書版 244頁	無
14	外崎 光広 著	家庭科教育の理論	新書版 195頁	無
15	和田 和子 著	高知県の食用野生植物	新書版 162頁	無
16	岡林 清水 著	高知県文学史	新書版 235頁	無
17	外崎 光広 著	家庭	新書版 190頁	無
18	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史（増補・新版）	新書版 231頁	無
19	外崎 光広 著	近代日本の家庭	新書版 190頁	無
20	岡林 清水 著	高知県文学史（改訂新版）	新書版 237頁	無
21	高知地方史研究会 編	高知県歴史年表（増補改訂）	新書版 132頁	無

しみん・シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	高知県保母の会 著	すべり台の子どもたち	新書版 224頁	無
2	阿部 孝(他) 著	書のない書齋	新書版 205頁	無
3	関 みな子 著	育ちゆくもの	新書版 220頁	無
4	高知大学教育学部附属中学校 研究部 共著	教室の四季	新書版 260頁	無
5	田中 和四郎 著	暮らしの中のしつけ	新書版 215頁	無
6	子どもを守る婦人の集まり 編	泉よどこから	新書版 203頁	無
7	川村 源七 著	困ったときは笑えばえい	新書版 232頁	無
8	藤本 精三 著	太陽と宗教の国	新書版 189頁	無
9	笹原 邦彦 著	生活の中の心理学	新書版 194頁	無
10	川村 源七 著	教育へんろ	新書版 215頁	無
11	吉村 淑甫 著	土佐民俗風土記(山の人々)	新書変型版189頁	無
12	中岡 和夫 著	子どもを伸ばす教育	新書変型版303頁	無
13	内田 八朗 著	教育に生きる	新書変型版214頁	無
14	中岡 和夫 著	続 子どもを伸ばす教育	B 6判 303頁	無
15	川村 源七 著	椀と盃	B 6判 260頁	730円
16	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 1	B 6判 302頁	無
17	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 2	B 6判 180頁	無
18	山本 大 著	近世土佐と民権思想	新書変型版145頁	無
19	中岡 和夫 著	子と母と父の教育(子育ての12章)	B 6判 237頁	無
20	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 3	B 6判 245頁	無
21	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 4	B 6判 261頁	750円
22	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 5	B 6判 316頁	850円
23	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 6	B 6判 334頁	無
24	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 7	B 6判 311頁	無
25	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 8	B 6判 316頁	900円
26	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 9	B 6判 335頁	900円
27	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 10	B 6判 355頁	900円
28	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 11	B 6判 363頁	950円
29	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 12	B 6判 380頁	950円
30	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 13	B 6判 392頁	950円
31	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 14	B 6判 387頁	950円
32	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 15	B 6判 365頁	950円
33	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 16	B 6判 384頁	1,000円
34	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 17	B 6判 432頁	1,000円
35	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 18	B 6判 386頁	1,000円
36	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 19	B 6判 400頁	1,000円
37	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 20	B 6判 403頁	1,000円
38	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 21	B 6判 364頁	1,000円
39	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 22	B 6判 397頁	1,000円
40	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 23	B 6判 377頁	1,000円
41	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 24	B 6判 343頁	1,000円
42	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 25	B 6判 351頁	1,000円
43	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 26	B 6判 348頁	1,000円
44	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 27	B 6判 321頁	1,000円
45	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 28	B 6判 295頁	1,000円
46	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 29	B 6判 319頁	1,000円
47	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 30	B 6判 318頁	1,000円
48	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 31	B 6判 296頁	1,000円
49	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 32	B 6判 301頁	無
50	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 33	A 5判 185頁	無
51	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 34	A 5判 221頁	無
52	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 35	A 5判 220頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
53	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 36	A 5判 197頁	1,000円
54	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 37	A 5判 191頁	1,000円
55	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 38	A 5判 189頁	1,000円
56	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 39	A 5判 199頁	1,000円
57	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 40	A 5判 186頁	1,000円
58	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 41	A 5判 183頁	1,000円
59	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 42	A 5判 208頁	1,000円
60	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 43	A 5判 206頁	1,000円
61	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 44	A 5判 197頁	1,000円

人物シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	木戸 昭平 著	馬場孤蝶	新書変型版279頁	無
2	矢野 城樓 著	中山秀雄	新書変型版241頁	2,000円
3	間宮 尚子 著	今井貞吉	新書変型版295頁	無

土佐群書集成

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	楠瀬 大枝 著	番袋乙(抄)	B 5判・袋綴82頁	無
2	奥宮 保馬 著	奥宮保馬剣術修業日記	B 5判・袋綴72頁	無
3	安田 相郎 著	大和巡日記	B 5判・袋綴77頁	無
4	楠瀬 大枝 著	番袋戊(抄)	B 5判・袋綴68頁	無
5	平尾 道雄 著	容堂公遺翰(上)	B 5判・袋綴127頁	無
6	高知地方史研究会 編	安喜郡川北村御改正風土取縮指出蝶	B 5判・袋綴132頁	無
7	楠瀬 大枝 著	燧袋一(1巻~5巻)	B 5判・袋綴100頁	無
8	楠瀬 大枝 著	燧袋二(6巻~9巻)	B 5判・袋綴127頁	無
9	平尾 道雄 著	容堂公遺翰(下)	B 5判・袋綴123頁	無
10	広田 孝一 校訂 烏有 老人 著 広田 孝一 校訂	浦島物語(浦島太郎猿力小島物語) 土佐国風俗記	B 5判・袋綴64頁	無
11	楠瀬 大枝 著	断袖帽童謡故事	B 5判・袋綴43頁	無
12	高知地方史研究会 編	前野又三郎惣領 照馬身取扱之覚記	B 5判・袋綴120頁	無
13	高知地方史研究会 編	浦司要録	B 5判・袋綴184頁	無
14	池川 春水 著	富士日記・奥遊日記	B 5判・袋綴140頁	無
15	林 有造 著	林有造自歴談	B 5判・袋綴88頁	無
16	松野尾 章行 著	土佐国職人絵歌合・土佐国職人絵歌合余	B 5判・袋綴148頁	無
17	井上 静照 著	真覚寺日記(一)	B 5判・袋綴144頁	無
18	楠瀬 大枝 著	燧袋三(10巻~13巻)	B 5判・袋綴115頁	無
19	高知地方史研究会 編	長崎土佐商會関係文書(長崎奉行所記録)	B 5判・袋綴95頁	無
20	高知地方史研究会 編	土佐藩政録(上)	B 5判・袋綴113頁	無
21	高知地方史研究会 編	土佐藩政録(下)	B 5判・袋綴167頁	無
22	井上 静照 著	真覚寺日記(二)	B 5判・袋綴150頁	無
23	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(上)	B 5判・袋綴126頁	無
24	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(中)	B 5判・袋綴152頁	無
25	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(下)	B 5判・袋綴174頁	無
26	井上 静照 著	真覚寺日記(三)	B 5判・袋綴157頁	無
27	井上 静照 著	真覚寺日記(四)	B 5判・袋綴197頁	無
28	広瀬 為興 著	明治10年西南の戦役 土佐拳兵計画の	B 5判・袋綴90頁	無
29	井上 静照 著	真覚寺日記(五)	B 5判・袋綴109頁	無
30	井上 静照 著	真覚寺日記(六)	B 5判・袋綴107頁	無
31	楠瀬 大枝 著	燧袋四(14巻~18巻)	B 5判・袋綴137頁	無
32	井上 静照 著	真覚寺日記(七)	B 5判・袋綴102頁	無
33	井上 静照 著	真覚寺日記(八)	B 5判・袋綴105頁	無
34	井上 静照 著	真覚寺日記(九)	B 5判・袋綴86頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
35	井上 静照 著	真覚寺日記(十)	B 5判・袋綴104頁	無
36	楠瀬 大枝 著	燧袋 五(19巻~22巻)	B 5判・袋綴91頁	600円
37	楠瀬 大枝 著	燧袋 六(23巻~26巻)	B 5判・袋綴132頁	850円
38	楠瀬 大枝 著	燧袋 七(30巻~33巻)	B 5判・袋綴141頁	900円
39	手島 李隆 著	探箱録	B 5判・袋綴120頁	無
40	楠瀬 大枝 著	燧袋 八(34巻~37巻)	B 5判・袋綴107頁	700円
41	楠瀬 大枝 著	燧袋 九(38巻~41巻)	B 5判・袋綴161頁	1,000円
42	楠瀬 大枝 著	燧袋 十(42巻~45巻)	B 5判・袋綴111頁	700円
43	楠瀬 大枝 著	燧袋 十一(46巻~49巻)	B 5判・袋綴126頁	950円
44	寺石 正路 著	隠見雑日記	B 5判・袋綴131頁	950円
45	楠瀬 大枝 著	燧袋 十二(50巻~52巻)	B 5判・袋綴148頁	無
46	青龍寺文書 毛利家文書 清藤文書	青龍寺要録 棒給宮務考積證 宝永大地震の大変記	B 5判・袋綴50頁	無
47	楠瀬 大枝 著	燧袋 十三(56巻~59巻)	B 5判・袋綴128頁	無
48	楠瀬 大枝 著	燧袋 十四(60巻)	B 5判・袋綴122頁	1,200円
49	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(上)	B 5判・袋綴100頁	1,200円
50	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(中)	B 5判・袋綴118頁	1,300円
51	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(下)	B 5判・袋綴129頁	1,300円
52	楠瀬 大枝 著	燧袋 十五(61巻)	B 5判・袋綴124頁	1,300円
53	楠瀬 大枝 著	燧袋 十六(62巻)	B 5判・袋綴96頁	1,300円
54	楠瀬 大枝 著	燧袋 十七(63巻)	B 5判・袋綴51頁	1,300円

特別出版

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	久保 佐土美・梶原 子治・ 橋田 龍一郎 共著	水稻二期作の研究	A 5判 395頁	無
2	高知県昭和俳人選集委員会 編	高知県昭和俳人選集	新書版 438頁	無
3	中島 及 著	暗殺の記録—土佐民権運動遺聞—	B 6判 161頁	無
4	前田 松雄 著	木材加工の実際	A 5判 152頁	無
5	若尾瀾水遺稿編集委員会 編	若尾瀾水俳論集—子規の死とその前後—	A 5判 318頁	無
6	甲藤 次郎 著	高知県の地質	A 5判 316頁	無
7	平尾 道雄 著	自由民権の系譜	A 5判 198頁	無
8	外崎 光広 著	高知県婦人運動史	A 5判 302頁	無
9	高知史学会 編	高知地方史研究第1号	A 5判 67頁	無
10	高知市民図書館 編	索引 土佐史談(増補新版)	A 5判 157頁	無
11	高知県人名事典編集委員会 編	高知県人名事典	A 5判 480頁	3,000円
12	生田 靖 著	輸送園芸流通形態史論	A 5判 237頁	1,500円
13	徳弘 勝 著	土佐笑話	B 6判 125頁	無
14	岡林 清水 著	自由民権運動文学の研究	A 5判 280頁	無
15	平尾 道雄 著	安履亭文書 —野中婉の手紙—	A 5判 108頁	無
17	前田 和男 著	土佐古代史の研究	A 5判 194頁	無
16	立志社創立百年記念出版 委員会 編	片岡健吉日記	A 5判 318頁	無
17	前田 和男 著	土佐古代史の研究	A 5判 194頁	無
18	平尾 道雄 著	清水真澄伝	A 5判 127頁	1,000円
19	平尾 道雄 著	歴史の森	B 6判 322頁	1,500円
20	平尾 道雄 著	土佐医学史考	A 5判 207頁	無
21	寺石 正路 著	土佐民間科学者伝	A 5判 220頁	(並)1,850円 (上) 無
22	中島 及 著	幸徳秋水漢詩評釈	B 6判 164頁	無
23	間宮 尚子 著	土佐藩の山村構造	A 5判 260頁	無
24	池田 真澄 著	土佐の仏像	B 6判 213頁	1,300円

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
25	高知県歴史辞典編集委員会 編	高知県歴史辞典	A 5判 859頁	無
26	高知市民図書館 編	索引・土佐史談 (改訂増補版)	A 5判 220頁	900円
27	川田維鶴 撰	漂異紀略	A 5判 221頁	無
28	清水 孝之 著	土佐日記の風土	A 5判 377頁	3,800円
29	吉村 淑甫 著	土佐の神ごと	B 6判 288頁	3,000円
30	矢野 城樓 著	土佐の政所	A 5判 180頁	1,900円
31	伊藤 猛夫 編	四万十川<しげん・いきもの>	A 5判 359頁	無
32	高橋 正 著	評伝大町桂月	B 6判 309頁	3,300円
33	小関 清明 著	鹿持雅澄研究	B 6判 417頁	4,500円
34	甲藤 勇 著	土佐画人伝	B 6判 350頁	4,500円
35	田辺 寿男 著	海辺—高知の民俗写真 1—	B 5判 196頁	3,000円
36	間宮 國夫 著	西原清東研究	B 6判 429頁	4,500円
37	田辺 寿男 著	山間—高知の民俗写真 2—	B 5判 209頁	5,500円
38	高知県短詩型文学賞運営委員会 編	高知県短詩型文学賞作品集	A 5判 203頁	1,000円
39	崎村 義郎 著	萱野長知研究	A 5判 421頁	無
40	山田 一郎 著	「藪柑子集」の研究 続寺田寅彦覚書	B 6判 351頁	2,400円
41	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第一巻 歴史編 上	A 5判 325頁	3,500円
42	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第二巻 歴史編 中	A 5判 342頁	4,000円
43	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第三巻 歴史編 下	A 5判 452頁	4,500円
44	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第四巻 歴史資料編	A 5判 342頁	4,200円
45	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第五巻 風俗事物編	A 5判 348頁	4,000円
46	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第六巻 考古金石編	A 5判 382頁	4,000円
47	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第七巻 史跡文化財編	A 5判 382頁	4,200円
48	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第八巻 書誌名籍編	A 5判 349頁	4,200円
49	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第九巻 別編 (上)	A 5判 798頁	5,800円
50	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第十巻 別編 (下)	A 5判 249頁	3,500円
51	林 英夫 編	土佐戊辰戦争資料集成	A 4判 949頁	9,800円
52	久保田 文次 編	萱野長知・孫文関係史料集	A 5判 749頁	12,500円
53	山田 一郎 著	寺田寅彦の風土	B 6判 314頁	1,800円
54	坂本 保富 著	幕末洋学教育史研究	A 5判 558頁	無
55	土佐藩戊辰戦争研究会・高知市教育委員会 編	高知市民図書館蔵 中城文庫 目録・索引編	A 4判 目録編417頁 索引編100頁	14,000円
56	土佐藩戊辰戦争研究会・高知市教育委員会 編	高知市民図書館蔵 中城文庫 図版・解説編	A 4判 665頁 (DVD付)	28,000円
57	宮地 美彦 著	土佐方言集	A 5判 725頁	10,000円

新土佐史料シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	吉村 淑甫 編	藤並宮御旅所御神幸記録	A 5判162頁(並)	3,000円
2	森口 幸司 編	土佐藩御役人帳 第一巻	A 5判261頁(並)	3,000円
3	森口 幸司 編	土佐藩御役人帳 第二巻	A 5判197頁(並) A 5判197頁(上)	3,000円 3,800円

史料 平尾文庫

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	平尾 道雄 編	土佐維新史料 日記篇一	A 5判変 273頁	2,000円
2	平尾 道雄 編	土佐維新史料 日記篇二	A 5判変形 346頁	2,500円
3	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇一	A 5判変形 290頁	2,700円
4	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇二	A 5判変形 338頁	3,300円
5	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇三	A 5判変形 412頁	2,900円

3 第44回 高知県短詩型文学賞

短歌・俳句を愛した土佐市の森沢瑞さんのご遺族から寄せられた基金により、昭和51年に創設。

★募集締切	令和2年1月31日				
★発表	令和2年2月29日				
★応募作品数	一般の部	【短歌】	51篇	高校生の部	【短歌】 3篇
		【俳句】	76篇		【俳句】 2篇
		【川柳】	22篇		【川柳】 1篇

(受賞者)

(一般の部)

【短歌】	文学賞	「昔のままに」	川上理恵氏	高岡郡四万十町
	佳作	「地球よ」	市川浩子氏	高岡郡四万十町
	佳作	「雪の夜」	倉松こずえ氏	土佐清水市
	佳作	「川辺に暮らす」	中島涼氏	吾川郡いの町

【俳句】	文学賞	「息」	戴天氏	高知市
	佳作	「稲の秋」	藤原佳代子氏	高岡郡四万十町
	佳作	「静かにひとり」	和田和子氏	高知市
	佳作	「夢の端」	伊野部哲也氏	高知市

【川柳】	文学賞	「広い海」	橋田綾子氏	南国市
	佳作	「昭和」	楠瀬美香氏	香美市
	佳作	「結び目を…」	中岡志津子氏	吾川郡いの町
	佳作	「予感」	南條麗子氏	土佐市

(高校生の部)

【短歌】	入賞	「労」	久保田聖那氏	須崎高等学校1年
	佳作	「青春のコーラス部」	小谷日真理氏	学芸高等学校2年

【俳句】	入賞	該当なし		
	佳作	「微熱」	筒井南実氏	土佐女子高等学校3年

【川柳】	入賞	「祖父母」	久保田聖那氏	須崎高等学校1年
	佳作	該当なし		

4 高知市立市民図書館 70 周年記念事業

令和元年 9 月に、高知市立市民図書館が開館 70 周年を迎えたことを記念し、記念誌の発行やイベントを開催した。

(1) 発行

- ・高知市民図書館 70 年史
- ・市民の図書館 -開館 70 周年に寄せて-

(2) 展示

実施日	内容	場所	観覧者数
9/3～29	高知市民図書館 70 年の歩み 高知市民図書館 70 年の歴史の中で注目すべきトピックを写真と文字パネルで展示。	共同学習スペース	—
9/3～12/28	高知市民図書館イベントの足跡 高知市民図書館が行ってきた各種事業やイベントを当時の写真で紹介。	3 階南側廊下	—
9/25～11/4 (前期) 11/9～12/25 (後期)	企画展「歴史の森 -記憶の中を触る人-」 高知市民図書館が 70 年にわたって保管してきた歴史的・美術的に価値の高い資料である「特設文庫」の中から選りすぐりの品々を展示。	3 階展示室	2,247 人

(3) イベント

実施日	内容	場所	参加人数等
9/25(水)	「オープニングセレモニー」 高知市民図書館開館70周年にちなみ、歴代館長をはじめとする館に所縁のある方々や高知市長を招待してセレモニーと展示解説。	3階展示室前	77人
12/21～22	「豆本づくり」 昔ながらの糸綴じ本を小さく仕立てた「豆本」を作る講座を実施。	3 階グループ室5	11人(12/21) 10人(12/22)
会期中毎日	「1日20個限定！景品付きくじ引き」 本の材料や製本技術に対する理解を深めてもらうため、来場者にくじを引いてもらい、景品として職員が制作した「豆本メモ帳」を配布。	3階展示室 高知資料デスク	配布数535冊
不定期	「展示解説」 会期中の土日を中心に9回実施。	3階展示室	各回3～4人

5 沿革

昭和24年	9月	高知市議会図書室の蔵書を母体に市民図書館が誕生する
	25年 4月	自動車文庫(現・移動図書館)の前身としての貸出文庫を開設する
	26年 4月	自動車文庫(大型)を開設し、機動力をもった図書館となる
	28年 6月	出版事業を開始する
	28年 7月	自動車文庫(小型)を増車し、2台となる
	31年12月	“ユネスコ協同図書館事業”への加入が承認される
	32年 1月	分館“旭市民図書館”を開館する
	36年 6月	分館“潮江市民図書館”を開館する
	38年 7月	分館“長浜市民図書館”を開館する
	39年10月	分館“江ノ口市民図書館”を開館する
	42年12月	図書館本館を改築し、高知点字図書館を併設する
	44年 3月	年間貸出冊数、旧館時代の2.3倍(272,016冊)となる
	45年 4月	本館に「視聴覚ライブラリー」を設置する
	46年 7月	分館“下知市民図書館”を開館する
	46年12月	「高知県人名事典」を刊行、出版図書合計100点となる
昭和47年	3月	年間貸出冊数が高知市人口の2倍を突破(583,502冊)する
	48年 4月	文部省から「図書館サービス網整備方策研究事業」を2か年にわたって委嘱される
	49年 4月	立志社創立百年記念事業を実施する
	51年 2月	「高知県短詩型文学賞」が創設される
	51年 3月	本館に身体障害者のための施設整備を行う
	52年 3月	明治期における高知関係新聞をマイクロフィルム化する
	54年 4月	本館に「土佐近代資料室」を新設する
	55年 3月	「高知県歴史辞典」を刊行する
	4月	旭市民図書館が改築された木村会館へ移転、旭文化センター図書館となる
	56年 1月	潮江市民図書館移転改築、子ども科学図書館を併設する
	57年 3月	年間貸出冊数が100万冊を突破、1,062,873冊となる
	4月	長浜市民図書館が改築された長浜文化センターへ移転、長浜文化センター図書館となる
		在宅の身体障害者(児)への図書の郵送貸出(現・宅配貸出)を開始する
	59年 6月	本館に冷房が完備される
	63年 4月	本館に「自由民権記念館建設準備事務所」を設置する
平成	元年 6月	御豊瀬分室がオープンし、5分館12分室体制が整う
	2年 3月	市制100周年記念施設として「自由民権記念館」が落成する
	4月	自由民権記念館は博物館として市民図書館から独立する
	3年 7月	新館が落成し、本館にエレベーターが設置される
	9年 3月	図書館情報システムが本館と5分館で稼働する
	10年 9月	'98豪雨で大津分室が大被害を受ける
	11年 4月	図書館情報システムが全稼働する
	11月	開館50周年記念事業を実施する
	12年 3月	「土佐藩戊辰戦争資料集成」を刊行する
	6月	高知市新図書館構想検討委員会を設置する
	13年 7月	旭・長浜の両文化センター図書館が“旭市民図書館”“長浜市民図書館”となる
	8月	秦・一宮・五台山・高須・介良・鴨田分室を順次改築する
	14年 3月	県下横断検索システムに参入する
	5月	高知市新図書館構想検討委員会報告書が提出される
	7月	三里・初月分室を改装する
	8月	浦戸ふれあいセンター内に配本所を開設する
	9月	江ノ口市民図書館の基本構想検討委員会を設置する
		高知市保健福祉センターでブックスタート事業が始まる
	15年 3月	新システム(Lics-Web)を導入 4月から稼働する
	4月	高須分室の第二次改装を行う
	16年 3月	新図書館について市民1万人アンケートを実施する
	7月	浦戸分室を開設する
	17年 3月	高知県事業としてのブックスタート事業が終了する
	4月	高知市保健福祉センターで赤ちゃん絵本出会い事業が開始される
		鏡分室を開設する

平成17年	5月	土佐山分室を開設する
	7月	江ノ口市民図書館整備基本計画策定委員会を設置する
	8月	アスベスト浮遊量等の調査のため本館を8日間臨時休館する
18年	3月	高知市子ども読書活動推進計画（第一次）を策定する
	9月	本館子ども室がアスベスト除去工事のため約2か月間休室する
19年	3月	鴨田分室が西部健康福祉センターに移転する
20年	3月	分館“春野市民図書館”を開館する
21年	6月	江ノ口市民図書館が改築された江ノ口コミュニティセンターへ移転する
22年	2月	新システム(Lics-WebⅡ)に更新 3月からインターネット予約を開始する
	4月	開館60周年記念事業として各種事業を実施する（～平成23年3月）
	6月	移動図書館業務の民間委託を開始する
22年	10月	新図書館基本構想検討委員会を設置する
23年	3月	新図書館・新点字図書館・科学館基本構想報告書の答申を受ける
	4月	新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想を策定する
		本館に「新図書館建設室」を設置する
23年	7月	新図書館等複合施設整備基本計画を策定する
24年	3月	新図書館等複合施設基本設計が完了する
	6月	高知市以外の居住者または在勤・在学者が利用登録できる地域の範囲指定を撤廃する
平成25年	4月	下知市民図書館が改築された下知コミュニティセンターへ移転する
	7月	県市共通利用カードの発行を開始する
	8月	新図書館等複合施設の実設計が完了する
26年	7月	新図書館等複合施設の建設工事が始まる
27年	3月	第二次高知市子ども読書活動推進計画を策定する
	6月	県市図書館情報システムを新システム（iLisfiera）に統合する
		移動図書館が大原町事務所へ移転する
	9月	新図書館等複合施設の名前が『オーテピア』に、併設する科学館の名称が『高知みらい科学館』に決まる
	12月	市民図書館本館が市庁舎建設に伴い閉館し、移転のため3か月間休館する
28年	1月	特設文庫が春野作業所へ移転する
	4月	新図書館等複合施設オーテピアの建設地の西側に、本館が仮設図書館として開館する
	5月	本館（旧館）の解体工事が始まる
29年	1月	オーテピア高知図書館サービス計画を策定する
	2月	新図書館等複合施設オーテピアのロゴマークが決まる
	10月	新図書館等複合施設オーテピアのプレサイトがオープンする
		高知みらい科学館条例を公布する
	11月	オーテピア開館前イベントを開催する （11/4越知町、11/5黒潮町、11/23田野町、11/26高知市、12/3香南市）
	12月	新図書館等複合施設オーテピア整備工事が竣工する
30年	1月	新図書館建設室がオーテピアに移転する
	2月	子ども科学図書館が閉館する
		市民図書館本館事務室が仮設図書館からオーテピアに移転する
	6月	オーテピアウェブ・サイトがオープンする
		仮設図書館が閉館する
	7月	オーテピア高知図書館、高知みらい科学館、高知声と点字の図書館が開館（7/24）
令和 元年	6月	潮江市民図書館の耐震改修工事のため、5月4日から休館し、潮江市民図書館サービスポイントを開設
	9月	開館70周年記念事業として各種事業を実施する（～令和元年12月）
2年	3月	第三次高知市子ども読書活動推進計画を策定する
		新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月4日～24日まで全館休館する

6 条例・規則等

(1) 高知市立市民図書館条例

(昭和24年8月1日条例第49号)
改正 平成30年4月1日条例第9号

(設置)

第1条 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資し、もつて市民の自主的・自発的な学習活動及び生活や仕事、地域における課題の解決に向けた活動を支援することにより、市民社会の発展に寄与することを目的として、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)

第10条の規定に基づき、高知市立市民図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 図書館の位置は、次のとおりとする。

高知市追手筋二丁目1番1号

(分館等の設置)

第3条 図書館に、次のとおり分館を設置する。

名称	位置
旭市民図書館	高知市旭町三丁目121番地
潮江市民図書館	高知市棧橋通二丁目1番50号
江ノ口市民図書館	高知市愛宕町一丁目10番7号
下知市民図書館	高知市二葉町10番7号
長浜市民図書館	高知市長浜690番地5
春野市民図書館	高知市春野町西分340番地

2 前項に定めるもののほか、図書館に分室を設置することができる。

(基準)

第4条 図書館の設置及び運営の基準は、法第7条の2の規定によるものとする。

(奉仕)

第5条 図書館は、法第3条に定める図書館奉仕(以下「図書館奉仕」という。)を行う。

(図書館協議会)

第6条 法第14条第1項の規定に基づき、図書館の運営に関し高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関として、高知市立市民図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から高知市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する委員10人以内をもつて組織する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、特別の事情があると認めるときは、委員を解嘱することができる。

6 委員のうち高知県立図書館協議会条例(昭和25年高知県条例第69号)第1条に規定する高知県立図書館協議会(以下「県協議会」という。)の委員に併せて任命されているものに係る報酬及び旅費については、高知市報酬並びに費用弁償条例(昭和22年条例第18号)の規定にかかわらず、協議会の会議が県協議会の会議を兼ねて開催される場合においては、高知県と調整の上、その全部又は一部を支給しないことができる。

7 前各項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(市の出版物の納入)

第7条 市(議会、公民館、学校及びその他の委員会を含む。)において発行する出版物及び資料は、直ちに2部を図書館に納入しなければならない。

2 前項の納入出版物等は、無償とする。

(図書館の管理等)

第 8 条 教育委員会は、図書館の管理を、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき教育委員会が指定する者(以下「指定管理者」という。)に行わせることができる。

2 前項の規定に基づき指定管理者に図書館の管理を行わせる場合における当該指定管理者の指定の手続等については、高知市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例(平成 17 年条例第 69 号)の定めるところによる。

(指定管理者が行う業務)

第 9 条 前条第 1 項の規定に基づき指定管理者が管理を行う場合において、指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 図書館の維持管理に関する業務

(2) 前号に掲げるもののほか、第 1 条の設置目的を達成するために教育委員会が必要と認める業務

(開館時間等)

第 10 条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

曜日等	火曜日から金曜日まで(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。)に規定する休日にかかる場合を除く。)	土曜日・日曜日(祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。)	祝日法に規定する休日
施設			
図書館(分館及び分室を除く。)	午前9時から午後8時まで	午前9時から午後6時まで	午前9時から午後6時まで
分館	午前10時から午後6時まで	午前10時から午後5時まで	
分室	午後1時から午後5時まで	午前10時から午後5時まで(日曜日にあつては、午後1時まで)	

2 前項の規定にかかわらず、別表第 1 第 2 号に掲げる施設の有料供用時間は、午前零時から午後 12 時までとし、当該施設に入出できる時間は、教育委員会が別に定める。

(休館日等)

第 11 条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

(1) 図書館(分館及び分室を除く。)

ア 月曜日(祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。)

イ 館内整理日として毎月(8月を除く。)第3金曜日(祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。)

ウ 12月29日から翌年の1月4日までの日

エ 資料特別整理期間として8月中において4日の範囲内で教育委員会が指定する日

(2) 分館及び分室

ア 月曜日

イ 館内整理日として毎月(8月を除く。)第3金曜日

ウ 祝日法に規定する休日

エ 12月29日から翌年の1月4日までの日(ウに掲げる日を除く。)

オ 資料特別整理期間として3月中において4日の範囲内で教育委員会が指定する日(分館に限る。)

2 前項の規定にかかわらず、前条第 2 項の施設については、教育委員会が別に定める日に当該施設の供用を休止することができる。

(入館料等)

第 12 条 図書館（別表第 1 及び別表第 2 に掲げる施設を除く。）の利用については、入館料及び図書館資料の利用に対する対価を徴収しない。

(使用の許可)

第 13 条 別表第 1 又は別表第 2 に掲げる施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 教育委員会は、前項の施設の管理上必要と認めるときは、同項の許可に条件を付すことができる。

(使用の制限)

第 14 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条第 1 項の施設の使用を制限し、又は使用を許可しない。

(1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団の活動に利用されると認めるとき。

(3) 施設又は設備器具等を損傷するおそれがあると認められるとき。

(4) 前 3 号に掲げるもののほか、教育委員会が不相当と認めるとき。

(権利の譲渡等の禁止)

第 15 条 第 13 条第 1 項の規定により使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、当該許可に伴う権利を譲渡し、又は転貸してはならない。ただし、教育委員会の承認を得たときは、この限りでない。

(使用料)

第 16 条 使用者は、別表第 1 及び別表第 2 に定める額によつて算定した料金を使用料として前納しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、当該使用料を後納とすることができる。

(使用料の減免)

第 17 条 市長は、社会教育事業又は公共的事業のために使用する場合その他特別の事由があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の不還付)

第 18 条 納付された使用料は、還付しないものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。

(1) 教育委員会の都合によつて使用の許可を取り消したとき。

(2) 天災その他不可抗力によつて使用することができなくなつたとき。

(3) 使用の日の前日までに使用の許可の取消し又は変更を申し出て、教育委員会が正当な理由があると認めたとき。

(許可の取消し等)

第 19 条 教育委員会は、使用者が次の各号のいずれかに該当するときは、許可条件を変更し、若しくは使用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

(1) この条例又はこの条例に基づく教育委員会規則に違反したとき。

(2) 第 14 条各号のいずれかに該当したとき。

(3) 許可条件に違反したとき。

(4) 前 3 号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認めたとき。

2 前項の場合において、使用者に損害が生じても、市は、賠償責任を負わない。ただし、同項第 4 号の規定に基づき同項の処分をした場合であつて、当該処分が教育委員会の都合によるときは、この限りでない。

(設備の制限)

第 20 条 使用者は、第 13 条第 1 項の施設の使用に当たつて特別の設備をし、又は当該施設の設備に変更を加えてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けたときは、この限りでない。

- 2 前項ただし書の規定により許可を受けた場合の特別の設備等に要する費用については、当該許可を受けた使用者の負担とする。

(原状回復)

第 21 条 使用者は、その使用が終わったとき、又は使用の許可を取り消されたときは、直ちに施設及び設備器具等を原状に回復しなければならない。前条第 1 項ただし書の規定により特別の設備等の許可を受けた場合も、同様とする。

- 2 使用者が前項に規定する義務を履行しないときは、教育委員会において同項に規定する施設等を原状に回復し、当該原状の回復に要した費用を使用者から徴収するものとする。

(入館の制限及び退館)

第 22 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、図書館への入館を拒否し、又は図書館から退館させることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、又は図書館資料、施設若しくは設備器具等を汚損し、若しくは破損するおそれがあるとき。
- (2) 管理上必要な指示に従わないとき。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、入館させることが適当でない認められるとき。

(損害の賠償等)

第 23 条 使用者その他図書館を利用した者が、図書館資料又は施設若しくは設備器具等を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、教育委員会の指示に従いこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

- 2 市長は、やむを得ない理由があると認めるときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(委任)

第 24 条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

別表第 1

図書館（分館及び分室を除く。）

- (1) ホール、研修室及び集会室

区分	基本使用料			超過使用料 (超過時間 1 時間ごとに)
	午前 9 時から 正午まで	午後 1 時から 午後 5 時まで	午後 5 時から 午後 8 時まで	
	円	円	円	円
ホール	10,630	14,170	10,630	3,540
研修室	7,300	9,730	7,300	2,430
集会室	6,600	8,800	6,600	2,200

備考

- 1 使用料の算定の対象となる使用時間には、使用のための準備及び後片付けに要する時間を含むものとする。
- 2 超過時間の計算において、1 時間未満は 1 時間とみなす。

- (2) 駐車場

区分	使用料（1 台につき）
	円
最初の 1 時間まで	400
最初の 1 時間を超え 30 分までごとに	100

別表第 2

潮江市民図書館

区分/時間	午前 9 時から正午まで	午後 1 時から午後 5 時まで	午後 5 時から午後 9 時まで
大会議室	円 8,930	円 11,900	円 11,900
実習室	3,050	4,080	4,080
研修室	2,690	3,600	3,600
和室	1,380	1,850	1,850

(2) 高知市立市民図書館条例施行規則

(昭和55年12月23日教育委員会規則第16号)

改正 平成30年 4 月 1 日教育委員会規則第10号

(目的)

第 1 条 この規則は、高知市立市民図書館条例（昭和24年条例第49号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(分掌事務)

第 2 条 高知市立市民図書館（以下「図書館」という。）の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の管理運営に関すること。
- (2) 図書館事業に関すること。
- (3) 図書館協議会に関すること。
- (4) 移動図書館に関すること。
- (5) 分館、分室及び配本所の指導育成に関すること。
- (6) 市史の編集に関すること。
- (7) その他図書館に関すること。

(図書館協議会)

第 3 条 条例第 6 条第 1 項に規定する高知市立市民図書館協議会（以下「協議会」という。）に、会長及び副会長 1 人を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長の職務を代理する。
- 4 協議会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。
- 5 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、及び議決をすることができない。
- 6 協議会の会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、図書館・科学館課において処理する。

(使用の願出及び受付)

第 4 条 条例別表第 1 第 1 号又は別表第 2 に掲げる施設の使用（以下「ホール等の使用」という。）について、高知市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の許可を受けようとする者は、第 1 号様式によるホール等使用願（以下「使用願」という。）に必要な事項を記載し、教育委員会に提出しなければならない。

- 2 使用願は、原則として、使用月の 2 か月前の月の第 1 日から受け付けるものとする。

(使用の許可)

第 5 条 ホール等の使用を許可したときは、第 2 号様式によるホール等使用許可証(以下「許可証」という。)を交付する。

(連続使用)

第 6 条 連続してホール等の使用をする場合における使用期間は、6 日を超えることができない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、期間を延長することができる。

(利用者の遵守事項)

第 7 条 図書館を利用する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 許可証に記載した許可条件に違反しないこと。
- (2) 当該許可に伴う権利を譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) 承諾を受けないで使用目的を変更しないこと。
- (4) 許可を受けないで飲食物その他の物品を販売し、又は陳列しないこと。
- (5) 許可を受けないで火気を使用しないこと。
- (6) 所定の場所以外で喫煙をしないこと。

- (7) 許可を受けないで所定の場所以外で飲食し、又は飲酒しないこと。
- (8) 許可を受けないで壁、柱、とびら等に貼紙、くぎ打等をしないこと。
- (9) 許可を受けないで施設内で広告物等を配布しないこと。
- (10) 使用を終えたときには、速やかに使用した設備器具等を原状に回復すること。
- (11) その他教育委員会の指示する事項

(使用料の減免)

第8条 条例第17条の規定による使用料の減免は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 条例別表第1第1号に掲げる施設の使用料について、次のアからオまでに該当する場合は、全額免除とする。
 - ア 図書館、高知県立図書館、高知みらい科学館又は高知声と点字の図書館（以下「オーテピア関係施設」という。）が使用するとき。
 - イ オーテピア関係施設が共催する事業に使用するとき。
 - ウ 高知市若しくは教育委員会又は高知県若しくは高知県教育委員会が主催する事業に使用するとき。
 - エ 高知市若しくは教育委員会又は高知県若しくは高知県教育委員会が共催する事業に使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるとき。
 - オ 国又は地方公共団体が使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるとき。
 - (2) 条例別表第1第2号に掲げる施設については、オーテピア関係施設の利用者に限り、1回当たりの使用につき最初の1時間までの当該使用料を全額免除する。
 - (3) 条例別表第2に掲げる施設（以下「分館」という。）の使用料の減免については、次のアからウまでに定めるとおりとする。
 - ア 高知市、教育委員会又は分館が主催者である場合は、使用料は全額免除とする。
 - イ 分館の地区住民が、社会教育事業若しくは公共的事業を実施する場合又は社会福祉活動若しくは地域活動を行うために使用する場合にあつては、使用料は全額免除とする。
 - ウ 高知市、教育委員会又は分館が共催し、又は後援する事業に使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるときは、条例別表第2に定める額によつて算定した料金を5割減額して得た額(その額に10円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。)を使用料とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要と認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

(処務)

第9条 この規則に定めるもののほか、図書館における事務の処理、文書の取扱い及び職員の仕事については別に定める。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関して必要な事項は、別に定める。

※附則、様式省略

(3) 高知市立市民図書館資料管理規則

(昭和42年12月14日教育委員会規則第6号)

改正 平成30年4月1日教育委員会規則第11号

(目的)

第1条 この規則は、高知市物品会計規則(平成8年規則第31号)第54条の規定により、高知市立市民図書館(以下「図書館」という。)における図書館資料(以下「資料」という。)の管理に關して必要な事項を定めることを目的とする。

(資料の定義)

第2条 資料とは、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条の規定による資料をいう。

(資料の管理者)

第3条 資料の購入、検収及び管理は、高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)が行う。

(資料の年度区分)

第4条 資料の受入、払出は、会計年度によつて区分し、その所属年度は、現に受入、払出のあつた日の属する年度とする。

(寄贈資料の受入)

第5条 寄贈資料の受入は、館長が行う。

2 寄贈資料には、寄贈者の氏名、寄贈年月日を記入してその厚意を表示することができる。

3 寄贈に要する経費は、寄贈者の負担とする。ただし、特に必要があると認めるときは、その経費の一部又は全部を市で負担することができる。

(寄託資料の保管)

第6条 図書館は、一般の閲覧その他の目的をもつて資料の保管を受託することができる。

2 寄託資料の受入は、館長が行う。

3 寄託資料は、一般資料と同様に取扱う。ただし、館外利用については、寄託者の承諾を得て行う。

4 寄託資料については、火災、盗難その他避けることができない事由によつて、汚損し、又は滅失することがあつても、図書館は、その責を負わない。

(台帳の記載)

第7条 館長は、資料の受入及び払出に関する台帳を備えて資料の管理を明らかにしなければならない。

2 台帳への記載は、その記載原因の発生の都度、直ちに行わなければならない。

(台帳記載の省略)

第8条 消耗度の高いもの及び時期性の強いもの並びに雑誌、新聞、パンフレット、リーフレット、ポスター等については、前条の規定にかかわらず、台帳への記載を省略することができる。

(不用資料の廃棄)

第9条 館長は、不用又は破損等により使用不能になつた資料は、適時にこれを廃棄し、常に資料の質的向上を図るものとする。

(資料の亡失)

第10条 館長は、善良な管理の下で、図書館奉仕中に資料が亡失したときは、その事情を調査し、6か月以上経過しても、なお発見できないときは、除籍処分にすることができる。

(保管責任の免除)

第11条 図書館職員に対しては、故意又は重大な過失によつて資料を亡失し、又は破損したときを除き、資料の亡失、破損に対する責任を免ずることができる。

(報告)

第12条 館長は、毎年度末における図書館資料の管理状況を検査し、その結果を5月31日までに会計管理者及び市長に報告しなければならない。

※附則省略

(4) 高知市立市民図書館資料利用規則

(昭和41年10月10日教育委員会規則第4号)

改正 平成30年4月1日教育委員会規則12号

(目的)

第1条 この規則は、高知市立市民図書館（以下「市民図書館」という。）における図書館資料（以下「資料」という。）の利用に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(貸出資料の範囲)

第2条 貸出しの用に供する資料は、他の図書館奉仕に支障のない範囲で高知市立市民図書館長（以下「館長」という。）が定める。

(資料の利用)

第3条 市民図書館の資料を利用しようとする者（以下「利用者」という。）は、館長の定める手続によらなければならない。

2 貴重資料の利用については、館長が別に定める。

(書庫内の資料利用数)

第4条 市民図書館内（以下「館内」という。）で同時に利用できる書庫内の資料の数は、図書等（図書、雑誌等をいう。以下同じ。）においては20点以内、その他の資料（視聴覚資料、マイクロフィルム等をいう。以下同じ。）においては10点以内（いずれも高知県立図書館（以下「県立図書館」という。）の資料の点数を含む。）で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(館内での資料利用場所)

第5条 利用者は、館内で資料を利用しようとするときは、館長が定める場所において行わなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人)

第6条 次の各号のいずれかに該当する個人は、資料の市民図書館館外への貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができる。

(1) 本市に住居を有する者

(2) 本市に学籍又は勤務先を有する小学生以上の者

(3) 本市に所在する官公署、学校、社会教育団体、会社等で館長が適当と認めたる者

2 前項各号のいずれかに該当しない者でも、館長が適当と認めたる場合は、図書館奉仕に支障のない範囲で、資料の館外貸出しを受けることができる。

(個人登録及び利用カードの交付)

第7条 資料の貸出し等を受けようとする個人は、館長の定めるところにより登録を行い、市民図書館を利用するためのカード（県立図書館及び市民図書館の間で共通して利用できるカードをいう。以下「利用カード」という。）の交付を受けなければならない。

2 前項の登録をするときは、氏名及び住所を証明するに足るものを提示しなければならない。ただし、中学生以下の者については、これを省略することができる。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

4 利用カードの交付を受けた個人は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、速やかにこれを返却しなければならない。

(個人への館外貸出点数)

第8条 個人に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、図書等においては20点以内、その他の資料においては10点以内(いずれも県立図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(個人への館外貸出期間)

第9条 個人に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(1) 図書等については、14日以内

(2) その他の資料については、館長の定めるところによる。

(館外貸出しを受けることができる団体)

第10条 本市に所在する官公署、学校、社会教育団体、会社等で館長が適当と認めた団体(以下「団体」という。)は、資料の館外貸出しを受けることができる。

2 前項の規定に該当しない団体でも、館長が適当と認める場合は、図書館奉仕に支障のない範囲で資料の館外貸出しを受けることができる。

(団体登録及び利用カードの交付)

第11条 資料の館外貸出しを受けようとする団体は、館長の定めるところにより登録を行い、利用カードの交付を受けなければならない。

2 利用カードの有効期限は、交付の日から1年以内とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

3 利用カードの交付を受けた団体は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、速やかにこれを返却しなければならない。

(団体への館外貸出点数)

第12条 団体に対して同時に館外貸出しをすることができる資料は図書等のみとし、50点以内(県立図書館で館外への貸出しを受ける図書等の点数を含む。)とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(団体への館外貸出期間)

第13条 団体に対して館外貸出しをする図書等の貸出期間は、1月以内とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(利用カードの紛失及び再交付)

第14条 利用カードの交付を受けた者は、当該利用カードを紛失した場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

2 館長は、前項の規定による届出を受理したときは、紛失した利用カードを失効させるとともに、届け出た者の申し出により、利用カードの再交付を行うものとする。

(利用カードの譲渡及び貸与の禁止)

第15条 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。ただし、館長が認めた場合は、代理人が貸出しを受けることができる。

(貸出文庫)

第16条 貸出文庫は、本市の学校、公民館、PTA、読書会、子供会、その他館長が適当と認めた団体に対して資料の貸出しを行うものとする。

2 貸出文庫を利用しようとする団体は、館長の定めるところにより団体責任者が申し込み、館長の許可を得て借り受けるものとする。

3 貸出文庫の利用期間は、館長が定める。

(自動車文庫)

第17条 自動車文庫は、館長が適当と認めた地域、職域等を巡回して資料の貸出し又は閲覧を行うものとする。

2 自動車文庫を利用しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

3 自動車文庫の資料の返却日は、その資料の貸出しに係る駐車場に次回に自動車文庫が駐車するときとする。

(資料の損害弁償)

第18条 資料を損傷し、又は亡失した者は、館長の指示に従い、指定の資料を代納するか、又は相当の代価を弁償しなければならない。ただし、高知市立市民図書館条例(昭和24年条例第49号)第23条第2項の規定による場合を除く。

2 第7条第4項、第11条第3項、第14条第1項、第15条又は第20条の規定に反して生じた損害についても同様とする。

(資料貸出しの停止)

第19条 利用者が第9条又は第13条の規定にかかわらず、貸出期間を経過した日から6月超えても資料を返納しない場合は、当該利用者は新たに資料の館外貸出しを受けることができない。

2 館長は、利用者が県立図書館の資料の館外への貸出しを受けている場合において、当該資料について貸出期間を経過した日から6月超えても返納していないことが判明したときは、資料の館外貸出しを停止することができる。

(利用カードの失効)

第20条 前条の規定により資料の貸出しを停止された場合又は第6条若しくは第10条の規定に該当しなくなつた場合は、その者の利用カードは、その日から効力を失う。この場合において、利用者は無効になつた利用カードを速やかに返却しなければならない。

(登録事項の変更届)

第21条 第7条第1項又は第11条第1項の規定による登録内容若しくは第16条第2項の規定による申込内容若しくは第17条第2項の手続の際の内容に変更のあつた場合には、速やかに届け出でなければならない。

(委任)

第22条 この規則に定めるもののほか、市民図書館の資料利用に関し必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(5) 高知市立市民図書館資料再利用実施要綱

(平成11年5月1日制定)

改正 平成18年4月1日

(目的)

第1条 この要綱は、高知市立市民図書館（以下「図書館」という。）で除籍となつた図書館資料のうち再利用可能なものを有効に活用するため、高知市財産条例（昭和39年条例第13号）第5条第5項に基づき市内の公共施設等に提供することに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(再利用図書館資料)

第2条 再利用図書館資料は、除籍資料及び図書館に寄贈された図書等で図書館で利用しないもののうち再利用可能なものとする。ただし、第三者への譲渡が禁止されているものを除く。

(再利用図書館資料の提供先)

第3条 再利用図書館資料の提供先は、次のとおりとする。

- (1) 高知市が設置する施設。
- (2) 図書館に団体貸出の登録をしている地域文庫及び団体。
- (3) その他高知市立市民図書館長（以下「館長」という。）が特に認めた施設及び団体。

2 前項の規定にかかわらず再利用図書館資料は、必要に応じて、前項に規定するもの以外にも提供することができる。

(再利用図書館資料の提供方法等)

第4条 再利用図書館資料は、図書館が指定する期日、場所において、提供先が選択するものとする。

2 再利用図書館資料は、無償とする。ただし、再利用図書館資料の搬出に要する経費は、提供先の負担とする。

3 再利用図書館資料の提供に当たっては、提出先から受領書を徴するものとする。ただし、第3条第2項の場合は、この限りでない。

(補則)

第5条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し、必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(6) 高知市立市民図書館資料収集方針

(平成28年1月1日施行)

高知市立市民図書館は「市民の図書館」を理念として、市民の情報要求に応える資料を収集し、情報の提供を行うことによって、個人の完成と市民社会の発展に貢献し、高知に生きる人々に力と喜びをもたらすことを使命とする。

そのために、高知市立市民図書館は、社会の変化や時代の要請等に柔軟に対応し、住民一人ひとりに寄り添い、課題解決を支援する図書館の実現をめざす。また、高知県の政治・経済・文化の中心地である県都の図書館として地域社会の知的基盤としての役割を担う。

高知市民図書館は、以上の目的を達成するために、次のとおり高知市民図書館資料収集方針を定める。

I 基本方針

1 「図書館の自由に関する宣言」を尊重し、次の点に留意して市民の知る自由を保障するために資料収集を行う。

- (1) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
- (2) 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- (3) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。
- (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- (5) みだりに個人のプライバシーを侵す資料、宗教的・政治的に特定の団体の宣伝のみを目的とする資料、商業的利益のみを目的とした資料は、収集の際に留意する。

2 市民のさまざまな情報要求に応えることを原則とする。また、地域の実情や社会の要請に十分留意するだけでなく、潜在的な要求や将来を見据えた要求も考慮して収集する。特に現代の社会問題を取り扱った資料は積極的に収集する。

- 3 年齢・身体的条件・文化的背景に関わりなく誰もが利用できるように、多様な形態の資料を幅広く収集する。
- 4 高知県に関する資料は積極的に収集するとともに、特設文庫・資料、土佐近代文学関係資料については、歴史的貴重資料として適切な管理を行う。
- 5 地域を支える情報拠点をめざし、中央館、地域図書館、地域図書室、移動図書館、子ども科学図書館のそれぞれの役割、機能に応じた資料を収集する。
- 6 高知県立図書館と資料構成の相互補完を図りながら、幅広く収集する。また、高知点字図書館、県内の公共図書館、その他の関係機関等との関係性を考慮し、収集する。

II 資料別収集方針

1 図書

(1) 教養、娯楽、趣味、実用書

日々の市民の暮らしの中から出てくる情報要求を基にしてあらゆる分野における図書を収集する。必要に応じて複本もそろえる。

(2) 専門的図書、参考図書

課題解決を支援する基本的な図書を幅広く収集する。高度に専門的、学術的な図書は、地域の実情など必要に応じて収集する。新学説、改訂版等が出れば更新を図る。

年鑑・年報・統計書・白書などは、総合的なもの、各分野の基本的なもの、主要な団体が発行するものを収集する。

(3) 児童図書

子どもの成長を助けるもの、日々の子どもの要求に応えるもの、成人するまで継続的に読書活動を支援するものを、各年齢層に合わせて豊かに収集する。

(4) 外国語で書かれた資料

多文化サービスの提供を意識し、利用者の要望や在住外国人が利用できる外国語資料を収集する。

(5) バリアフリー資料

年齢・身体的条件に関わらず、あらゆる人が利用できる資料の収集に努める。

2 逐次刊行物

(1) 新聞

主要な全国紙、地元地方紙を中心に、必要に応じて専門紙を収集する。

(2) 雑誌

各分野の主要なもの及び市民の要求・趣向を反映したものを収集する。

(3) その他の逐次刊行物

必要に応じて収集する。

3 高知県関係資料

(1) 高知県に関する資料を積極的に収集する。

(2) 提供及び保存のため複数収集することを原則とする。

(3) 高知県に関する歴史的な資料は、他機関と連携しながら保存に努める。

(4) 近代を中心とする高知県の文学に関する資料を収集する。

4 特設文庫・資料

寄贈者又は元の所蔵者が高知県人であるか、内容が高知県に関するもので、一般的な提供には適さない貴重なコレクション（資料）を収集する。

5 視聴覚資料

学習、教養、実用に役立つ資料を収集する。また、評価の定まった作品を中心に、多様なジャンルの作品を収集する。バリアフリー資料については、留意して収集する。

6 その他

メディアの進展に照らして、適切な資料を検討して収集する。また、必要に応じて、データベース、デジタル資料、インターネットなどの情報資源の提供に努める。

III 館別収集方針

1 中央館

中央館は、市民図書館の総合資料センターとして地域図書館、地域図書室、移動図書館を補完し、課題解決支援の中核となるよう、各分野の資料を体系的に収集した蔵書構成をめざす。

2 地域図書館・地域図書室

地域図書館・地域図書室は、地域の資料センターとしての特色を生かし、地域住民の要求に応えるような資料を収集する。

3 移動図書館

近くに図書館施設のない住民へのサービス提供を目的とし、教養、娯楽、趣味、実用書、児童図書、高知県関係資料など貸出し用の図書を収集する。

4 子ども科学図書館

自然を豊かに捉え、科学的な目を養うための学習の基地として、科学に関係する図書や雑誌等を充実させ、各種標本など博物的資料も必要に応じ収集する。

附 則

- 1 この資料収集方針は、平成28年1月1日から施行する。
- 2 高知市民図書館資料収集方針（1992年3月28日）は、廃止する。

（7）高知市民図書館資料収集基準

（平成28年1月1日施行）

高知市民図書館資料収集方針に基づき、高知市民図書館の資料を選定し、収集するに当たっての具体的な基準を以下のとおり定めるものとする。

第1章 資料選定の実務

I はじめに

資料を選定するに当たっては、「高知市民図書館資料収集方針」を基本とする。

II 選定資料の範囲

選定の対象とするのは、次の資料とする。

1 図書

- (1) 一般図書（教養、娯楽、趣味、実用書、専門的図書）
- (2) 参考図書
- (3) 児童図書
- (4) マンガ
- (5) 外国語で書かれた資料
- (6) バリアフリー資料

2 逐次刊行物

- (1) 新聞
- (2) 雑誌

3 高知県関係資料

4 視聴覚資料

5 その他

III 資料の収集方法

資料の収集は、購入又は寄贈によるものとし、以下のことに留意する。

1 購入資料

市民のあらゆる情報要求に応えるために、以下のことに留意して資料を選定する。

- (1) 各現場の職員が実態に即した選定を行う。
- (2) リクエストには収集方針に照らして可能な範囲で応える。
- (3) 高額な資料については、館内職員で構成する図書選定委員会に回り、購入決定する。また、高知県立図書館等と協議しながら資料分担を図っていく。

2 受贈資料

一般購入資料の収集方針、選定基準に準ずるものとする。

- (1) 一般資料の受贈は、本館・分館・分室など館別収集方針に沿って選定する。
- (2) 個人の出版物については、資料的価値や利用予測などを考慮して、個々に判断する。
- (3) 官公庁、各種団体には定期的に寄贈依頼を行う。特に逐次刊行物の欠号のないように注意する。

IV 資料の更新、書庫入れ基準

1 基本的な考え

- (1) 開架資料は新鮮さを保つために、収容冊数、増加冊数を考慮しながら常時行うことを心がける。
- (2) 書庫入れすることによって蔵書構成にバランスを欠くことのないよう適時その主題の補充に努める。
- (3) 類書のない基本資料で、今後も利用が予測されるものについては買い替える。買替えのできないものは、製本をする。ただし、内容の新しさ、経済性を考慮する。

2 更新、書庫入れの対象資料

(1) 形態上使用に堪えない資料

- ア 破損（切り取り、壊れなど）したもの
- イ 汚損（汚い、書き込みなど）したもの

- (2) 利用価値が下がった資料
 - ア 定期的に刊行される資料で最新刊以前のもの（年鑑、白書など）
 - イ 出版年が古く利用の少ない資料
- (3) 上記を備えた複本

V 不用資料及び除籍資料、移籍資料決定の基準

市民の情報要求に応えるため、高知市民図書館が所蔵する資料を常に新鮮で有効な状態に維持・整備するとともに、資料の円滑な更新を行うための除籍に関する必要な事項を次のとおり定める。

1 基本的な考え

- (1) 事象の変化により資料的価値が著しく減少した資料を除籍することにより、書架の有効利用を図り、常に質の高い新鮮な資料構成の維持に努める。
- (2) 長期間にわたり所在が確認できない資料を除籍することにより、現存する資料を正確に把握するとともに、必要な資料の補充を行い、適正な資料構成の維持に努める。
- (3) 蔵書構成を考慮し、資料の移籍等によって資料の有効活用を図る。

2 除籍基準

除籍の対象資料は次のとおりとする。

- (1) 亡失によるもの
 - ア 災害及び不慮の事故によるもの
 - イ 現品弁償不能及び回収不能となったもの
 - ウ 蔵書点検等において所在不明となり調査してなお2年以上不明のもの
- (2) 汚損、破損によるもの
 - 汚損、破損の程度が甚だしいもの。ただし、修理製本可能なものは除く。
- (3) 資料の更新によるもの
 - ア 分館・分室・移動図書館の資料は、受け入れ後7年を経過したものは除籍の対象とする。
 - イ ただし、上記の資料は他館室への移籍に努力する。
- (4) 不用と判断されるもの
 - 複本、類書及び内容等で不用と判断されるもの
- (5) 長期未返却等で10年間以上不明のもの

3 除籍対象外資料

次の資料は原則として除籍対象外とする。

- (1) 各分野の基本図書と評価される資料（記述内容の新旧にかかわらず、各分野の基礎的又は歴史的価値を有するもの）
- (2) 類書が他にないもの、又は極端に少ない分野の資料
- (3) 絶版、その他の事情により再び収集することが困難でかつ有用な資料

第2章 共通選定基準

選定者は、豊かな心情と広い視野を持ち、公平・中正な態度で時代感覚にあった積極的な収集を行うことを基本とし、資料の選定に当たっては次の観点を中心に置き行う。

1 選定基準における一般的観点

- (1) 多数の利用者の要求に応え得るもの
- (2) 現在及び将来において要求されるもの
- (3) 図書にあっては造本のしっかりしているもの
- (4) 適正な価格のもの
- (5) 収集方針、蔵書構成に見合ったもの

2 全般的な選定基準

- (1) 利用者の年齢層などを考慮し、その読書能力に応じたものを選定する。
- (2) 目前の興味だけでなく広い視野から、地域社会の要求を考える。
- (3) レファレンスに応えられるものを収集する。
- (4) 課題解決を支援する資料を選定する。
- (5) 正確さや新しさに留意し、一般書、児童書、専門書、実用書など同種の資料と比較して判定する。
- (6) できるだけ分かりやすい語句を用いた読みやすい文章のものを選定する。絵画・写真は分かりやすく正確であるかに留意する。
- (7) 読みやすい書体と活字の大きさに留意して選定する。また、挿画、図集、写真集は鮮明で濃淡が豊かな印刷のものを選定する。
- (8) 資料の形態上、貸出や保存に難があるものについては、選定に当たって慎重に判断する。

第3章 主題別選定基準

収集する資料の主題別の選定基準は次のとおりとし、各分野・分類における詳細な基準は別表1及び別表2のとおりとする。

る。

1 図書

(1) 一般図書（教養、娯楽、趣味、実用書、専門的図書）

- ア 市民の情報要求に応え、課題解決の支援ができる資料、時代の流れに即応した資料をあらゆる分野において収集する。
- イ 市民の生活や職業に役立つもので、分かりやすく信頼性のある実用書を収集する。また、あらゆる分野の入門書、概説書を揃える。
- ウ 高度に専門的な資料は、収集の際、留意する。
- エ 話題性のある図書、書評で取り上げられている図書、受賞した図書は積極的に収集する。
- オ 歴史的、社会的に評価の定まっているもの（古典、名作等）を収集する。
- カ 中高生を中心とした若者（ティーンズ）向けに様々な分野への興味関心を育てる資料を幅広く揃え、成人まで読書習慣を維持し、自己実現のために活用できる資料を収集する。

(2) 参考図書

- ア 市民の調査・研究に役立つ参考図書を積極的に収集する。
- イ 参考図書は、社会情勢に合わせて適宜更新する。
- ウ 辞典・事典・便覧・ハンドブックは基本参考資料となるため、過度に専門的なものを除き、できるだけ収集する。
- エ 年鑑・白書は各主題にわたり、基本的なものは幅広く収集する。
- オ 統計資料は、国全体に及ぶものは積極的に収集する。また、特殊な主題を扱っている統計については、必要に応じて収集する。

(3) 児童図書

- ア 乳幼児から小学生までのあらゆる興味に対応できるよう、幅広く資料を収集する。紙資料だけでなく、触る絵本や布絵本など多様な形態の資料も収集する。
- イ 各分野の基本図書（評価の定まった資料）、学習や研究の助けとなる図書は、漏れなくかつ十分な複本を揃える。また、基本図書は日常的に維持、更新して欠本の生じないようにし、品切れ、絶版となった基本図書は保存に努める。
- ウ 絵本は子どもの知的、情緒的経験を広げ、想像力を養うものを中心に収集する。
- エ 評価の定まった絵本作家の作品は、できるだけ漏れないように収集し、可能な範囲で原書の絵本も収集する。また少ない点数でも、様々な国の絵本が揃うように努める。
- オ 紙芝居は、画面の絵と語られる文が調和しているものを収集する。また、子どもの生活に密着した題材を扱ったものの、子どもの想像の世界を広げられるものを収集する。
- カ 各国、各地方の昔話、神話、伝説を幅広く収集する。
- キ ノンフィクションは、科学的な考え方やものの見方を育て、将来へ向けて子どもの視野を広げる資料を収集する。
- ク 保育園、幼稚園、小学校、地域文庫などと連携しながら、読書活動の援助となるような図書を収集する。

(4) マンガ

- ア 評価の定まった作品を主として、芸術性・時代性を兼ね備えた作品を収集する。
- イ マンガは、原則完結しているものを対象として、収集する。
- ウ マンガの文化や歴史などについて知ることのできる資料は、積極的に収集する。
- エ 学習マンガ及び入門書的な役割を果たすマンガなど、多岐にわたる分野への理解に役立つものを収集する。
- オ 活字を読むのが困難な場合でも、読書の楽しみを得られるものを収集する。

(5) 外国語で書かれた資料

利用者の要求を踏まえた言語のものを収集する。特に、日本を紹介した資料は積極的に収集する。

(6) バリアフリー資料

読書に障害のある人でも利用しやすい形態の資料を収集する。

2 逐次刊行物

逐次刊行物は高知県立図書館との資料提供と保存・管理の連携をとりながら収集する。

(1) 新聞

主要な日刊紙を中心に各種新聞を収集する。ただし、政党機関紙や宗教新聞に類するものは寄贈によるものとする。

(2) 雑誌

- ア 雑誌は最新の情報が得られる資料なので、市民の暮らしや楽しみに役立つもの、調査研究に役立つものを積極的に幅広く収集する。
- イ 各分野の基本的な雑誌は、収集漏れないように留意する。
- ウ 市民の趣向や流行に留意し、新鮮な雑誌を収集する。

3 高知県関係資料

高知県に関する次の資料を積極的に収集することを原則とする。なお、収集、保存、管理、提供についての具体的な取扱いは別途「高知県関係資料の取扱い要項」にて定める。

(1) 内容が高知県又は高知県人に関するもの

- (2) 高知県人又は高知県に深い関わりをもつ人が著者・訳者等となっているもの
- (3) 高知市の行政資料
- (4) 戦前の刊行で当館のみ所蔵する資料は貴重書とする。

4 視聴覚資料

資料の特性を生かし、市民の文化、教養の向上に資すると認められる資料を収集する。特に以下の分野に留意する。

- (1) 映像資料
 - ア 高知県及び地域に関する資料
 - イ 視覚及び視覚障害者等に配慮した音声ガイド、日本語字幕付き及び手話付き資料などのバリアフリー資料
 - (2) 録音資料
 - ア 高知県出身の作詞・作曲家、歌手、演奏家により作成された資料
 - イ 高知県及び地域に関する資料やその地域の音源を使用し、作成された資料
 - ウ 朗読、講演会、ラジオ番組の収録及び落語・漫談・浪曲等の視覚障害者や高齢者の鑑賞に配慮した資料
 - (3) その他
 - メディアの進展に照らして、その普及状況等を考慮し、適切な資料を収集する。
- 5 その他
データベースやデジタル資料などは収集の際、市民のニーズや有用性を十分考慮する。

附 則

- 1 この資料収集基準は、平成28年1月1日から施行する。
- 2 高知市民図書館図書館資料収書基準（1996年3月）は、廃止する。

別表 1

（一般図書）

区分	分類	類別収集基準
総記	0類	<ul style="list-style-type: none"> ● 百科事典、年鑑等は幅広く収集する。 ● 図書館に関する資料、書誌・目録類、関係機関に関する資料は積極的に収集する。 ● 情報科学は最新の情報を積極的に収集する。
哲学	1類	<ul style="list-style-type: none"> ● 哲学・思想関係は、なるべく平易に書かれ、かつ包括的なものを選ぶ。 ● 西洋、東洋の古典から現代までの哲学書を偏りなく収集する。現代を代表する哲学者の著作も積極的に収集する。 ● 代表的な宗教の研究書、経典、事典や参考図書を偏りなく収集する。 ● 評価の定まらない新興宗教は慎重に選定する。 ● 古典的な宗教家の著作や各宗教の聖人の伝記も収集する。 ● 心理学は専門的な著作のほか、実用書も収集する。 ● 超心理学、心霊研究、易占の分野は、厳選して収集する。
歴史	2類	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史資料は、幅広い利用を考慮し、一般向けに書かれた歴史読物から入門書、啓蒙書、研究書、史料まで多様なレベルのものを収集する。 ● 各分野の基本書を体系的に収集する。 ● 歴史は学説や歴史観による対立があるので、それぞれの観点に立つ多様な資料を偏りなく収集する。 ● 人名辞典、人名録などレファレンスに役立つものを収集する。 ● 伝記は客観的なデータに基づいた資料を選定し、日本人、外国人を問わず幅広く収集する。 ● 地理、地誌は最新のデータに留意し収集する。
社会科学	3類	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代の社会問題を取り扱った資料を積極的に収集する。 ● 平和、人権、社会福祉、薬害、障がい者問題に関する資料は積極的に収集する。 ● 政治学及び政治事情の関係資料は多様な観点のものを収集する。 ● 地方自治に関する諸問題を扱った資料を収集する。 ● 法律関係資料は、解説書、法令集、判例集等を法令の改廃に留意して収集し、市民生活に役立つ実用的なものも収集する。 ● 経済、経営、社会学関係資料は、入門書、概説書及び実用書の最新のものを収集する。 ● 南海地震や風水害に備え、防災、減災に役立つ資料は積極的に収集する。 ● 統計書は、信頼性の高いもの、資料的価値の高いものを収集する。 ● 教育関係資料は、教える側、学ぶ側、保護者やボランティアなど教育分野の資料を求める利用者のそれぞれの立場に立った資料の収集に努める。 ● 民俗・伝説は、索引や出典に留意し収集する。

区分	分類	類別収集基準
自然科学	4類	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民が自然科学全般及び主要な個別分野の状況を概観できるような入門書、概説書を中心に収集する。 ● 最新の情報を提供できるよう留意し、最新の分野について分かりやすく書かれた本は積極的に収集する。 ● 自然科学の分野は、非常に細分化・専門化されているので、個別分野の高度な専門書は収集しない。 ● 医学、健康増進に資する資料は、利用者が正確な知識、情報を得られるものを幅広く収集する。
技術	5類	<ul style="list-style-type: none"> ● 科学技術は最新の情報を常に提供できるように留意し、最近の動向について、分かりやすく書かれた資料は積極的に収集する。 ● 高度で専門的な工学書は、利用の見込める資料のみ購入する。 ● エネルギー、環境問題については積極的に収集する。 ● 趣味や実用に役立つ資料は幅広く収集する。 ● 家政学は利用が多いので積極的に購入する。 ● 衣服・手芸・料理の分野では、利用者の要求に留意し、実用書を中心に収集する。 ● 住居、家庭衛生に関しては、独立した各分類に留意しながら積極的に収集する。 ● 育児や子育て支援に役立つ資料は、積極的に収集する。
産業	6類	<ul style="list-style-type: none"> ● 地場産業及び観光等、産業振興に役立つ資料を積極的に収集する。特に、農業分野の資料は積極的に収集する。 ● ビジネス支援に役立つ資料を積極的に収集する。 ● 産業社会の新しい動向について書かれた資料は、積極的に収集する。 ● 趣味に役立つ資料（園芸、造園、ペットの飼い方など）は、幅広く収集する。
芸術	7類	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の教養・趣味・娯楽に役立つ資料を、鑑賞、研究と製作・実技との両面にわたり、幅広く収集する。 ● 美術全集、画集、写真集、工芸名品集は、基本的なものを中心にできるだけ幅広く収集する。ただし、極めて高価なものについては、慎重に判断する。 ● 趣味の分野は、入門書を中心に幅広く収集する。 ● 市民の趣向、流行に留意し、新しい分野についての情報も迅速に提供できるように努める。 ● スポーツは、各競技の基本書を中心に市民の健康増進に役立つ資料を収集する。
言語	8類	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界各国の言語の辞書や学習書は、豊富に収集する。 ● 国語辞典は、基本的なものは漏れなく収集する。 ● 特殊辞典（類語、語源、古語、流行語など）も幅広く収集する。 ● 挨拶、スピーチ、手紙、論文は実用に役立つ資料を幅広く収集する。 ● 外国語の学習と実用に役立つ資料を選択的に収集する。
文学	9類	<ul style="list-style-type: none"> ● 各分野について、基本的な作品、作品研究、作家研究など豊富な資料を収集する。 ● 古典文学は評価の定まったものを偏りなく収集する。 ● 時事性・話題性のある作品は、積極的に収集する。

別表2（児童図書）

区分	分類	類別収集基準
共通	0～8類	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもに分かりやすく、正確な情報を記述したものを収集する。 ● 図版、写真、イラスト、索引などに留意して資料を収集する。 ● 事典類を中心に、しらべ学習や総合的な学習、教科学習、人権・平和学習に対応できる資料を収集する。 ● 子どもの旺盛な知識欲に応えられるよう、子どもの発達段階に応じて、幅広い多様なテーマの資料を収集する。 ● 子どもたちの趣向や流行に留意して収集する。
文学	9類	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの発達段階に応じて豊かな想像力を養えるもの、子どもの視野を広げるものを中心に幅広く収集する。 ● 評価の定まった作家の作品は、積極的に収集、保存する。 ● 子どもに人気のある作品は、複本の収集を考慮する。

(8) 高知県関係資料の取扱い要項

第1章 高知県関係資料の範囲

I 高知県関係資料の範囲

高知県関係資料（以下、「K」とする。）とは、高知県全域を包括し、内容が高知県または高知県人に関するもので、豊かな蔵書構成を図るものとする。

II 判定の基準

1 高知県関係資料の判定

- (1) 内容が高知県または高知県人に関するものは「K」とする。
- (2) 高知県内で出版されたもののうち
 - ア 内容が高知県または高知県人についての出版物は「K」とする。
 - イ 内容が高知県または高知県人に関係ない出版物は一般書とする。
- (3) 高知県人または高知県に関わりをもつ人の著作のうち
 - ア 内容が高知県または高知県人についてのものは「K」とする。
 - イ 内容が高知県または高知県人に関係ないものは、1冊目は保存資料とし「K」とする。2冊目以降は一般書とする。

2 内容による判定

- (1) 単行本、雑誌などで部分的に「高知県の内容」であるもの
 - ア 主要なテーマを占めている場合は「K」とする。
 - イ 図書の4分の1以上を占めている場合は「K」とする。
 - ウ 内容によっては数ページでも「K」とする場合もある。
- (2) 全集（シリーズ）のうちの一部（1冊）が「高知県の内容」であるもの
 - ア 「K」としてその巻のみ購入する。
 - イ 抜き買いが困難な場合は、内容を検討のうえ全集（シリーズ）を購入し、該当図書のみ「K」とする。

3 高知県関係者の判定

- (1) 高知県内に在住または在職している人
- (2) 出身が高知県の人
- (3) 「高知県人名事典」「高知年鑑」などに収録されている人

第2章 収集と保存

I 収集方針

高知市民図書館資料収集方針及び収集基準に基づいて、積極的に収集する。

II 収集対象と保存・管理

1 高知県関係資料

収集方針および収集基準に基づき、保存のため複数収集することを原則とする。

- (1) 収集冊数は、2冊以上を基準とする。
ただし、購入価格や利用予測を考慮して増減する場合もある。
- (2) 保存資料の確保を確実にし、永久管理する。
 - ア 受け入れた1冊目は原則として保存資料とする。
 - イ 受贈等により基準冊数を超える冊数となった場合は分館分室での受入、または別置保存し汚損・紛失等の代替補填とする。
- (3) 保存資料は書庫内に保管、管理する。

2 特設文庫・資料

- (1) 範囲
寄贈者又は元の所蔵者が高知県人であるか、内容が高知県に関係するもので、一般的な提供には適さない貴重なコレクション（資料）
- (2) 保存は、中性紙の箱や紙袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に貼付する。

3 貴重書

- (1) 範囲と区分
高知県内の公共図書館等に所蔵する高知県関係資料を網羅した「高知県高知県関係資料総合目録（昭和48年）」に基づき、高知市民図書館の所蔵する高知県関係資料を次のとおり整理し、保存、管理、提供するものとする。
 - ア 貴重書
戦前（1945年）の刊行で当館のみ所蔵する資料、およびそれ以外の戦前の刊行物（当館以外にも所蔵する図書館があるが、所蔵数が少なく価値の高い資料）
 - イ その他
 - ① 「総合目録」発行以後の収書で当館のみの所蔵と認められる資料

- ② 個人の所蔵する資料のコピーは貴重書とする場合がある。
- (2) 保存は、中性紙の箱や袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に添付する。貴重書棚に別置き保管・管理する（一部大きいものは別に置く）。

4 土佐近代文学

- (1) 時代範囲
明治期以降の土佐の文学に深い関わりを持つ近世から現代までとする。
- (2) 資料の範囲（形態）
刊行物、原資料、物資料などあらゆる資料
- (3) 対象者
ア 県出身の文学者、文学研究者
イ 県出身の文学者、文学研究者と深い関わりを持つ者
ウ 県内の一般文学愛好者及び結社
- (4) 保存は、中性紙の箱や紙袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に貼付する。

第3章 整理

I 高知県関係資料の分類

1 分類

- (1) 高知県関係図書
ア 分類は、NDC新訂9版に準拠した「高知県関係資料の分類記号一覧表」によるものとする。
イ 分類の頭に「K」の別置記号を付ける。
 - (2) 高知県関係逐次刊行物
ア 「新図書館・高知県関係雑誌タイトル一覧表」によるものとする。
イ 分類の頭に「K」の別置記号を付ける。
- ##### 2 図書記号
- (1) 著者名（伝記は被伝者名）の読みの頭2文字をカナで表記する。
高知県関係者の読みの頭2文字をカナで表記する。著者名のない場合は書名の読みの頭2文字を付す。
 - (2) シリーズ、全集など総合書名の場合は、書名の読みの頭2文字をカナで表記する。
 - (3) 逐次刊行物は2段目を採番制として、分類ごとの番号を付す。3段目は巻号（通巻がある場合は通巻）を優先して付し、ない場合は刊行年（西暦4桁）を付す。
 - (4) 逐次刊行物のうち、K289（伝記）とK910.2（作家研究）は、2段目に番号ではなく、被伝者名や研究対象となる作家名の頭のカナ2文字を付す。
 - (5) K289のうち坂本龍馬を扱ったものは、特に資料数が多いため、特例として図書の場合は、K289（1段目）、サッカー著者名の頭1文字（2段目）とする。逐次刊行物は、K289（1段目）、サッカー採番（2段目）とする。

II 装備

1 高知県関係図書、高知県関係逐次刊行物

- (1) ラベルは茶色3段ラベルを使用する。
- (2) 書名が高知県関係資料を表さないもの（図書の一部を高知県関係資料とする場合等）、また分類と一致しないものについては背表紙及び表紙に高知県関係資料名を補記したテープなどを貼り、図書の検索をし易くする。
- (3) 保存資料はブッカーその他の装備を最小限にし、なるべく原型をとどめるようにする。「帯」「外箱」は保存する。
- (4) 詳細は別に定める装備マニュアルによるものとする。

2 貴重書

- (1) 資料への表示は次のとおりとする。
ア 「貴重書」印を中性紙箱等に押印する。
イ ラベルは茶色3段ラベルを使用し、ラベルの上部に「貴重書」のシールを貼付する。

第4章 利用と提供

I 高知県関係資料

- 1 1冊目の資料は保存を原則とする。
- 2 2冊目以上を館外貸出用とする。
- 3 館外貸出の出来ない資料についてはコピー・サービスで補う。ただし、高知新聞や合本など完全製本をした資料はその損傷を防ぐためコピーを禁止する。
- 4 図書館が作成したコピー資料は著作権法により館内閲覧とする。ただし、著者等が自らコピーしたものについては館外貸出してよいものとする。

Ⅱ 特設文庫・資料

特設文庫については、一般の高知県関係資料図書とは区別し、利用に際しては申請書の提出を求める。

- 1 貸出しは基本的にしない。ただし、公共機関等で広く文化を高揚する目的で特別貸出を行う場合がある。
- 2 館内閲覧は資料の状態に応じて異なる。
- 3 コピーは不可。写真撮影は可能。
- 4 写真文庫のネガ・フィルム類の持出しは禁止する。

Ⅲ 貴重書

利用と提供の取扱いは特設文庫に準ずる。

Ⅳ 土佐近代文学

利用と提供の取扱いは特設文庫に準ずる。

令和2年度（2020年度）

オーテピア高知図書館 図書館要覧

令和2年6月発行

訂正版 令和2年8月発行

編集発行 オーテピア高知図書館
 （高知県立図書館・高知市立市民図書館）
〒780-0842 高知市追手筋 2-1-1
 TEL 088-823-4946
 FAX 088-823-9352
 <https://otepia.kochi.jp/library>

